



OYABE

# 小 矢 部 市 観 光 振 興 プ ラ ン

改訂版

見て来て体験 メルヘンおやべ



平成 26 年 3 月  
小 矢 部 市



## 目 次

<b>第1章 観光振興プランの見直しについて</b> .....	<b>1</b>
1. 観光振興プランの見直しの目的	1
2. 計画の期間	2
3. 計画の策定体制	2
<b>第2章 小矢部市の観光を取り巻く現状と課題</b> .....	<b>3</b>
1. 国内の動向と国の取り組み	3
(1) 国内の動向	3
(2) 国の取り組み	6
2. 富山県内の動向と富山県の取り組み	8
(1) 富山県内の動向	8
(2) 富山県の取り組み	10
3. 小矢部市の動向	12
(1) 観光客入込数	12
(2) 観光情報（ホームページ）アクセス数	14
4. 小矢部市を取り巻く環境変化	15
(1) 東海北陸自動車道全線開通と北陸新幹線の開業	15
(2) 北陸新幹線のルートと小矢部市ゆかりの「義仲・巴」進軍ルート的一致	18
(3) (仮称)三井アウトレットパーク北陸小矢部の開業（東部産業団地造成事業）	21
(4) 小矢部市美術活動拠点施設等全天候型施設の整備	22
5. 調査にみる北陸地域への観光と小矢部市の評価	23
(1) 北陸地域を訪れた経験と小矢部市の認知度	23
(2) 北陸新幹線を使った北陸地域への観光意向	23
(3) 北陸新幹線を使った北陸地域の観光で巡りたい地域、泊まりたい地域	24
(4) 利用する北陸新幹線停車駅と北陸地域に着いてからの移動手段	25
(5) 北陸地域の観光で体験したい項目と小矢部市で魅力・関心を抱く資源	26
(6) 倶利伽羅古戦場等「義仲・巴」にまつわる小矢部市の史跡の観光意向	27
(7) (仮称)三井アウトレットパーク北陸小矢部への来訪意向と周辺観光意向	28
(8) 小矢部市のエリア別の資源	29
(9) 小矢部市内の交通手段	35
6. 小矢部市の課題	37



# 第1章 観光振興プランの見直しについて

## 1. 観光振興プランの見直しの目的

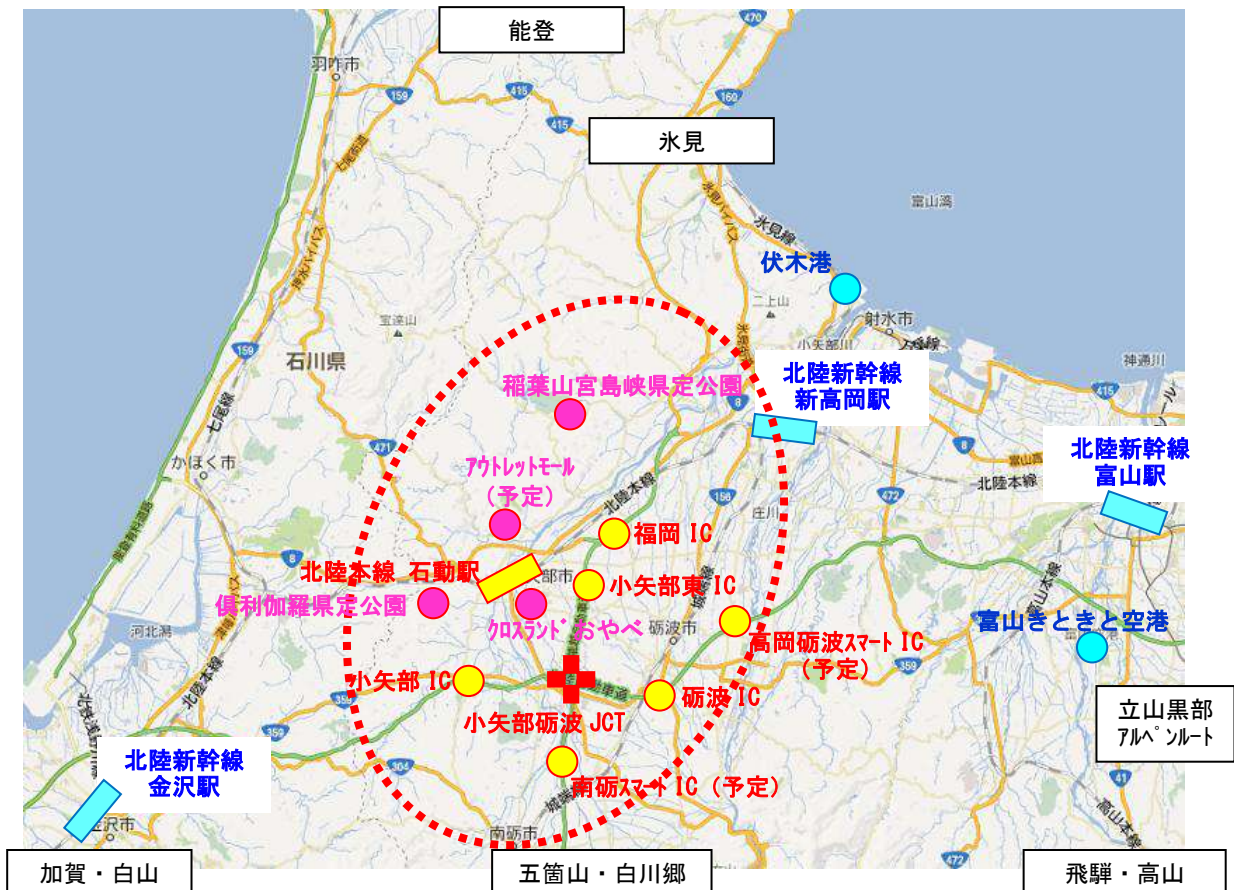
平成21年度に策定した小矢部市観光振興プランは、平成20年7月の東海北陸自動車道の全線開通と能越自動車道が北に向かって着実に整備が進む中で、中京圏からの能登方面への主要ゲートとしての可能性に着目し、小矢部市内のインターチェンジを基点に国道8号をはじめとする主要幹線道路やJR北陸本線等を活用した観光振興を図ることを目的とした。

その後、本市の観光を取り巻く環境は変化し、大きなチャンスを迎えている。第一に、平成27年春の北陸新幹線の開業であり、第二に、(仮称)三井アウトレットパーク北陸小矢部(以下「アウトレットパーク」と記す)の進出である。首都圏からの北陸新幹線を利用した観光客の受け入れの整備や、周辺市町村と連携した観光施策、アウトレットパークを訪れる顧客をどのように取り込むかが緊急の課題となっている。

そのため、平成21年度に策定した小矢部市観光振興プランを基本とし、交流人口の増加や産業振興、ひいては小矢部市の活性化につなげることを目指し、旅行形態や環境等の変化を踏まえた見直しを図るものとする。

また、倶利伽羅源平ラインを中心に倶利伽羅県定公園認定区域を重点区域とするエリアは、平成22年に富山県の「歴史と文化が薫るまちづくり事業」モデル地域に認定され、「木曾義仲と巴・葵の伝説が息づくまちづくり」計画を策定、NHK大河ドラマ実現にむけて全国規模の情報発信と広域連携を図るための受け入れ環境や体制の整備事業をすすめてきた。平成26年度以降もこれらの事業を引き続き小矢部市の活性化につなげることを目指し、小矢部市観光振興プランの見直しにあわせて「義仲・巴」を活用した地域振興施策の体系化を図るものとする。

### ■北陸新幹線開業により想定される新駅から主要観光地への観光客の流れと小矢部市の主要玄関



## 2. 計画の期間

平成 21 年度に策定した小矢部市観光振興プランは、平成 30 年度までの 10 年間の計画である。策定から 5 年が経過した平成 25 年度に他計画との調整等を図りながら計画を見直し、平成 26 年度から平成 30 年度の 5 年間の計画を策定した。

平成 21 年	22 年	23 年	24 年	25 年	26 年	27 年	28 年	29 年	30 年
小矢部市観光振興プラン（平成 21 年度～平成 30 年度）									
前期（平成 21 年度～平成 25 年度）					後期（平成 26 年度～平成 30 年度）				

## 3. 計画の策定体制

事業実施にあたって、学識経験者、観光商工関係者、経済界関係者等をメンバーとした「小矢部市観光振興プラン策定委員会」を設置し、本計画の方針や内容に関する全般的な協議・検討を行う。

## 第2章 小矢部市の観光を取り巻く現状と課題

### 1. 国内の動向と国の取り組み

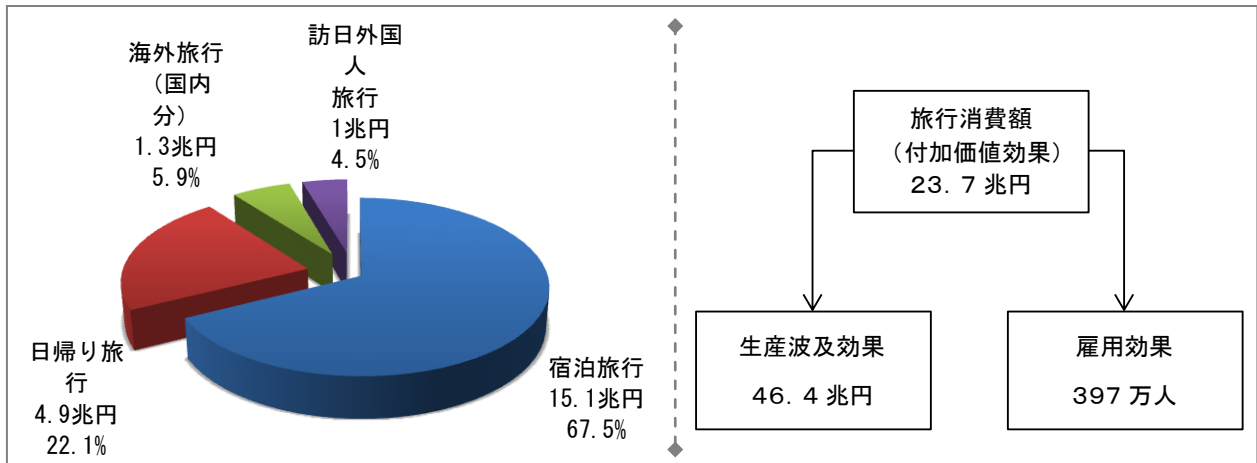
#### (1) 国内の動向

平成23年の国内における旅行消費額は、宿泊旅行が15.1兆円（対前年比6.2%減）、日帰り旅行が4.9兆円（同3.9%減）、訪日外国人旅行が1兆円（同23.0%減）で、これらを合計した国内の旅行消費額は、22.4兆円（同5.9%減）と推計されている。

国内の旅行消費が我が国経済にもたらす直接的な経済効果は、付加価値効果が10.8兆円、雇用効果が213万人と推計される。さらに、この国内の旅行消費がもたらす間接的な効果を含めた経済効果は、生産波及効果が46.4兆円（対国民経済計算産出額5.2%）、付加価値誘発効果が23.7兆円（対名目GDP5.0%）、雇用誘発効果が397万人（対全国就業者数6.2%）と推計されている。

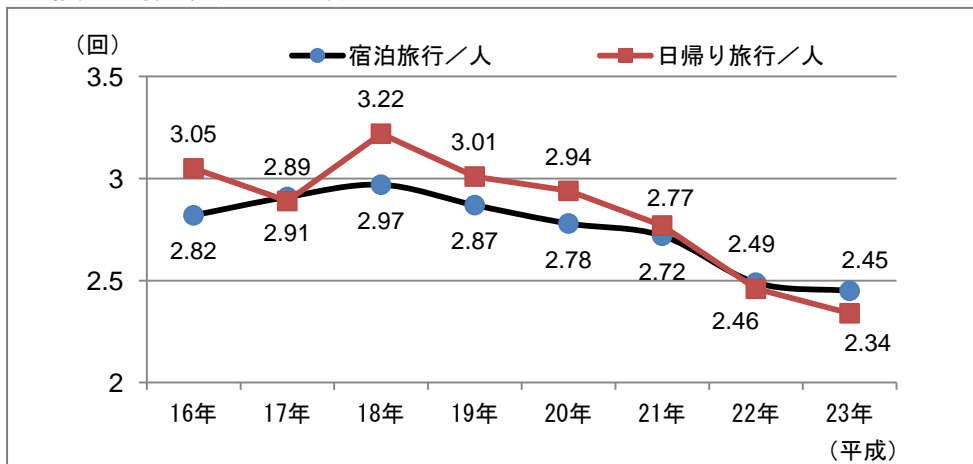
平成23年の国民1人当たりの旅行平均回数は、宿泊旅行が2.45回/人であり、平成22年の2.49回/人から減少した。日帰り旅行は2.34回/人であり、平成22年の2.46回/人から減少した。

#### ■国内の旅行消費額と日本国経済への貢献(平成23年)



資料：国土交通省 観光庁「旅行・観光産業の経済効果に関する調査研究」(平成25年3月)

#### ■旅行平均回数(平成23年)



資料：国土交通省 観光庁「旅行・観光産業の経済効果に関する調査研究」(平成25年3月)

国内旅行の種類、費用負担、形態は、「観光レクリエーション旅行」が約5割を占め、「個人負担」の旅行が7割以上、旅行形態では「個人旅行」が8割以上となっている。

旅行の内容は「周遊観光」（24.9%）と近場旅行の代表例である「温泉」（19.5%）が多く、これが日本の2大観光といえ、他の旅行はばらつきがみられ、多様化している。

旅行者の属性によって旅行タイプに違いがあり、家族旅行は「テーマパーク」「ゆったり過ごす」「自然を楽しむ」、夫婦旅行は「グルメ旅行」「都市観光」「ゆったり過ごす」、友人旅行は「わいわい過ごす」「グルメ旅行」「スポーツ」、一人旅は「わいわい過ごす」「都市観光」「祭り・イベント」が全体の比率より大きくなっている。

■国内旅行のマーケットシェア (％)

		2007年	2008年	2009年	2010年	2011年
旅行の種類	観光レクリエーション旅行	50.0	51.7	49.4	47.3	45.5
	帰省や家事のための旅行	22.4	24.5	20.2	21.7	22.0
	組織が募集する団体旅行	5.2	4.9	6.0	3.8	4.5
	出張や業務旅行	16.7	14.1	13.7	16.1	16.2
	会社がらみの旅行	3.6	3.2	4.5	2.7	3.5
	その他の旅行	2.1	1.7	6.2	8.4	8.2
費用負担	個人負担	77.6	81.1	75.6	72.8	72.0
	法人負担	20.3	17.2	18.2	18.8	19.8
旅行形態	個人旅行	89.1	90.3	83.3	85.1	83.7
	団体旅行	8.7	8.0	10.5	6.5	8.0

資料：公益財団法人日本交通公社「旅行者動向2012」（平成23年）

■属性別の国内旅行タイプ (％)

	周遊観光	温泉	テーマパーク	わいわい過ごす	グルメ旅行	スポーツ	都市観光	ゆったり過ごす	自然を楽しむ	祭り・イベント	海水浴	その他
全体	24.9	19.5	9.4	8.7	6.8	5.9	4.9	4.7	4.5	3.8	1.2	5.7
家族旅行	21.1	19.7	<b>17.6</b>	4.8	6.6	5.0	3.7	<b>6.7</b>	<b>5.4</b>	3.0	2.6	3.9
夫婦旅行	34.5	23.3	4.9	3.3	<b>7.8</b>	3.2	<b>6.7</b>	<b>4.8</b>	2.9	3.2	0.4	5.0
友人旅行	23.0	18.0	4.6	<b>17.7</b>	<b>6.2</b>	<b>10.2</b>	3.1	2.6	4.5	4.1	0.4	5.7
一人旅	18.4	9.9	2.7	<b>12.8</b>	6.5	5.5	<b>11.2</b>	1.6	4.3	<b>10.1</b>	0.1	16.9

資料：公益財団法人日本交通公社「旅行者動向2012」（平成23年）

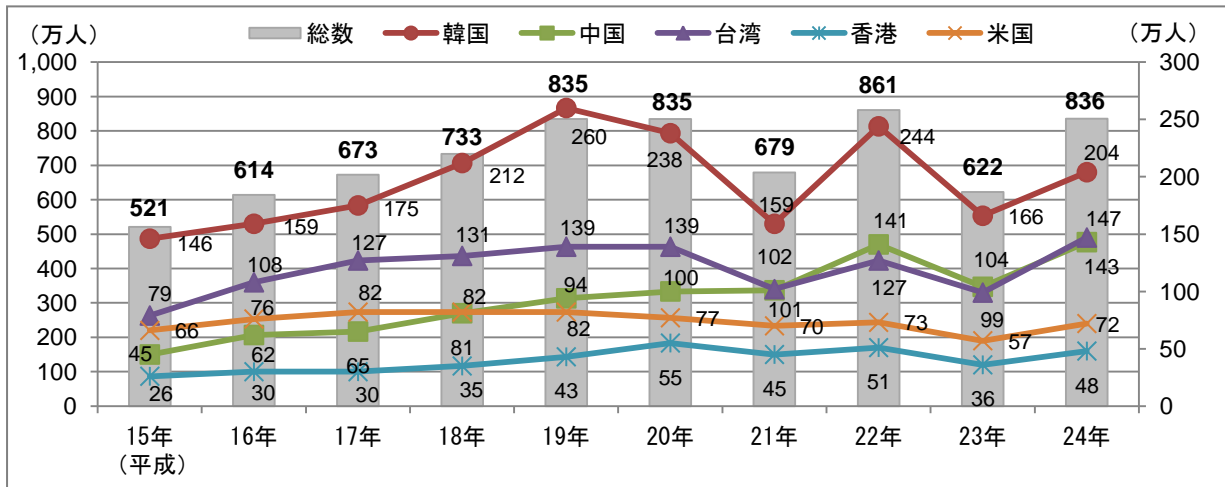


国内の訪日外国人旅行についてみてみる。

訪日外国人旅行客数は順調な増加傾向を続けたが、平成 21 年は世界金融危機や鳥インフルエンザの影響により、平成 23 年は東日本大震災や超円高の進行により大きく落ち込んだが、平成 24 年は平成 22 年の 861 万人には及ばないものの 836 万人に回復している。国・地域別に見ると、韓国が 204 万人（前年比 22.9%増）、台湾 147 万人（同 48.5%増）、中国 143 万人（同 37.5%増）、米国 72 万人（同 26.3%増）、香港 48 万人（同 33.3%増）の順となっている。

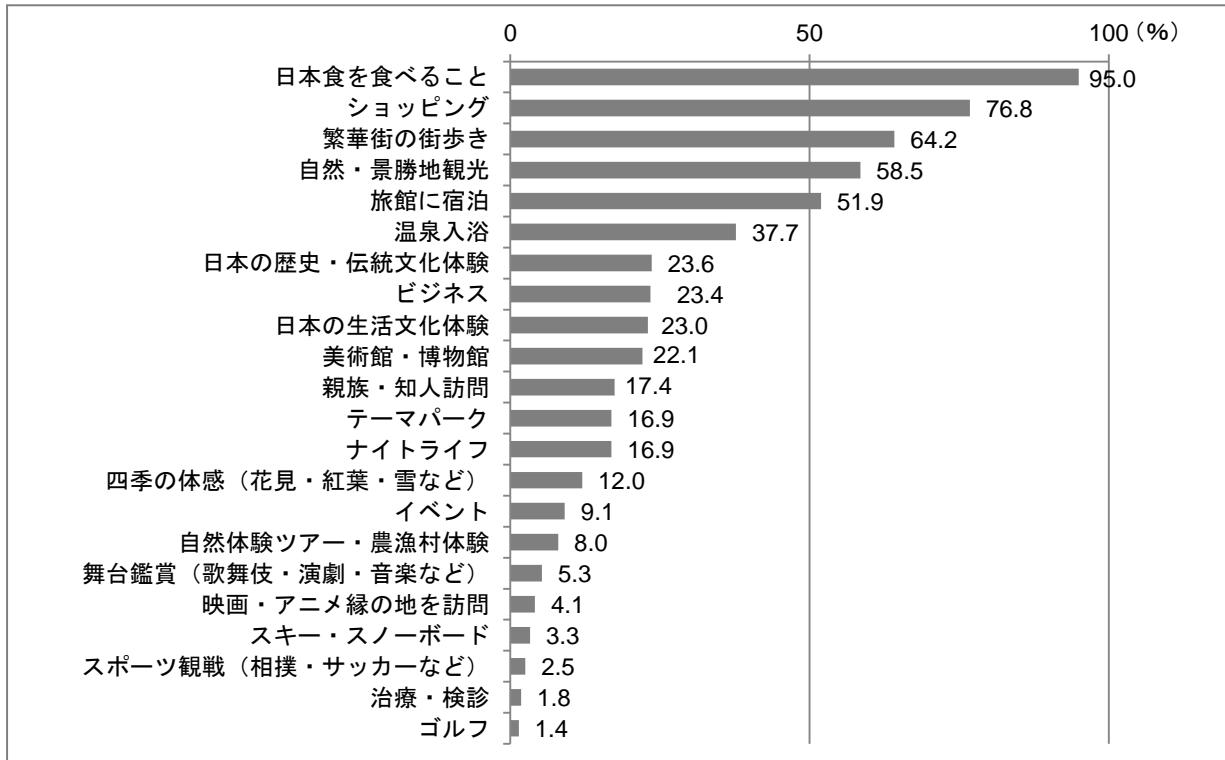
訪日外国人旅行客の活動は、「日本食を食べること」（95.0%）が最も多く、次いで「ショッピング」（76.8%）、「繁華街の街歩き」（64.2%）、「自然・景勝地観光」（58.5%）となっている。

■ビジット・ジャパン事業開始以降の訪日外国人旅行者数の推移



資料：日本政府観光局（JNTO）

■訪日外国人旅行の活動内容



資料：観光庁「訪日外国人の消費動向 平成 24 年 年次報告書」

## (2) 国の取り組み

国は、地域における消費の増加や新たな雇用の創出等の幅広い経済効果につなげ、活力に満ちた地域社会を実現するために、観光は極めて重要な成長分野としている。国内の観光需要を喚起するとともに、グローバル化が進む中で、急速に成長するアジアを始めとする世界の活力を取り込むことが重要であるとし、特に、人口減少・少子高齢化が進み、失われた20年間でヒト、モノ、カネの構造的な澱みが生じている中、国内旅行消費額に占める訪日外国人による消費額は今後成長する余地のある部分であり、地域への直接的な経済効果が大きいだけでなく、訪問した外国人観光客が発見した地域の魅力を海外に伝播することによる波及効果はさらに大きいと考えられている。

平成25年3月、成長戦略により力強い日本経済を立て直し、近隣諸国以上に魅力あふれる観光立国の実現に向け強力に施策を推進するべく観光立国推進閣僚会議を立ち上げ、「観光立国実現に向けたアクションプログラム」に施策をとりまとめた。これらの施策を実行することで、訪日外国人旅行者数2,000万人を達成することを目指す。

観光行政をめぐる最近の動きは次の通りである。

■観光立国推進基本計画の概要(平成 24 年 3 月 30 日閣議決定)

<p>基本的な方針</p>	<p>1. 震災からの復興（観光が、復興を支え、日本を元気づける）                  2. 国民経済の発展（観光が、日本経済と地域を再生する）                  3. 国際相互理解の増進（観光が、世界を惹きつける）                  4. 国民生活の安定向上（観光が人生を楽しく豊かにする）                  ※東日本大震災を踏まえ、「震災からの復興」を柱の一つとして掲載している。</p>
<p>計画期間</p>	<p>5 年間</p>
<p>目標</p>	<p>1. 国内における旅行消費額                  平成 28 年までに 30 兆円にする。【平成 21 年実績：25.5 兆円】</p> <p>2. 訪日外国人旅行者数                  平成 32 年初めまでに 2,500 万人とすることを念頭に、平成 28 年までに 1,800 万人にする。【平成 22 年実績：861 万人、平成 23 年推計：622 万人】</p> <p>3. 訪日外国人旅行者の満足度                  平成 28 年までに、訪日外国人消費者動向調査で、「大変満足」と回答する 45%、「必ず再訪したい」と回答する割合を 60%とすることを目指す。【平成 23 年実績：「大変満足」の回答割合 43.6%、「必ず再訪したい」の回答割合：58.4%】</p> <p>4. 国際会議の開催件数                  我が国における国際会議の開催件数を平成 28 年までに 5 割以上増やすことを目標とし、アジアにおける最大の開催国を目指す。【平成 22 年実績：国際会議の開催件数 741 件】</p> <p>5. 日本人の海外旅行者                  平成 28 年までに 2,000 万人にする。【平成 22 年実績：1,664 万人、平成 23 年推計：1,699 万人】</p> <p>6. 日本人の国内観光旅行による 1 人当たりの宿泊数                  平成 28 年までに年間 2.5 泊とする。【平成 22 年実績：2.12 泊】</p> <p>7. 観光地域の旅行者満足度                  観光地域の旅行者の総合満足度について、「大変満足」と回答する割合及び再来訪意向について「大変そう思う」と回答する割合を平成 28 年までにいずれも 25%程度にする。【実績値無し】</p>
<p>施策</p>	<p>&lt;観光庁が主導的な役割を果たすべき主な施策&gt;</p> <p>1. 国内外から選好される魅力ある観光地域づくり（観光地域のブランド化・複数地域間の広域連携等）</p> <p>2. オールジャパンによる訪日プロモーションの実施</p> <p>3. 国際会議等の MICE 分野の国際競争力強化</p> <p>4. 休暇改革の推進</p>

## 2. 富山県内の動向と富山県の取り組み

### (1) 富山県内の動向

富山県の観光客入込客数(延べ)は気象や全国的なイベントや社会現象等による変動はあるものの、概ね2,500万人から3,000万人の間で推移している。

主要観光地・施設の入込客数は、「海王丸パーク」が97万9千人と最も多く、次いで、「立山黒部アルペンルート」(88万5千人)、「高岡古城公園」(88万2千人)、「氷見番屋街」(87万1千人)、「道の駅新湊」(86万人)と続き、上位には県西部の主要観光地・施設が多い。

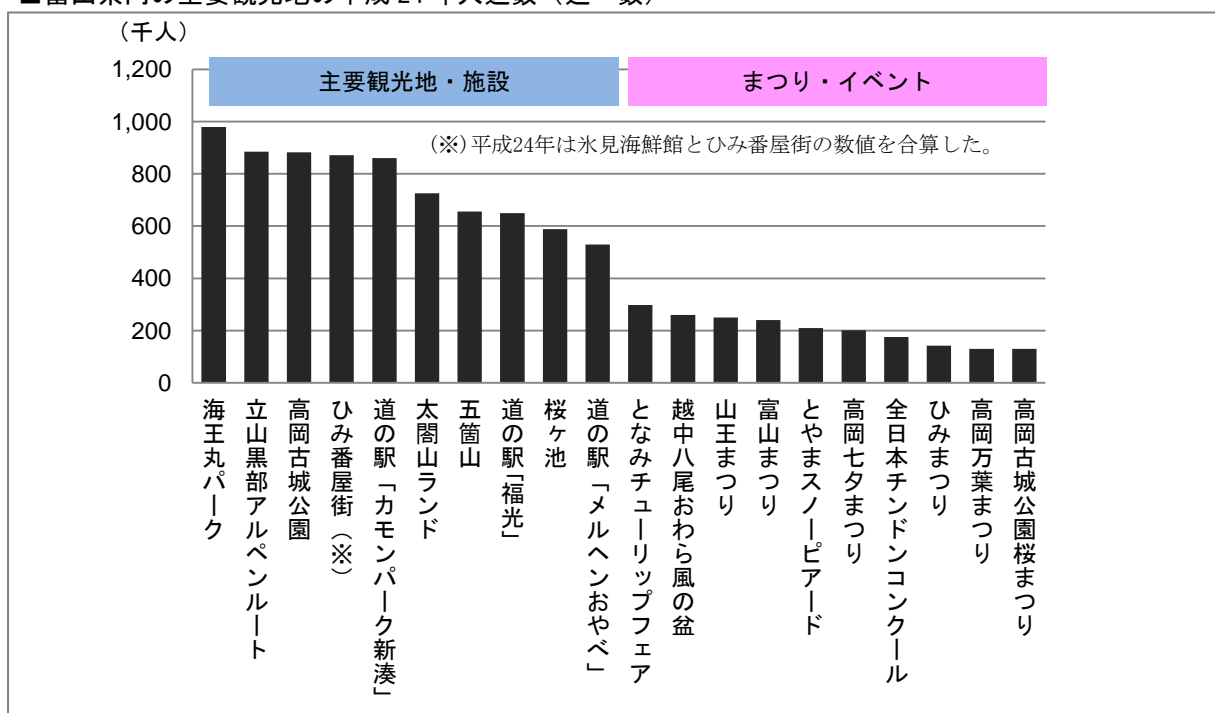
イベント・祭りでは、「となみチューリップフェア」が29万8千人と最も多く、次いで「越中八尾おわら風の盆」(26万人)、「山王まつり」(25万人)、「富山まつり」(24万人)、「とやまスノーピアード」(21万人)と続き、上位には県東部のまつり・イベントが多い。

■富山県の観光客入込数(延べ数)



資料：富山県観光客入込数(推計)

■富山県内の主要観光地の平成24年入込数(延べ数)



資料：富山県観光客入込数(推計)

富山県における外国人観光客等についてみてみる。

県内主要宿泊施設における外国人宿泊者数をみると、平成 21 年は世界金融危機や鳥インフルエンザの影響により、平成 23 年は東日本大震災や超円高の進行により大きく落ち込み、平成 24 年は 8 万 1 千人に回復している。国・地域別では台湾からが最も多く 3 万 3 千人、次いで中国（1 万 2 千人）、韓国（1 万人）となっている。

■ 県内主要宿泊施設における外国人宿泊者数 (人)

	平成 20 年	平成 21 年	平成 22 年	平成 23 年	平成 24 年
総 数	114,314	62,441	96,461	58,957	81,277
台 湾	38,190	21,285	31,591	24,121	<b>33,539</b>
韓 国	29,722	11,037	25,183	9,040	10,415
中 国	13,017	7,932	13,842	11,288	<b>11,753</b>
香 港	5,096	6,044	8,546	2,629	5,399
タ イ	1,633	1,354	1,812	747	3,243
小 計	87,658	47,652	80,974	47,825	64,349

資料：富山県観光客入込数（推計）

## (2) 富山県の取り組み

富山県は、観光振興と地域の魅力づくりを一体的に進めるため、平成20年4月に観光・地域振興局を設置して組織の充実を図るとともに、同年を「観光振興元年」と位置づけ、積極的な取り組みを行ってきている。観光振興の総合的かつ戦略的な推進を図るためのプランを策定するため、平成20年9月に、富山県観光振興戦略プラン策定会議を設置し、各界との意見交換会やアンケート調査等を通じて策定した富山県観光振興戦略プランをもとに観光振興を推進している。

### ■富山県観光振興戦略の施策

#### (1) 富山らしい魅力創出

- ① 地域資源の発掘と観光資源のブラッシュアップ
- ② 食のブランド化と高付加価値化
- ③ 個人観光客の多様なニーズに合わせた観光商品の開発
- ④ 県内周遊の促進、近隣県を含む広域ルートの開発
- ⑤ 冬季の魅力創出と通年観光

#### (2) 戦略的な PR

- ① 大都市圏等に向けた戦略的な情報発信
- ② 多様な個人客に向けた的確な情報発信
- ③ メディアの活用・連携
- ④ 官民一体、近隣県と連携した PR の推進

#### (3) 官民一体、県民こぞってのおもてなし環境の整備

- ① 地域の観光を支える人づくり
- ② 観光産業及び周辺産業の振興・連携
- ③ 県民の意織醸成
- ④ 受入環境の整備
- ⑤ 二次交通の確保・利便性向上

#### (4) 国際観光の推進

- ① 東アジアからのリピーター確保、通年の魅力発信
- ② 新規市場に向けた効果的な情報発信
- ③ 個人対応の情報発信と受入体制の整備

#### (5) コンベンションの誘致促進

- ① コンベンション開催環境の周知と営業活動の強化
- ② コンベンション開催に向けた支援の充実
- ③ アフターコンベンション等の充実

### ■富山県の観光振興事業

魅力創造	観光商品の開発支援、産業観光の推進、修学旅行等誘致促進、観光土産品の振興
誘客推進	戦略的広告活用・PR 事業、観光キャンペーン、物産展、東京アンテナショップ、観光パンフレット
おもてなし推進	観光振興戦略プランの推進、観光統計の整備、富山県観光連盟、観光人材の育成、とやま観光未来創造塾
国際観光	国際観光施策の企画・推進、海外における観光宣伝、外国語版観光パンフレット
コンベンション	コンベンション誘致、学会等開催費助成、コンベンションタクシー助成、富山コンベンションビューロー、旅行業法、通訳案内士、観光旅館施設整備資金
賑わい創出	環水公園・富山駅周辺の賑わいづくり、富岩水上ライン

### 【参考】石川県の取り組み

石川県は、観光分野の戦略である「新ほっと石川観光プラン」を平成17年3月に策定、同年4月に、交流人口の拡大に向けた取り組みを戦略的かつ一元的に進めていくために「観光交流局」を設け、観光誘客の促進に努めてきている。

平成20年9月には「海外誘客3倍構想」の達成を受けて新たに「海外誘客10倍増構想」を掲げ、平成21年3月には、学会誘致に加えて新たに民間企業の会議等の誘致を目指す「コンベンション誘致推進計画」や北陸新幹線開業効果を最大限に引き出して県内全域へ波及させるため、県民や関係団体、民間、行政が結集して取り組む戦略的アクションプランである「STEP21」を策定している。

「新ほっと石川観光プラン」策定後の、石川県の観光を取り巻く環境の変化に対応し、より具体的な施策を盛り込むため、平成23年3月には「新ほっと石川観光プラン」を改訂、これをもとに観光振興を推進している。

### ■新ほっと石川観光プラン（改訂）の施策

- (1) 本物の出会いと豊かな体験
  - ①石川のブランドの確立
  - ②伝統文化の振興
  - ③体験交流観光の推進
  - ④観光地の活性化とまちづくりの推進
  - ⑤MICE 誘致の推進
- (2) おもてなし
  - ①おもてなしの充実
  - ②人材の育成
- (3) 情報発信
  - ①効果的な情報発信
- (4) 海外誘客
  - ①海外誘客の促進
  - ②受入体制の整備
- (5) 広域周遊観光
  - ①広域周遊観光の推進
- (6) アクセスの整備
  - ①陸上交通網の整備
  - ②航空網の整備
  - ③二次交通の充実

### 3. 小矢部市内の動向

#### (1) 観光客入込数

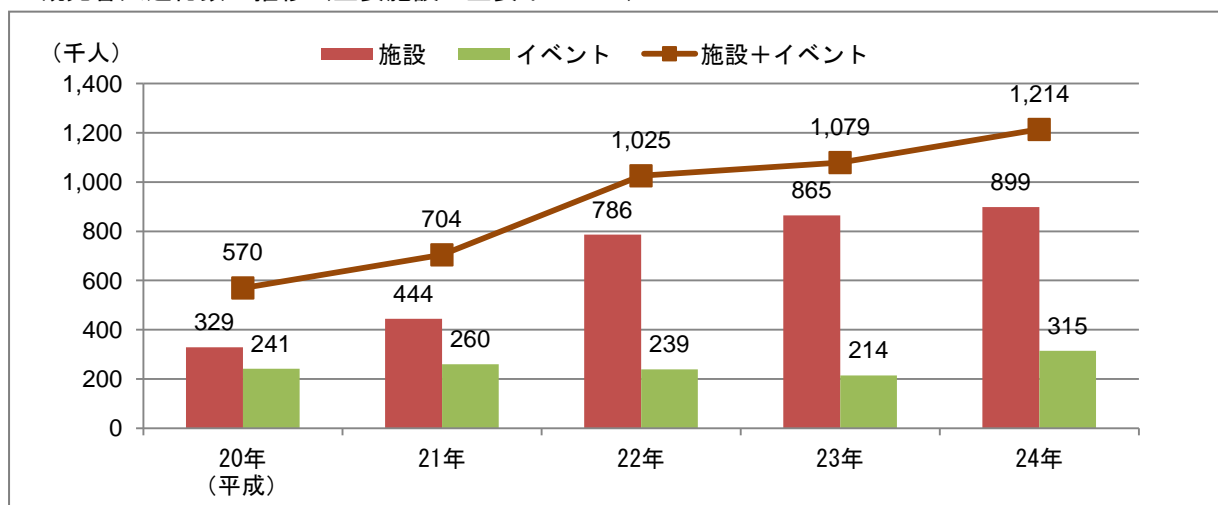
小矢部市の観光客入込総数は、平成20年(57万人)から順調に増加し、平成24年は121万4千人(平成20年の約2倍)となっている。なお、富山県では平成22年4月より全国共通基準による観光入込客統計の導入を図り、小矢部市では平成23年より集計方法が異なっている。

主要施設と主要イベントの観光客入込総数をみると、主要施設は平成20年(32万9千人)から増加しつづけ、平成24年は89万9千人(平成20年の約3倍)となっており、主要イベントは平成20年(24万1千人)から平成24年は31万5千人に増加している。

主要施設の観光客入込数を施設別にみると、「道の駅メルヘンおやべ(平成21年10月開業)」の入込客数は平成22年(43万6千人)から増加、平成24年は53万人となっている。その他、「クロスランドおやべ」「稲葉山牧野」「メルヘン建築」は約5~9万人で推移、「宮島峡(宮島温泉・宮島観光栗園・恵林館を含む)」「埴生護国八幡宮、俱利伽羅源平の郷埴生口」「俱利伽羅古戦場」は5万人以下で推移している。

主要イベントの観光客入込数をイベント別にみると、「俱利伽羅さん八重桜まつり」は約6万人と多いが、平成21年以降ゆるやかな減少傾向にある。観光客入込数が増加しているイベントは、「源平火牛まつり」「津沢夜高あんどん祭」「石動曳山祭」「おやべの獅子舞祭」であり、平成24年の「源平火牛まつり」は4万2千人、「津沢夜高あんどん祭」は3万9千人、「石動曳山祭」は1万8千人、「おやべの獅子舞祭」は1万人となっている。

■観光客入込総数の推移(主要施設+主要イベント)

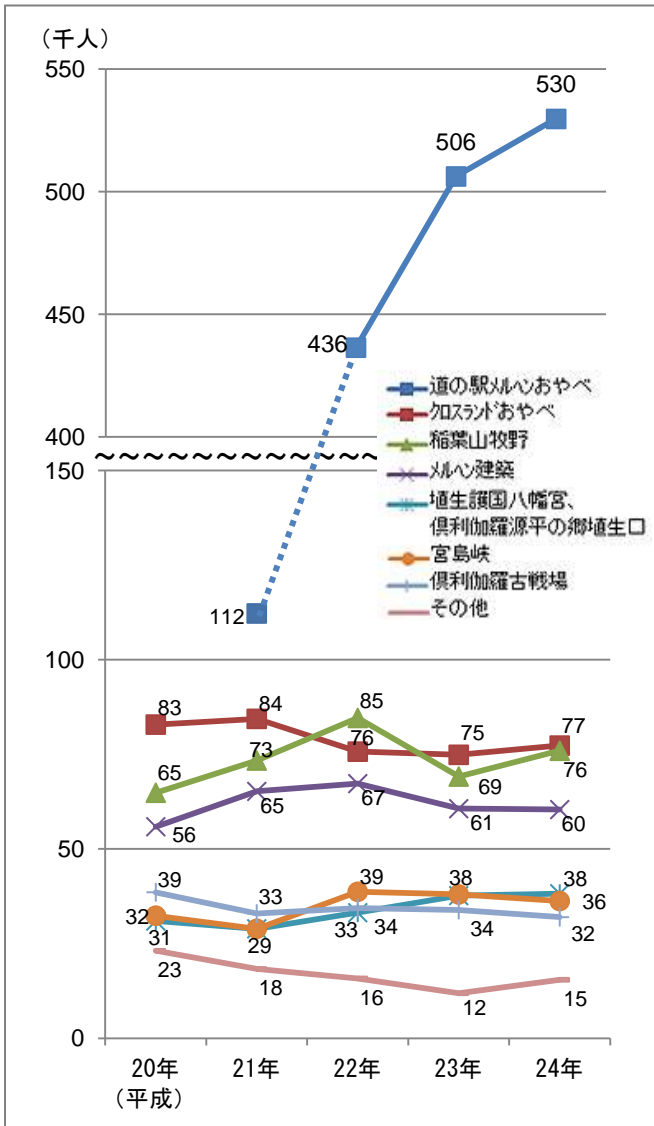


注)平成23年より、集計方法が異なるため、施設によっては、過年度に比較して大きな変動が見られる場合がある。

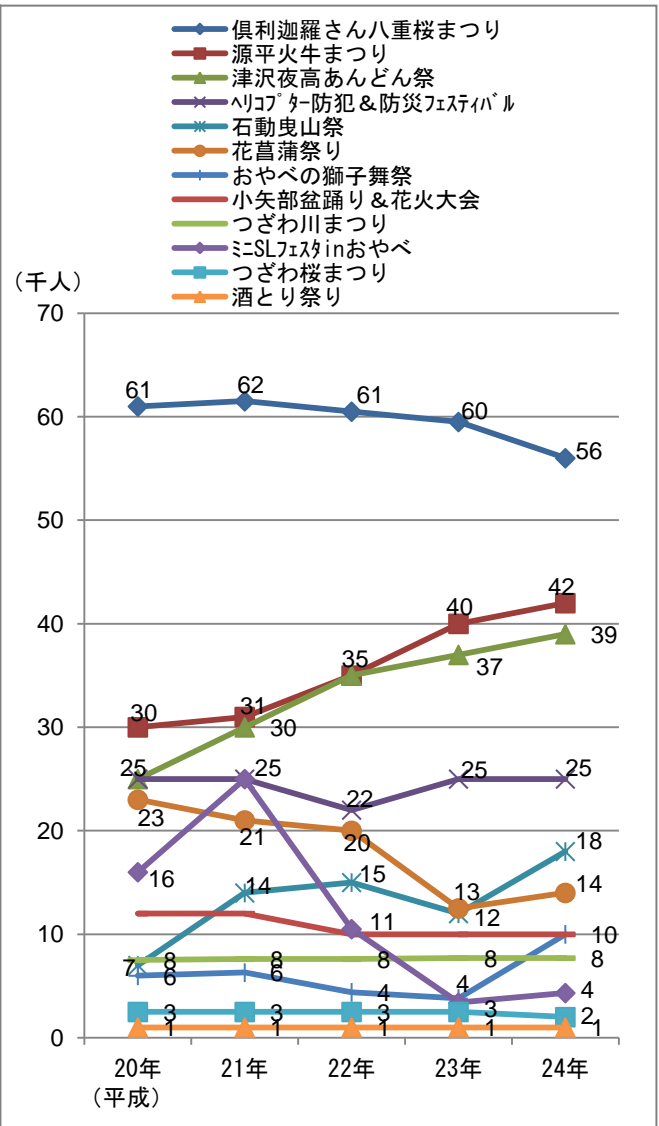
資料：小矢部市観光振興課



■主要施設の観光客入込数の推移



■主要イベントの観光客入込数の推移



注) 平成 23 年度より、集計方法が異なるため、施設によっては、過年度に比較して大きな変動が見られる場合がある。  
 主要施設の「宮島峡」は「宮島温泉」「宮島観光栗園」「恵林館」を含む値。  
 主要施設の「その他」は、「小矢部市サクリンガターミナル」「桜町 J O M O N パーク」「小矢部ふるさと博物館」を足した値。

資料：小矢部市観光振興課

■観光ボランティアガイド登録者数・活動回数・観光客案内数

	平成 20 年	平成 21 年	平成 22 年	平成 23 年	平成 24 年
登録者数 (人)	15	15	15	13	13
活動回数 (回)	38	48	64	72	59
観光客案内数 (延人)	1,305	2,590	3,059	2,432	2,477

資料：小矢部市観光振興課

■小矢部市のコンベンション開催状況

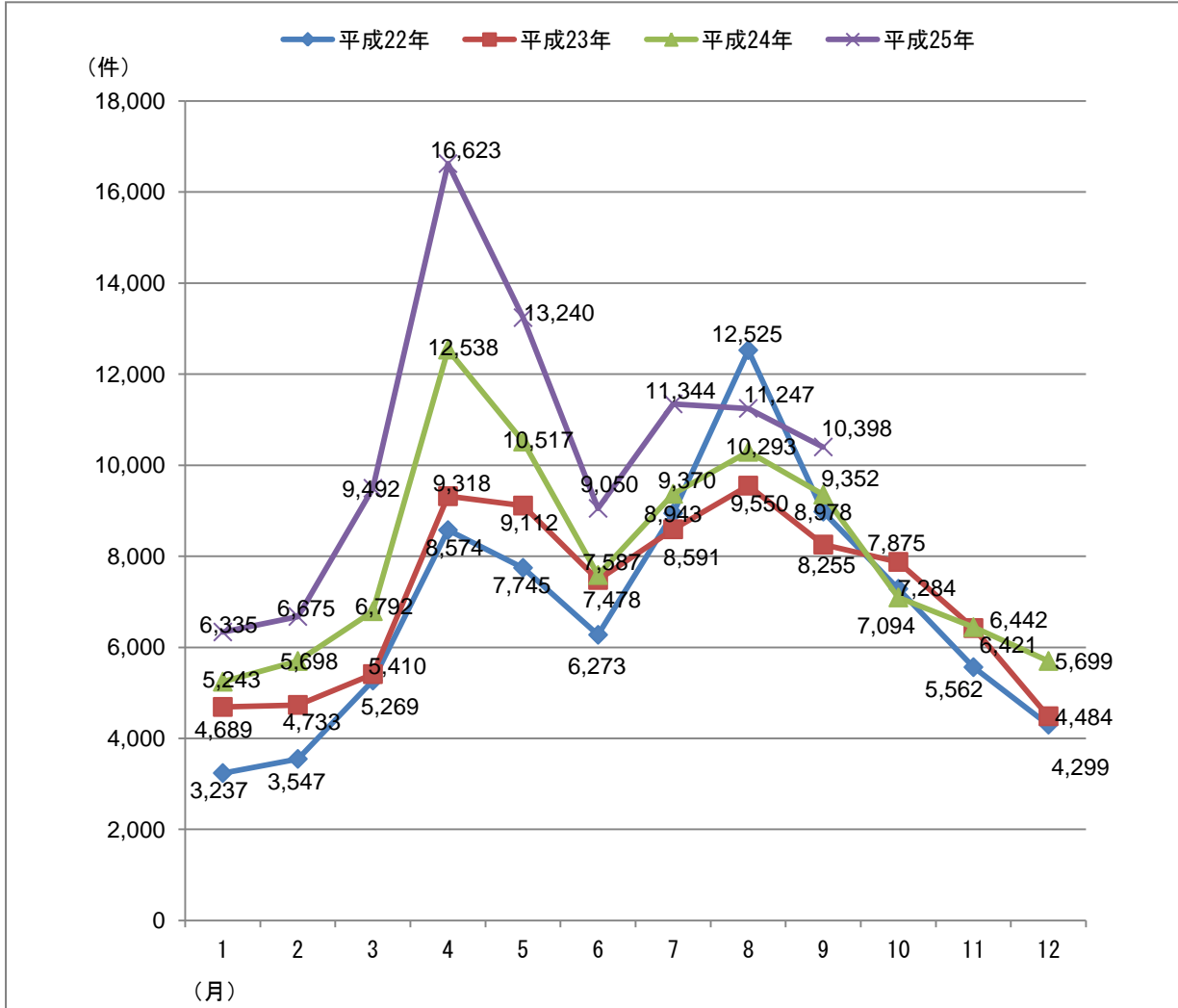
	平成 20 年	平成 21 年	平成 22 年	平成 23 年	平成 24 年
件数 (件)	0	1	1	1	1

資料：小矢部市観光振興課

## (2) 観光情報（ホームページ）アクセス数

小矢部市の観光情報（ホームページ）のアクセス数は平成22年度から毎年増加傾向にあり、平成25年4月のアクセス件数は16,623件となっている。毎年4月と8月の観光シーズンのアクセス件数は多く、冬季（12月～翌2月）は少ない傾向にある。

### ■小矢部市観光協会ホームページ利用状況



資料：小矢部市観光協会

## 4. 小矢部市を取り巻く環境変化

### (1) 東海北陸自動車道全線開通と北陸新幹線の開業

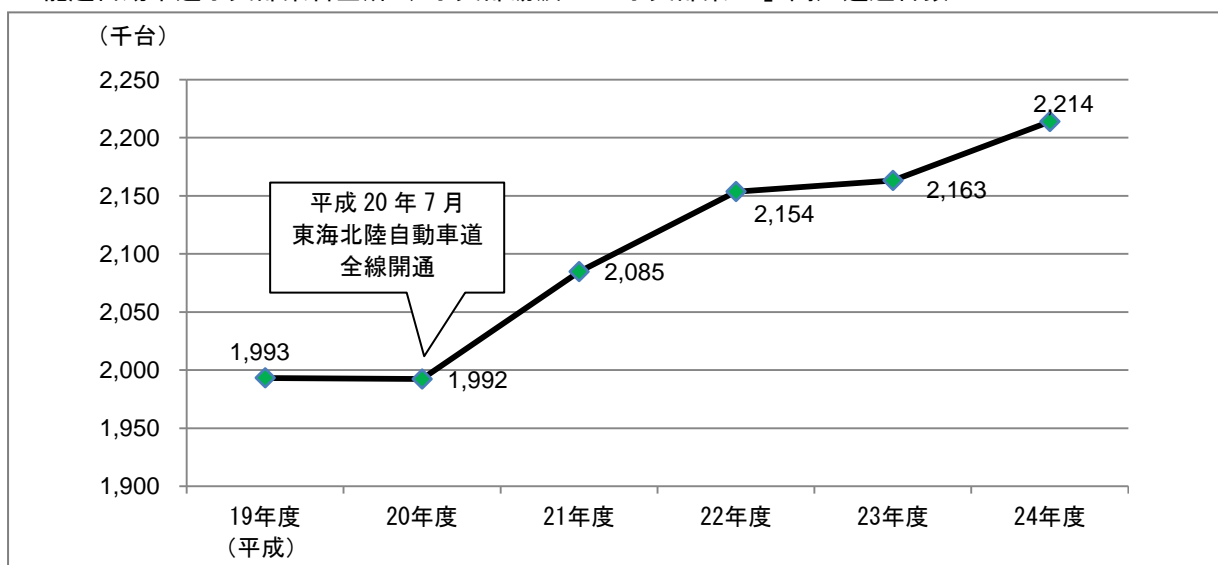
小矢部市は、北陸自動車道や東海北陸自動車道、能越自動車道が交差するという高速交通網の優位な地点に位置している。

平成 20 年 7 月の東海北陸自動車道の全線開通により、小矢部市と名古屋市は 2 時間台で結ばれ、能越自動車道小矢部東料金所の平成 20 年度から平成 21 年度の通過台数は 199 万 2 千台から 208 万 5 千台に増加、平成 24 年度の通過台数は 221 万 4 千台となっている。今後、能越自動車道の整備が進むことから、小矢部市は東西南北の交通の要衝である小矢部砺波ジャンクションから能登方面への主要ゲートともなる可能性がある。

さらに、平成 27 年春の北陸新幹線の開業により、新幹線の持つ「高速、定時、大量」といった旅客力が発揮され、時間距離の大幅な短縮により、北陸地域と首都圏の交流は大きく向上すると期待される。

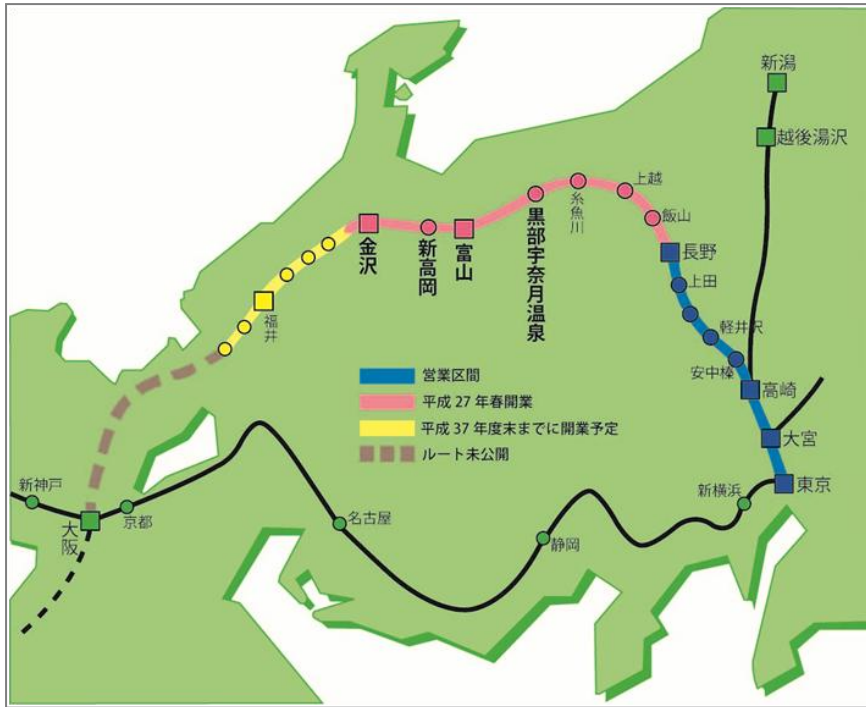
しかし、中京圏や首都圏等からの交流人口が増加する一方、ストロー現象による買物客の流出や、県内の支店・営業所の統廃合等が進む恐れがあることも事実であり、東海北陸自動車道全線開通と北陸新幹線の開業効果のベクトルを合わせ、効果を高めていく必要がある。

■能越自動車道小矢部東料金所（「小矢部砺波 JCT-小矢部東 IC」間）通過台数



資料：富山県道路公社

■北陸新幹線のルート



■北陸新幹線停車駅の概要

	金沢駅	新高岡駅	富山駅	黒部宇奈月温泉駅
駅舎デザインコンセプト	まちがみえる、心と体に気持ちがいい駅	飛越能の自然・伝統・技術が融合し、新たな時代を具現化するデザイン	立山あおぎ 心ときめく 光の舞台	見えない駅・魅せる駅
乗換路線	JR 北陸本線 <sup>注)</sup> 北陸鉄道	JR 城端線（予定）	JR 北陸本線 <sup>注)</sup> JR 高山本線 富山地方鉄道 富山ライトレール 市内電車	富山地方鉄道（予定）
キロ程（高崎起点）	345km430m	305km810m	286km920m	253km140m
東京からの時間距離	2 時間 22 分	—	2 時間 7 分	—
利用者数	17,747人/日推計	7,400人/日想定	11,600人/日推計	2,700人/日想定
出典	金沢駅西広場再整備検討委員会報告書（平成21年7月）	北陸新幹線新高岡駅（仮称）周辺まちづくり計画報告書（平成19年4月）	富山駅周辺整備事業推進協議会・第1回資料4（平成18年10月）	黒部市タウンミーティング会議録（平成21年11月19日）
現行JR料金（新幹線、特急利用）	13,010円	12,370円	11,900円	11,060円

注）平成27年春の北陸新幹線の開業時に並行在来線としてJR西日本から経営分離される区間は、県単独の第三セクター方式による鉄道会社が経営する予定である。

金沢駅～富山県境間：「IRいしかわ鉄道株式会社」

富山県内区間：「あいの風とやま鉄道株式会社」

資料：北陸新幹線建設促進同盟会ホームページ

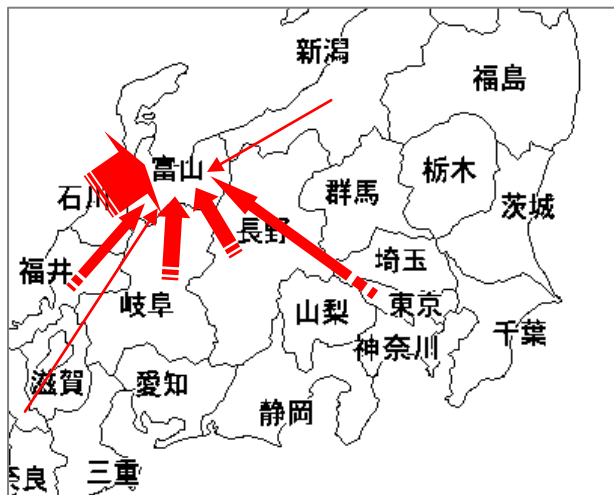
富山県と他の都道府県との間の旅客流動についてみてみる。

現在の富山県と他の都道府県との間の旅客流動は、富山→石川の旅客輸送が年約 1,700 万人と、他の都道府県に比べ圧倒的に多く、両県の交流は非常に活発であるといえる。しかし、隣接の新潟県は(富山発約 34 万人、富山着約 45 万人)低調であり、むしろ岐阜県(同約 115 万人、約 123 万人)、長野県(同約 100 万人、約 96 万人)が多い。また、東京都は富山発着ともに約 83 万人であり、首都圏を合わせると約 100 万人が富山県と行き来する。北陸新幹線は沿線の首都圏・長野県との交流を活発化していくと考えられる。

この旅客流動に基づいて、北陸新幹線開業後の首都圏、中京圏、近畿圏から富山への鉄道による旅客輸送を推計した結果をみると、開業後は年間 175 万人となり、現在より 51 万人が増加し、1 日当たりにすると 3,389 人が 4,792 人となり、現在より約 4 割増加するとしている。

■都府県相互間旅客輸送人員表(平成 21 年度、全輸送機関)

	石川	福井	新潟	長野	岐阜	東京	埼玉・群馬・千葉・神奈川	大阪	愛知
富山発(千人)	17,280	413	337	1,000	1,146	827	159	449	315
富山着(千人)	17,724	191	449	964	1,232	829	157	509	320



資料:国土交通省旅客流動調査



車両デザインコンセプト「和」の未来  
出展：2012年9月JR プレスリリース

■北陸新幹線開業後の予測

出発地→到着地・富山	2005年 鉄道	2015年 鉄道	増加 鉄道
首都圏 } 中京圏 } → 富山 近畿圏 }	124 万人 1 日当たり 3,389 人 (県内や北陸を除く)	175 万人 1 日当たり 4,792 人 (県内や北陸を除く)	51 万人 1 日当たり 1,403 人増加 (県内や北陸を除く)

資料：北陸経済連合会調査(平成 18 年)

## (2) 北陸新幹線のルートと「義仲・巴」進軍ルート的一致

小矢部市の俱利伽羅峠は、源平の合戦で木曾義仲の軍が、奇襲戦法「火牛の計」を用いて平維盛率いる平家軍を破ったことで全国に知られており、俱利伽羅周辺には、木曾義仲とともに戦い「俱利伽羅合戦」で一隊の大將をまかされた巴や、木曾義仲の人生に深く共感していた松尾芭蕉等、「義仲・巴」をしのばせる源平の歴史資源が数多く存在している。

平成 27 年春に開業する北陸新幹線のルートは、「義仲・巴」の進軍ルートと一致しており、NHK 大河ドラマの誘致に繋げる絶好のタイミングであるとともに、小矢部市の「義仲・巴」による地域振興の絶好のタイミングでもある。

源氏・平家、北条氏をテーマとした NHK 大河ドラマの中で、源平時代の武将「平清盛」「源頼朝・義経」が主役として取り上げられているドラマは「源義経」「新・平家物語」「草燃える」「義経」「平清盛」がある。しかし、「義仲・巴」が主人公となった NHK 大河ドラマは放映されていない。

また、NHK 大河ドラマ「北条時宗」や「義経」、「平清盛」ゆかりの県の放送年の観光客数をみると、北条時宗ゆかりの神奈川県は観光客数（放送年）は前年に比べて 2.2% 増加、義経ゆかりの山口県は 2.5% 増加、平清盛ゆかりの広島県は 6.5% 増加している。観光客数の増減は、景気動向や他の観光イベントの動向等、大河ドラマ以外の要因にも左右されるが、過去 5 年間の大河ドラマとゆかりの地の観光入込動向をみると、いずれのケースも増加していることから、NHK 大河ドラマは観光客数増加の要因の一つとして効果を有していると考えられる。

### ■小矢部市観光パンフレット表紙の「義仲・巴」



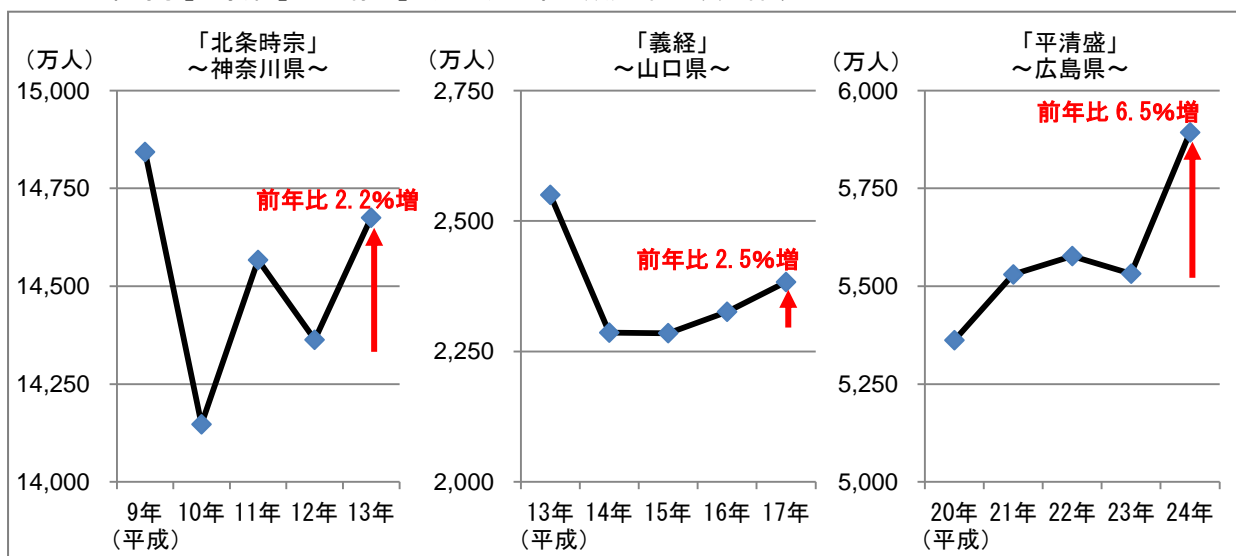
### ■北陸新幹線のルートと一致する「義仲・巴」進軍ルート



■源氏、平家、北条氏をテーマとした NHK 大河ドラマ

放送年	源平時代	番組名	出演者
昭和 41 年	●	源義経	義経(尾上菊之助)、静御前(藤純子)
昭和 47 年	●	新・平家物語	清盛(仲代達也)、時子(中村玉緒)、建礼門院(佐久間良子)、木曾義仲(林与一)、巴(古城都)
昭和 51 年		風と雲と虹と	平将門(加藤剛)、藤原純友(緒方拳)
昭和 54 年	●	草燃える	頼朝(石坂浩二)、北条政子(岩下志麻)、義経(国広富之)、木曾義仲(河野存臣)
平成 5 年		炎立つ	藤原泰衡(渡辺謙)、結有(古手川祐子)
平成 13 年		北条時宗	時宗(和泉元彌)、時頼(渡辺謙)、涼子(浅野温子)
平成 17 年	●	義経	義経(滝沢秀明)、静御前(石原さとみ)、弁慶(松平健)、木曾義仲(小澤征悦)、巴(小池栄子)
平成 24 年	●	平清盛	清盛(松山ケンイチ)、源義朝(玉木宏)、平忠盛(中井貴一)

■「北条時宗」「義経」「平清盛」ゆかりの県の放送年の観光客数



資料：各県資料

■過去 5 年間の NHK 大河ドラマとゆかりの地の観光客入込動向

放送年	平成20年	平成21年	平成22年	平成23年	平成24年
番組名	篤姫	天地人	龍馬伝	江～姫たちの戦国～	平清盛
舞台の都道府県	鹿児島県	新潟県	高知県	滋賀県	広島県
観光客増加数(万人)	240	410	120	378	361
観光客数伸び数(%)	4.8	5.8	38.1	8.7	6.5

注) 新潟県の観光客入込数は年度毎(4月～翌3月)、その他は年毎(1月～12月)の集計値。  
高知県の観光客入込数は県外客のみの集計値。

資料：各県資料

「義仲・巴」ゆかりの地域の主な動向についてみる。

富山県は、長野県や石川県、埼玉県の「義仲・巴」ゆかりの地域による「義仲・巴」広域連携推進会議を組織し、2人をモデルとしたNHK大河ドラマの実現やふるさと教育の推進に取り組んでいる。小矢部市は、JR石動駅前歓迎看板の設置や倶利伽羅古戦場の整備をすすめるとともに、小矢部市「義仲・巴」推進連絡会を組織し、イベントやホームページ、義仲講座等を通じて義仲・巴、葵の魅力を強力に発信する等、草の根的な展開を行ってきた。

今後、北陸新幹線の開業効果を最大限に活用し、継続的な「義仲・巴」による地域振興を図るため、「義仲・巴」ゆかりの地域を広域的に巻き込んだ展開を図っていく必要がある。

## ■「義仲・巴」ゆかりの地域の主な動向

- ・義仲・巴ゆかりの自治体による「義仲・巴」広域連携推進会議を組織（平成21年：富山県）
- ・「まんがでわかる義仲・巴と越中武士団」を発行（平成22年：富山県）
- ・「義仲・巴 出世街道マップ」を発行（平成22年初版：「義仲・巴」広域連携推進会議）
- ・ホームページ「義仲と巴」の作成（平成23年：小矢部市）
- ・オーディオドラマ「猛将 木曾義仲」の制作と完成試聴会（平成23年：小矢部市）
- ・facebookを活用した情報発信（平成24年：「義仲・巴」広域連携推進会議）
- ・能楽鑑賞会「巴」の開催（平成24年：小矢部市）
- ・「まんがでわかる木曾義仲と中原兼遠」を発行（平成24年：長野県木曾町）
- ・「義仲・巴 能楽公演」を開催（平成24年：長野県木曾町）
- ・信州・まつもと大歌舞伎2012「天日坊」（平成24年：長野県松本市）
- ・「加賀百万石ウォーク：木曾義仲と巴御前ゆかりの地めぐり」を実施（平成24年：石川県）
- ・「NHK大河ドラマ誘致推進キャラクターポロシャツ」を制作（平成24年：石川県津幡町）
- ・「大河ドラマ誘致！応援ステッカー」を制作（平成24年：石川県津幡町）
- ・DVD「義仲と巴 大河ドラマ誘致へ 機運が盛り上がる津幡町」を制作（平成24年：石川県津幡町）
- ・「嵐山町 web 博物誌」を開設（平成24年：埼玉県嵐山町）
- ・「木曾義仲誕生の地 源氏三代の物語」を発行（平成24年：埼玉県嵐山町）
- ・明治座8月公演「巴御前」（平成25年：東京都明治座）



「義仲・巴」広域連携推進会議 facebook



小矢部市ホームページ  
「義仲と巴」



オーディオドラマ  
「猛将 木曾義仲」



### (3) (仮称)三井アウトレットパーク北陸小矢部の開業 (東部産業団地造成事業)

小矢部市は、国土利用計画（小矢部市計画）において「市外地活力創出ゾーン」と位置付けた高速道路インターチェンジに近い国道 8 号沿線エリアへの商業施設等の集積を目指し、東部産業団地を整備、その核となるアウトレット事業の実施について、小矢部市は三井不動産（株）と交渉を重ね、平成 25 年 4 月 24 日に合意した。

アウトレットパークの開業は、周辺市町村はもとより県内外からの交流人口の増加に大きく影響すると期待され、アウトレットパークへの来訪者を小矢部市内の周遊観光につなげる必要がある。

#### ■事業概要

事業地	国道 8 号沿線の西中野・田川・宇治新・芹川・西福町地内
事業面積	約 15.1 ha（事業用地面積：約 12.7 ha、関連公共施設面積：約 2.4 ha）
地権者	56 人（4 法人含む）
整備内容	用地の取得・造成工事、物件移転補償、関連公共施設（市道・上下水道・公園・調整池等）の整備
スケジュール （予定）	平成 25 年 5 月 実施設計（土地利用計画）の作成、農地転用・開発行為の申請 ↓ 平成 25 年 8 月 農地転用・開発行為の許可、土地売買の契約 ↓ 平成 25 年 9 月 造成工事・関連公共施設工事の着工、造成工事の完了 ↓ 平成 27 年度中 関連公共施設工事の完了

#### ■(仮称)三井アウトレットパーク北陸小矢部のイメージ



#### (4) 小矢部市美術活動拠点施設等全天候型施設の整備

クロスランドおやべには、文化、芸術、経済等の様々な分野の交流・アミューズメント施設として、年間 8 万人近くの人を訪れている。しかし、小矢部市には、市民が等しく芸術文化を鑑賞し、これに参加し、又はこれを創造するような環境が十分に整備されていない現状であり、クロスランドおやべの敷地内に展示機能と創作機能を持つ「小矢部市美術活動拠点施設（従来型の美術館ではない、新しいタイプの施設）」を整備することで、芸術文化に対する環境の充実と交流人口の増加により、クロスランドおやべと地域の更なる活性化を図っていく。

また、平成 21 年 10 月に開業した「道の駅メルヘンおやべ」は、小矢部市の玄関口として、国道 8 号沿いに道路利用者が快適に休憩できる場所を提供、その利用者は 50 万人を超えている。今後も引き続き、道路情報や観光情報、地域の特産品情報を発信することで、小矢部市を市内外にアピールし、市内の史跡、遺跡及び観光地等への誘導を図るとともに、体験交流室やフリースペースを活用したイベントの充実、観光客の利用状況を反映した施設設備の充実や駐車場拡大の検討、広報・PR の拡充等、全天候型施設としての整備・活用を図っていく。

さらに、小矢部市内の主な観光地が集積する市内北部の観光客を市内南部へ誘導し、市内全域の交流人口と滞在時間の増大につなげるため、市内南部の津沢地区に(仮称)津沢夜高会館の整備についても、4 つのインターチェンジ（小矢部 IC、小矢部東 IC、砺波 IC、南砺スマート IC（予定））から概ね 10 分以内に到着することができる立地も含め、整備方針を検討していく。

#### ■小矢部市美術活動拠点施設が目指す施設像

施設コンセプト	<p>次の 4 つを施設コンセプトとして掲げ、多くの市民に利用される施設を目指す。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・子どもたちの創造力や感性を育む施設</li> <li>・創作活動や美術鑑賞が気軽にできる施設</li> <li>・誰もが自由に立ち寄れる身近な施設</li> <li>・市内の美術活動の拠点となる施設</li> </ul>
施設サービス	<p>市民に対して「みる」「つくる」「まなぶ」「くつろぐ」ことができる 4 つの場を設け、各々のサービスを提供することにより、年間を通じて利用される施設を目指す。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・「みる」－鑑賞の場：市民に様々な作品鑑賞の機会を提供する。</li> <li>・「つくる」－創作の場：市民に作品の創作活動ができる場を提供する。</li> <li>・「まなぶ」－学習の場：市民に美術の知識を深める機会を提供する。</li> <li>・「くつろぐ」－いこいの場：市民に美術作品に囲まれ、気軽に休憩できるスペースを提供する。</li> </ul>

## 5. 調査にみる北陸地域への観光と小矢部市の評価

### (1) 北陸地域を訪れた経験と小矢部市の認知度

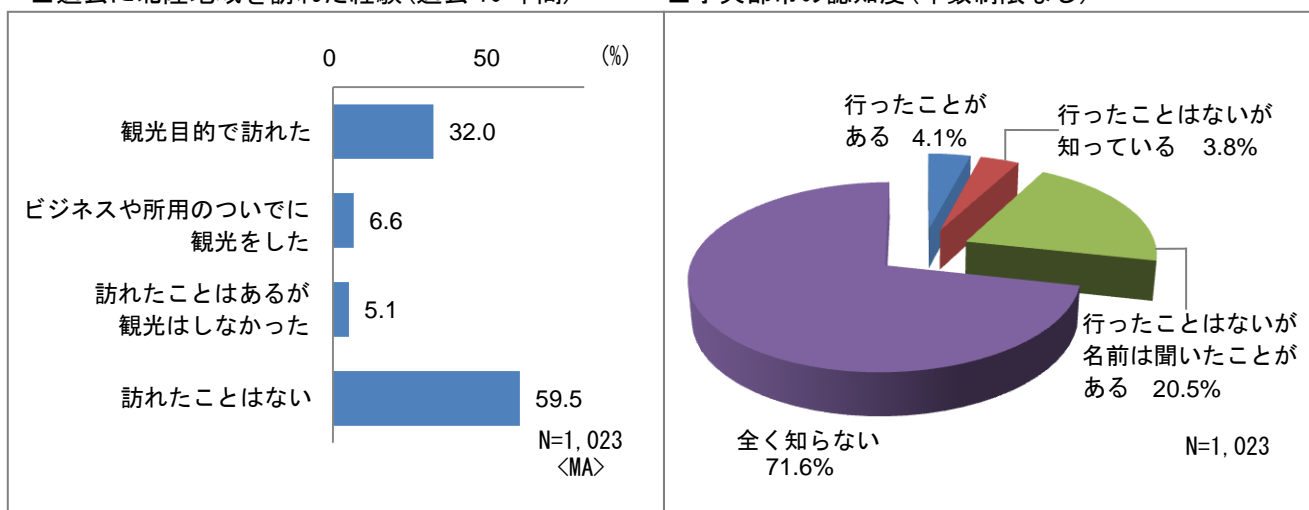
首都圏を対象としたインターネット調査から北陸地域を訪れた経験（過去10年間）と小矢部市の認知度（年数制限なし）をみてる。

過去に北陸地域を訪れた経験は、「訪れたことはない」（59.5%）が最も多く、次いで「観光目的で訪れた」（32.0%）、「ビジネスや所用のついでに観光をした」（6.6%）となっている。

また、小矢部市の認知度は、「行ったことがある」（4.1%）と「行ったことはないが、知っている」（3.8%）、「行ったことはないが、名前は聞いたことがある」（20.5%）を合わせると約3割となっている。

■過去に北陸地域を訪れた経験（過去10年間）

■小矢部市の認知度（年数制限なし）



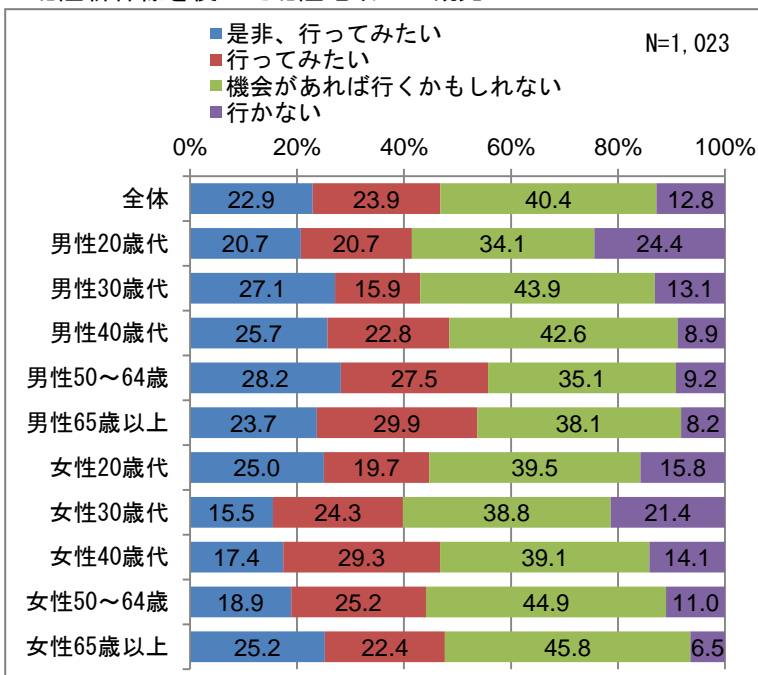
資料：首都圏在住者インターネット調査（平成25年）

### (2) 北陸新幹線を使った北陸地域への観光意向

首都圏在住者インターネット調査から北陸新幹線を使った北陸地域への観光意向をみると、「是非、行ってみたい」（22.9%）と「行ってみたい」（23.9%）、「機会があれば行くかもしれない」（40.4%）を合わせると約9割となっており、北陸新幹線を利用して北陸地域を観光する可能性は高い傾向にある。

性別年齢別にみると、「北陸地域に観光に行ってみよう」（「是非、行ってみたい」「行ってみたい」「機会があれば行くかもしれない」を含む）は、「男性40歳以上」「女性65歳以上」が9割以上となっている。

■北陸新幹線を使った北陸地域への観光



資料：首都圏在住者インターネット調査（平成25年）

### (3) 北陸新幹線を使った北陸地域の観光で巡りたい地域、泊まりたい地域

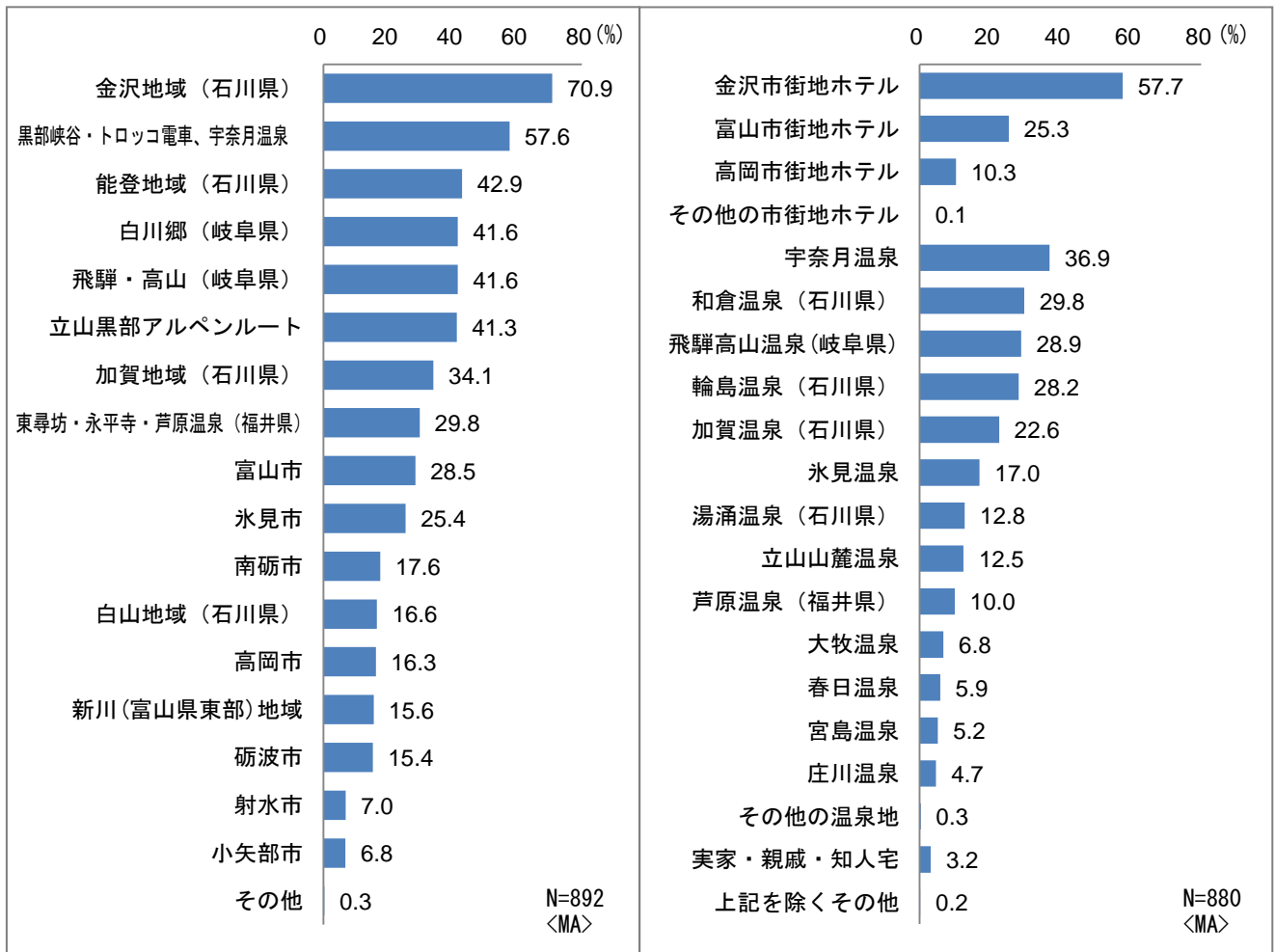
首都圏を対象としたインターネット調査から北陸地域の観光で巡りたい地域と泊まりたい地域をみてもみる。

首都圏在住者インターネット調査から北陸地域で巡りたい地域をみると、「金沢地域（石川県）」（70.9%）が最も多く、次いで「黒部峡谷・トロッコ電車、宇奈月温泉」（57.6%）、「能登地域（石川県）」（42.9%）となっており、「小矢部市」は6.8%である。

また、宿泊したい地域は、「金沢市街地（石川県）」（57.7%）が最も多く、次いで「宇奈月温泉（富山県黒部市）」（36.9%）となっており、小矢部市の「宮島温泉」は5.2%である。

■北陸地域の観光で巡りたい地域

■北陸地域の観光で泊まりたい地域



資料：首都圏在住者インターネット調査（平成 25 年）

#### (4) 利用する北陸新幹線停車駅と北陸地域に着いてからの移動手段

首都圏を対象としたインターネット調査から北陸地域を観光する際に利用する北陸新幹線停車駅と北陸地域に着いてからの移動手段をみる。

利用する北陸新幹線停車駅は、「北陸地域に着いた時の降車駅」「北陸地域から帰る時の乗車駅」とともに、「金沢駅」（降車駅として利用 63.2%、乗車駅として利用 57.5%）が最も多い。

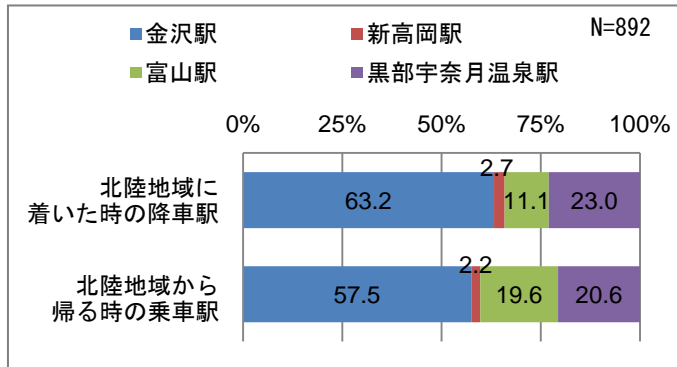
傾向としては、北陸地域に来る時に「金沢駅」で降りた人は、北陸地域から帰る時に「黒部宇奈月温泉駅」「富山駅」から乗るケースや、「新高岡駅」で降りた人は「金沢駅」から乗るケースが多く、広く回遊すると予測される。

北陸地域に着いてからの交通手段は、「電車」（58.2%）が最も多く、次いで「レンタカー」（47.3%）、「路線バス」（39.6%）となっている。

性別年齢別にみると、男性の50歳以上は「レンタカー」が最も多く、次いで「電車」となっている。女性は「電車」が最も多く、次いで「20歳代」は「路線バス」、「65歳以上」は「周遊バス」となっている。

なお、小矢部市の公共バスの運行の現状は、市営バスは平日、観光周遊バスは土・日・祝日に運行しているため、小矢部市に訪れた観光客が市内を移動するための公共交通機関は、平日は市営バス、土・日・祝日は観光周遊バスを使うことになる。

■利用する北陸新幹線停車駅



資料：首都圏在住者インターネット調査（平成25年）

■利用する北陸新幹線停車駅(停車駅別)

(%)

		北陸地域から帰る時の乗車駅				
		金沢駅	新高岡駅	富山駅	黒部宇奈月温泉駅	
合計	N=892	57.5	2.2	19.6	20.6	
北陸地域に着いた時の降車駅	金沢駅	N=564	71.3	1.1	13.3	14.4
	新高岡駅	N=24	20.8	54.2	20.8	4.2
	富山駅	N=99	23.2	1.0	70.7	5.1
	黒部宇奈月温泉駅	N=205	40.5	0.0	12.2	47.3

資料：首都圏在住者インターネット調査（平成25年）

■北陸地域に着いてからの移動手段

(%)

		レンタカー	電車	路線バス	周遊バス	レンタサイクル	タクシー・ハイヤー	その他
合計	N=892	47.3	58.2	39.6	29.8	8.9	12.6	0.9
男性20歳代	N=62	48.4	71.0	37.1	14.5	17.7	9.7	1.6
男性30歳代	N=93	55.9	69.9	47.3	20.4	9.7	9.7	0.0
男性40歳代	N=92	53.3	66.3	45.7	25.0	12.0	12.0	2.2
男性50～64歳	N=119	53.8	47.9	31.1	26.1	9.2	10.9	0.8
男性65歳以上	N=89	48.3	36.0	27.0	42.7	3.4	19.1	1.1
女性20歳代	N=64	43.8	68.8	54.7	31.3	12.5	9.4	0.0
女性30歳代	N=81	58.0	61.7	40.7	16.0	6.2	6.2	1.2
女性40歳代	N=79	46.8	63.3	45.6	35.4	8.9	12.7	0.0
女性50～64歳	N=113	46.0	55.8	38.1	33.6	8.0	15.0	0.0
女性65歳以上	N=100	20.0	53.0	36.0	47.0	5.0	18.0	2.0

資料：首都圏在住者インターネット調査（平成25年）

### (5) 北陸地域の観光で体験したい項目と小矢部市で魅力・関心を抱く資源

首都圏を対象としたインターネット調査から北陸地域を観光する際に体験したい項目と小矢部市で魅力・関心を抱く資源をみている。

北陸地域の観光で体験したい項目は、全ての属性の上位3項目が「グルメ(郷土料理)」「自然や景勝地を見る」「温泉」となっており、4位・5位の体験項目は、「グルメ(B級グルメ)」「グルメ(和菓子・スイーツ)」「町なみ散策」「歴史探訪(神社・仏閣)」となっている。

次に、小矢部市で魅力・関心を抱く資源の上位5資源を性別年齢別にみると、若い年代は「食」の該当資源が多く、特に「女性20・30歳代」の「食」に関する該当項目は多い。中高年代は、「自然・景観」「倶利伽羅源平合戦関連を含む歴史・文化」の該当資源が多く、特に「男性50歳以上」「女性65歳以上」の上位5位は全て「自然・景観」「倶利伽羅源平合戦関連を含む歴史・文化」に関連する資源となっている。

#### ■北陸地域の観光で体験したいこと

	1位	2位	3位	4位	5位
男性20歳代	グルメ(郷土料理)	温泉	自然や景勝地を見る	グルメ(B級グルメ)	グルメ(和菓子・スイーツ)
男性30歳代	グルメ(郷土料理)	自然や景勝地を見る	温泉	グルメ(B級グルメ)	町なみ散策
男性40歳代	グルメ(郷土料理)	温泉	自然や景勝地を見る	歴史探訪(神社・仏閣) 町なみ散策	
男性50～64歳	グルメ(郷土料理)	自然や景勝地を見る	温泉	町なみ散策	歴史探訪(神社・仏閣)
男性65歳以上	自然や景勝地を見る	温泉	グルメ(郷土料理)	町なみ散策	歴史探訪(神社・仏閣)
女性20歳代	グルメ(郷土料理)	温泉	自然や景勝地を見る	グルメ(和菓子・スイーツ)	グルメ(B級グルメ)
女性30歳代	グルメ(郷土料理)	自然や景勝地を見る	温泉	グルメ(和菓子・スイーツ)	グルメ(B級グルメ)
女性40歳代	グルメ(郷土料理)	温泉	自然や景勝地を見る	グルメ(和菓子・スイーツ)	グルメ(B級グルメ) 町なみ散策
女性50～64歳	グルメ(郷土料理)	自然や景勝地を見る	温泉	町なみ散策	グルメ(和菓子・スイーツ)
女性65歳以上	自然や景勝地を見る	温泉	グルメ(郷土料理)	町なみ散策	歴史探訪(神社・仏閣)

資料：首都圏在住者インターネット調査（平成25年）

#### ■小矢部市で魅力・関心を抱く資源

	1位	2位	3位	4位	5位
男性20歳代	倶利伽羅古戦場 稲葉メルヘン牛		おやべホワイトラーメン	浄教寺手鞠桜 津沢あん・うどん	
男性30歳代	稲葉メルヘン牛	おやべホワイトラーメン	宮島峡	源平ライン・歴史国道ふるさと歩道	メルヘン米(コシヒカリ)
男性40歳代	宮島峡	倶利伽羅古戦場 稲葉メルヘン牛		源平ライン・歴史国道ふるさと歩道	源平供養塔・展望台 おやべホワイトラーメン
男性50～64歳	源平ライン・歴史国道ふるさと歩道	宮島峡	倶利伽羅古戦場	石動の寺院群	城山公園
男性65歳以上	倶利伽羅古戦場 石動の寺院群		宮島峡	源平ライン・歴史国道ふるさと歩道	城山公園
女性20歳代	稲葉メルヘン牛	おやべホワイトラーメン	メルヘン米(コシヒカリ)	道の駅メルヘンおやべ	浄教寺手鞠桜 津沢あん・うどん 昆布もち
女性30歳代	稲葉メルヘン牛	おやべホワイトラーメン	宮島峡	メルヘン米(コシヒカリ)	とれたて小矢部たまご 津沢あん・うどん 道の駅メルヘンおやべ
女性40歳代	稲葉メルヘン牛	宮島峡	おやべホワイトラーメン	道の駅メルヘンおやべ	浄教寺手鞠桜 源平ライン・歴史国道ふるさと歩道
女性50～64歳	宮島峡	源平ライン・歴史国道ふるさと歩道	稲葉メルヘン牛	倶利伽羅古戦場	昆布もち
女性65歳以上	宮島峡	浄教寺手鞠桜	源平ライン・歴史国道ふるさと歩道	石動の寺院群	倶利伽羅古戦場

自然・景観
  歴史・文化
  食
  観光施設

資料：首都圏在住者インターネット調査（平成25年）

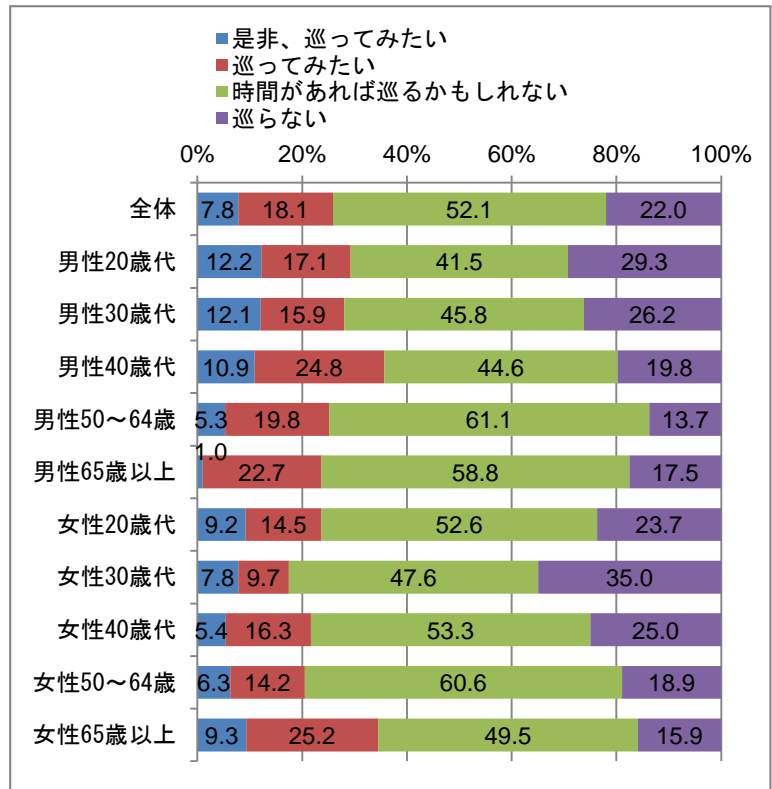
## (6) 倶利伽羅古戰場等「義仲・巴」にまつわる小矢部市の史跡の観光意向

首都圏を対象としたインターネット調査から北陸地域を観光する際に「義仲・巴」にまつわる小矢部市の史跡の観光意向をみてる。

「義仲・巴」にまつわる史跡の観光意向は、「是非、巡ってみたい」(7.8%)と「巡ってみたい」(18.1%)、「時間があれば巡るかもしれない」(52.1%)を合わせると約8割となっており、「義仲・巴」にまつわる史跡を観光する可能性は高い傾向にある。

性別年齢別にみると、「義仲・巴」にまつわる史跡を巡ってみたい(「是非、巡ってみたい」「巡ってみたい」「時間があれば巡るかもしれない」を含む)は、「男性40歳以上」「女性50歳以上」が8割以上となっている。

■ 「義仲・巴」にまつわる小矢部市の史跡の観光意向



資料：首都圏在住者インターネット調査（平成25年）

### (7) (仮称)三井アウトレットパーク北陸小矢部への来訪意向と周辺観光意向

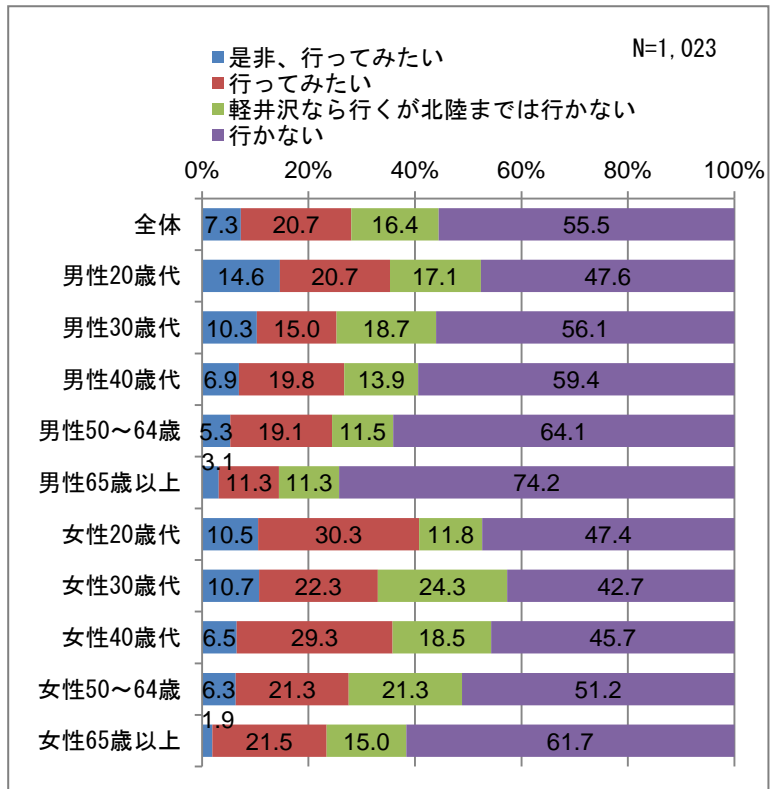
首都圏を対象としたインターネット調査から小矢部市に整備されるアウトレットパークへの来訪意向と周辺観光意向をみてみる。

アウトレットパークへの来訪意向は、「是非、行ってみたい」(7.3%)と「行ってみたい」(20.7%)を合わせると約3割となっており、アウトレットパークによる小矢部市への誘客は高まる可能性がある。

性別年齢別にみると、「アウトレットパークに行ってみよう」「是非、行ってみたい」「行ってみたい」を含む「男性20歳代」「女性20歳代」「女性30歳代」「女性40歳代」が3割以上となっている。

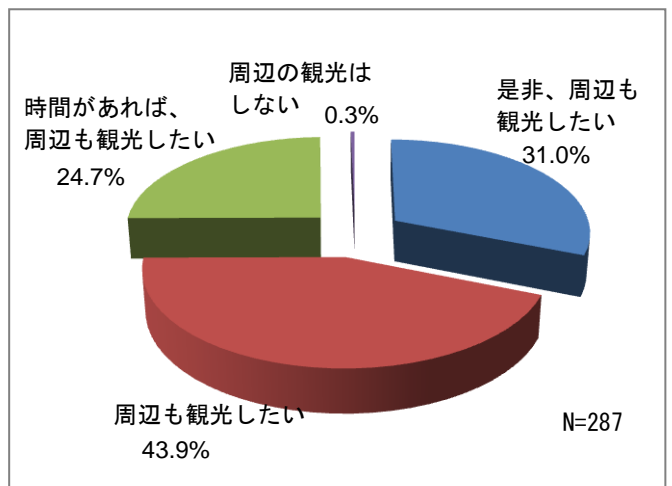
また、「是非、行ってみたい」「行ってみたい」と回答した287人の周辺観光意向をみてみると、「周辺の観光はしない」は0.3%であり、アウトレットパーク来訪者の周辺観光意向はほぼ100%である。

■アウトレットパークへの来訪意向



資料：首都圏在住者インターネット調査（平成25年）

■アウトレットパーク来訪者の周辺観光意向



資料：首都圏在住者インターネット調査（平成25年）



## (8) 小矢部市のエリア別の資源

北陸地域の観光で体験したい項目と小矢部市で魅力・関心を抱く資源の結果を基本に、小矢部市を以下の通りに分ける。

稲葉山・宮島峡県定公園エリア	国道8号から北側エリア
倶利伽羅県定公園エリア	倶利伽羅源平ラインを中心とし、東は小矢部川、西南は倶利伽羅古道を包括するエリア
まち中エリア	国道8号より南、西を城山公園、東を小矢部川とするJR北陸本線から北側の街中エリア
その他エリア	上記以外、小矢部川より西、及び国道359号・北陸自動車道周辺のエリア

■小矢部市の魅力・関心の高い資源や体験希望項目から分けたエリア



■ 稲葉山・宮島峡県定公園エリアの主な地域資源

林間休養施設 恵林館

久利須方面

12体のヴィナス像

三の滝

子撫川ダム

宮島温泉滝乃荘

二の滝

宮島観光楽園

稲葉山ふれあい動物広場

一の滝

観音滝 聖観音像 宮島の六杉

稲葉山牧野

岩抱きのけやき

小矢部風力発電所

稲葉山展望広場

前田秀雄公夫妻の墓

舟慶岩

道の駅メルヘンおやべ

増生方面

桜町追跡発掘現場

稲葉牧

談々滝

若宮古墳

桜町JOMONパーク

■ 俱利伽羅県定公園エリアの主な地域資源

The map highlights several key routes and landmarks:

- 源平トンネル** (Genpei Tunnel)
- 国道8号方面** (National Route 8 Area)
- 源平火牛まつり** (Genpei Fire Ox Festival)
- 義仲・巴ナビステーション** (Yoshinaka & Yoneko Navigation Station)
- 石動周辺** (Ishidomi Area)
- 源平の御道生口** (Genpei's Sacred Path Entrance)
- よしなか文庫** (Yoshinaka Library)
- 猿ヶ馬場 俱利伽羅古戦場** (Saruumaiba Kikugakko Ancient Battlefield)
- ふるさと歩道 入口** (Furusato Footpath Entrance)
- 矢立** (Yatate)
- 芭蕉句碑** (Basho Kigo Stone)
- 植生大池** (Shosei Daichi)
- 峠の茶屋跡** (Toge no Chaya Ato)
- 平家本陣跡** (Heike Honjin Ato)
- 源義仲像** (Genji Yoshinaka Statue)
- 火牛の像** (Fire Ox Statue)
- 歩道の様子** (Footpath Appearance)
- 義仲茶屋** (Yoshinaka Chaya)
- 植生園国八幡宮** (Shosei-en Kunitachi Jingu)
- 俱利伽羅不動寺** (Kikugakko Fudoji)
- ふるさと歩道** (Furusato Footpath)
- 歴史国道・旧北陸道** (Historical National Route / Old Hokuriku Road)
- 源義仲像** (Genji Yoshinaka Statue)
- 小矢部ふるさと歴史館** (Koeyabu Furusato History Museum)
- 俱利伽羅展望台** (Kikugakko Observation Deck)
- 源平合戦慰霊の碑** (Genpei Gassen Reien no Ishi)
- 源氏ヶ峰碑** (Genji-ga Mine Ishi)
- 万葉植物園** (Manyo Botanical Garden)
- 長坂登口** (Nagasaki no Doko)
- 源氏ヶ峰碑** (Genji-ga Mine Ishi)
- 写真出典: Yahoo/イメージズ「源氏ヶ峰寺」より引用。**
- 俱利伽羅古道** (Kikugakko Kodo)
- 八伏入口** (Yatsuwaichiriki)
- 地獄谷ビューポイント** (Jigoku-tani Viewpoint)
- なだらかな坂道** (Nadarakanaka Sakami)
- 松尾側入口** (Matsuo Side Entrance)
- 巴塚・墓塚** (Yoneko no Iwa / Kura)
- 砥波の関 (大伴家持歌碑)** (Tsuetsunagi no Seki (Ōtomo no Chikamasa Uta Ishi))
- 中たるみの茶屋跡** (Nakatarumi no Chaya Ato)

■まち中エリアの主な地域資源

The map highlights the following landmarks with inset photos:

- 今石動城跡 (Imaishiwa no Kotoji)
- 昭電寺 (Sho-den-ji)
- 永傳寺 (Eiden-ji)
- 徳圓寺 (Tokuen-ji)
- 等源寺 (Toyon-ji)
- 城山(186m)山頂 (Jyosha Mountain Summit)
- 城山公園 (Jyosha Park)
- 長義軒跡地 (Chogyakun-ishi)
- 観音寺 (Kannon-ji)
- 兼恩寺 (Kanen-ji)
- 慈光院 (Jizokoin)
- 日吉神社 (Hinogi-jinja)
- 永照寺 (Eisho-ji)
- 愛宕神社 (Atago-jinja)
- 光雲寺 (Kouryun-ji)
- 西町 まちかどサロン「ふれあい」 (Nishi-cho Machikado Salon)
- 義仲・巴 ナビステーション (Yoshinaka & Yama-no-oka Navistation)
- 廻向寺 (Koukyou-ji)
- 本行寺 (Honryu-ji)
- 八和町 (Yatsuwa-cho)
- 八幡町 (Yatsuwa-cho)
- 泉光寺 (Imikou-ji)
- 東光寺 (Tohou-ji)
- 慶安寺 (Keian-ji)
- 圓宮寺 (Enmyou-ji)
- 聖泉寺 (Seizen-ji)
- 道林寺 (Dorin-ji)
- 龍王寺 (Ryuuou-ji)
- 長福寺 (Chofuku-ji)
- 稱名寺 (Shonami-ji)
- 大念寺 (Dainen-ji)
- 駒掛寺跡地 (Kumakake-ji-ishi)

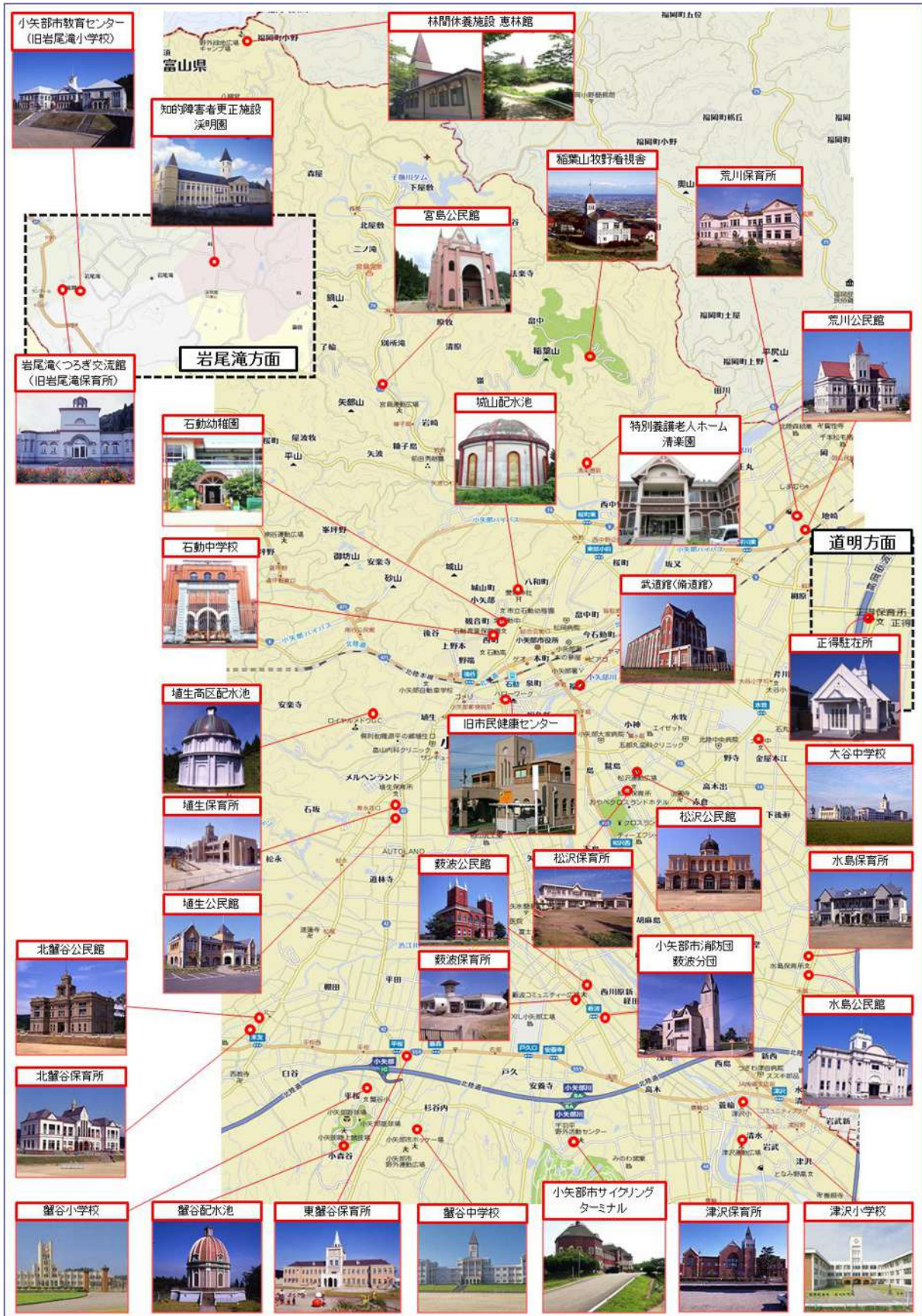
小矢部市商工会「寺のまち いするぎ ふらっとまちあるきMAP」より引用。

■その他エリアの主な地域資源

The map displays the following resources and locations:

- 石動山祭** (Iwato Mountain Festival)
- 源平火牛まつり** (Genpei Fire Ox Festival)
- おやべの獅子舞祭** (Oyabe Oni Dance Festival)
- 小矢部市ふるさと博物館** (Iwato City Museum of Local History)
- タワーの湯 (小矢部市総合保健福祉センター)** (Tower of the Hot Spring)
- まちかどサロン「ふれあい」** (Machikado Salon 'Fureai')
- 観光周遊バス** (Tourist Circumnavigation Bus)
- 石動市街地** (Iwato City Street Area)
- クロスランドおやべ** (Crossland Oyabe)
- 恋人の聖地 (クロスランドおやべ)** (Lovers' Holy Land)
- メルヘン工房(田中園芸)「バラ湯用切花」** (Märchen Workshop (Tanaka Horticulture) 'Rose Water Cut Flowers')
- ダビンテックミュージアム (クロスランドおやべ)** (Davintech Museum)
- アクアギャラリー** (Aqua Gallery)
- JALいなば メルヘン風工房「メルヘン米」** (JAL Inaba Märchen-style Workshop 'Märchen Rice')
- 加越線跡めぐりルート** (Kago Line Trail Route)
- ローズエンドウ(遠藤バラ園)「バラの切花」** (Rose Endo (Endo Rose Garden) 'Rose Cut Flowers')
- おとぎの国 カントリークラブ** (Otogi no Kuni Country Club)
- 小矢部市サイクリングターミナル** (Iwato City Cycling Terminal)
- 津沢コミュニティプラザ** (Tsuzaki Community Plaza)
- 小矢部運動公園** (Iwato Sports Park)
- 千羽平野外活動センター** (Senzuhei Outdoor Activity Center)
- 津沢夜高あんどん祭** (Tsuzaki Yaka Anbon Festival)
- 小矢部ホッケー場** (Iwato Hockey Field)
- 千羽平ゴルフクラブ** (Senzuhei Golf Club)
- 興法寺方面** (Kōhōji Area)
- ゴルフ倶楽部 ゴールドウイン** (Golf Club Goldwin)
- 浄教寺手鞠桜** (Jōkyōji Handball Cherry Blossom)

■市内全域に分散しているメルヘン建築群

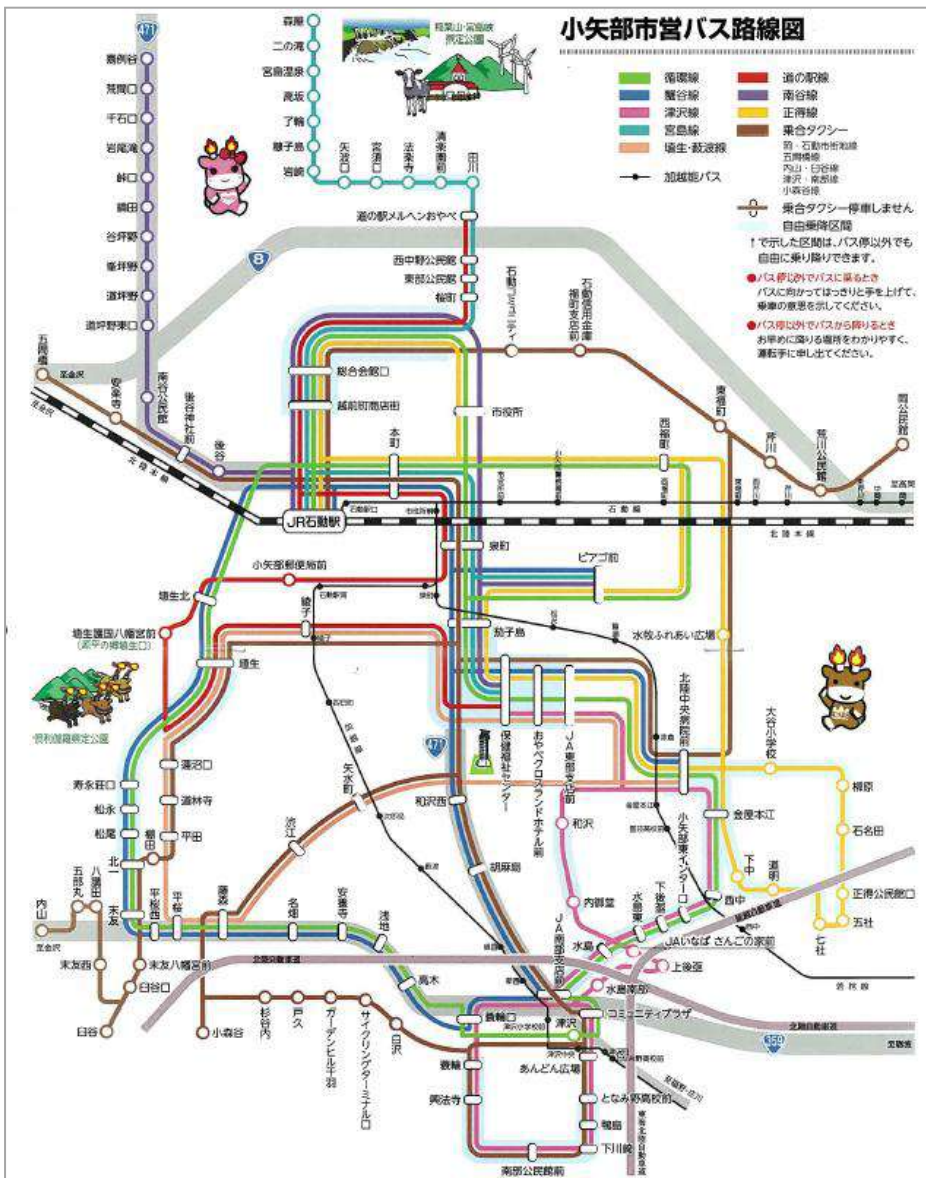


### (9) 小矢部市内の交通手段

小矢部市内の主な交通手段は、市営バス、観光周遊バス、民間路線バス、タクシー、レンタサイクルがあるが、市営バスは平日、観光周遊バスは土・日・祝日と運行日を分けており、観光客が多い土・日・祝日に小矢部市を巡る場合のルート进行想定し、エリア別の回遊性をみでみる。

#### ■市営バス

	路線	ルート	運行
メルバス	1	循環線 (右回り、左回り)	1日2便
	2	宮島線 (宮島方面行、保健福祉センター行)	1日7便
	3	正得線 (左回り、右回り)	1日4便
	4	南谷線 (嘉例谷行、保健福祉センター行)	1日9便
	5	蟹谷線 (左回り、右回り)	1日4便
	6	津沢線 (左回り、右回り)	1日4便
	7	埴生・葦波線 (左回り、右回り)	1日2便
	8	道の駅線 (道の駅行、保健福祉センター行)	1日4便
乗合タクシー	1	岡・石動市街地線 (石動駅行、保健福祉センター行、荒川方面行)	1日8便
	2	五間橋線 (五間橋行、保健福祉センター行)	1日6便
	3	内山・臼谷線 (内山行、保健福祉センター行)	1日4便
	4	津沢・南部線 (津沢・南部行、保健福祉センター行)	1日4便
	5	小森谷線 (津沢行、保健福祉センター行)	1日4便



注) 平日は毎日運行。運休日は「土・日・祝日、12月31日～翌年1月3日」。  
宮島線スクールバス便は、上記運休日に加えて、市内小学校の長期休業期間(夏休み、冬休み、春休み)も運休。

■ 観光周遊バス

	停留所
倶利伽羅方面	① J R 石動駅 ② 倶利伽羅源平の郷殖生口 ③ 倶利伽羅古戦場 ④ 道の駅メルヘンおやべ
クロスランドおやべ方面	⑤ J R 石動駅 ⑥ 小矢部東 I C 高速バスのりば ⑦ クロスランドおやべ ⑧ J R 石動駅



	① J R 石動駅	② 倶利伽羅源平の郷殖生口	③ 倶利伽羅古戦場	④ 道の駅メルヘンおやべ	J R 石動駅	⑥ 小矢部東 I C 高速バスのりば	⑦ クロスランドおやべ	J R 石動駅 (到着時間)
1	9:05	9:15	9:35	9:55	→	10:15	10:25	10:35
2	10:35	10:45	11:05	11:25	11:35	11:50	12:00	12:10
3	12:10	12:20	→	12:35	→	12:50	→	13:00
4	13:40	13:50	14:10	14:30	14:40	→	14:50	15:00
5	15:00	15:10	15:30	→	15:50	16:05	16:15	16:25
6	16:25	16:35	16:55	17:15	→	→	→	17:25
7	17:55	→	→	18:05	18:15	→	18:25	18:35
8	18:35	→	→	18:45	→	19:05	→	19:20



注) →は、バスは停車しない。

土・日・祝日の運行。冬季運休。乗車料は無料。

歴史国道イベントの日に「倶利伽羅古戦場」、源平火牛まつりの日に「倶利伽羅源平の郷殖生口」の停車位置が変わる。



## 6. 小矢部市の課題

小矢部市は北陸新幹線開業とアウトレットパークの進出という2つの大きなチャンスを迎えているが、首都圏住民の本市の認知度は概して低い現状にある。

北陸新幹線開業により北陸地域への観光客は着実に増加すると考えられ、観光客は主要観光地1地点のみで完結することは少なく、2泊3日の旅程の中で北陸地域を回遊し、温泉やグルメなどを楽しむとみられる。また、アウトレットパークの進出により年間約300万人の買物客が来店すると予測され、アウトレットパークへの来訪者の一部は観光を伴う行動をとるとみられる。

北陸地域の観光地を回遊する観光客を呼び込み、アウトレットパークへの来訪者を市内観光に誘導するには、小矢部市の魅力を発信する機会を創出し、観光客の興味・関心が比較的高い「稲葉山・宮島峡県定公園」「倶利伽羅県定公園」をキラーコンテンツとして重点的にプロモーションするとともに、小矢部市の資源を活かした多様なニーズに応える観光ルートや「地元グルメ」の開発・ブラッシュアップ、点在・距離が離れている観光資源同士をつないだ効率的な誘導の仕組み、回遊性の向上、受入れ態勢の整備等を行っていく必要がある。

さらに、市内に周遊する観光客の「宿泊、飲食、お土産品の購入」等を、本市において消費することが重要であり、市内の観光産業や商店街等がアイデアを凝らし、「おもてなし」の心と技術を磨きながら積極的な対応を促進することが求められている。

しかし、本市の周遊ルートについて、観光客が最も多く利用するとみられる金沢駅をはじめとする隣接駅との回遊性をみると大きな課題があり、観光客の立場に立った事業が求められる。

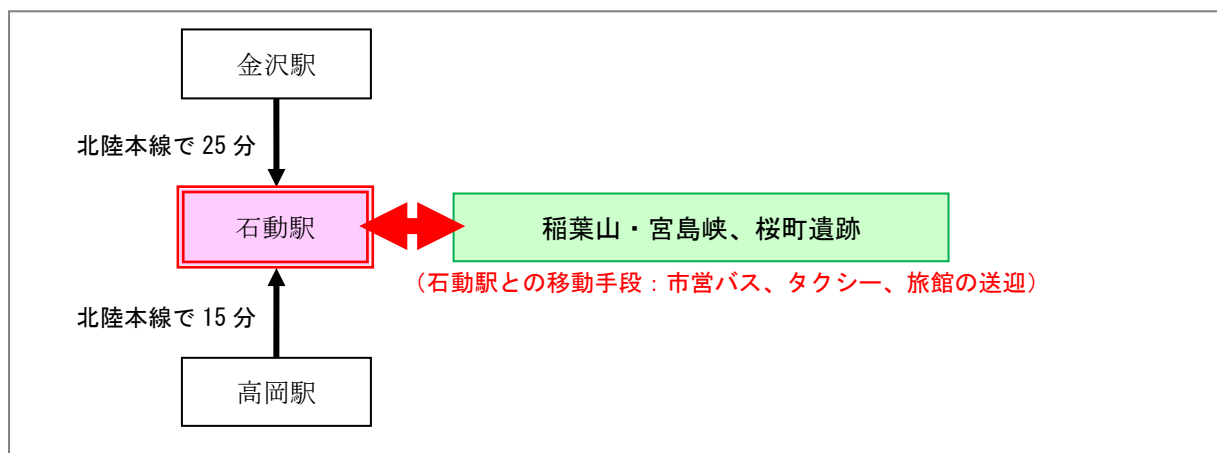
各々のエリアへの周遊ルートを想定した場合の課題をみってみる。

### ■稲葉山・宮島峡県定公園エリアへの想定ルートの課題

石動駅から稲葉山・宮島峡県定公園への移動については、平日の市営バスが宮島峡方面に1日3往復運行されているが、稲葉山方面には運行していない。また、土・日・祝日の観光周遊バスは石動駅から「道の駅メルヘンおやべ」に行けるが、それより北の停留所はない。

小矢部市の資源の中でこのエリアに魅力・関心を抱く観光客は最も多いが（平成25年首都圏在住者インターネット調査）、土・日・祝日は公共交通機関による周遊が困難で、タクシーや旅館の送迎、レンタサイクル（観光周遊バスで「道の駅メルヘンおやべ」下車）、レンタカーによる周遊となるため、稲葉山と宮島峡の公共交通による接続を改善し、アウトレットパークへの来訪者が周辺観光に活用できる仕組みをつくとともに、バスの運行ダイヤとルートの見直しが必要である。

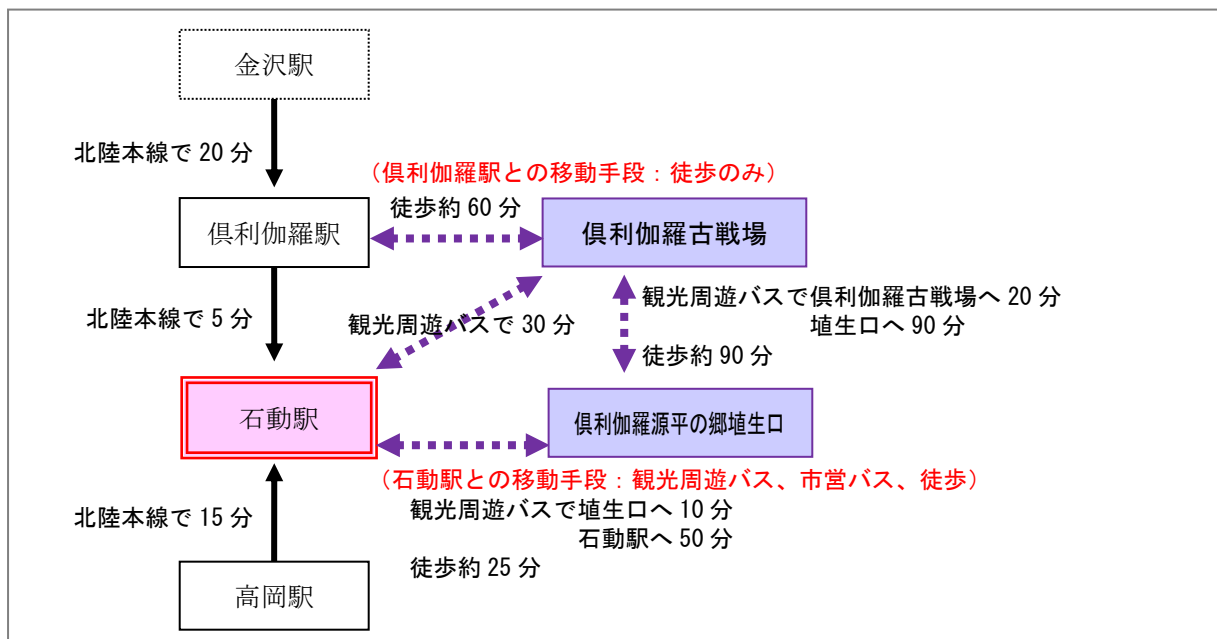
また、稲葉山に放牧されている稲葉メルヘン牛をはじめとする「食」の提供や土産品を通じて、観光客の消費行動につながる仕組みが必要である。



### ■ 倶利伽羅県定公園エリアへの想定ルートの課題

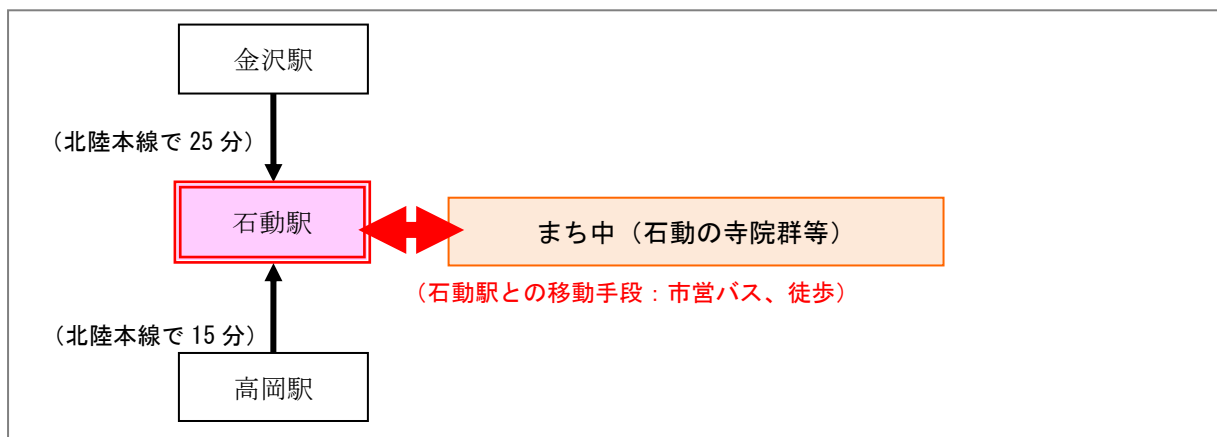
石動駅から倶利伽羅県定公園への移動については、土・日・祝日の観光周遊バスの停留所は「倶利伽羅源平の郷 埴生口」「倶利伽羅古戦場」にあり、「倶利伽羅源平の郷 埴生口」には1日6回、「倶利伽羅古戦場」には1日5回停車する。平日の市営バスの停留所は「埴生護国八幡宮前」にあり、1日2往復の運行である。観光周遊バスで石動駅～埴生口～倶利伽羅古戦場へ移動する場合、乗車時間は短いですが、倶利伽羅駅から倶利伽羅県定公園への移動は、公共交通機関がない上に、倶利伽羅古戦場～埴生口～石動駅へ観光周遊バスで移動する場合の時間効率が悪いので、周遊が困難と予想される。

このエリアには、「義仲・巴」の進軍の様子をたどりながら巡れる史跡が多く、北陸新幹線のルートと木曾義仲の進軍ルートが一致している意味でも、北陸新幹線との接続を意識した公共交通のルートとダイヤを見直し、散策途中で休憩する場所や観光案内の仕組みを整備する必要があります。



### ■ まち中エリアへの想定ルートの課題

石動駅からまち中は、徒歩で回遊可能である。平日の市営バスの停留所は「越前町商店街」「総合会館前」にあるが、土・日・祝日の観光周遊バスの停留所はない。まち中の商店や石動の寺院群等を周遊する場合、約2時間必要となり、途中で休憩する場所（昼食、給水、トイレ等）が必要となるが、適切な案内が見当たらないため、気軽に入れる飲食店（ランチ等）をはじめとする屋根付きの休憩場所の確保や案内、土・日・祝日の公共バスのまち中停留所の整備が必要である。



### 第3章 観光振興プランの基本戦略と施策の展開

旅行の国内需要の拡大は見込まれているが、観光客の要求水準の高度化、目的の明確化と多様化、個を基本とした旅行の変化等に伴い、観光はこれまでのマスツーリズムからニューツーリズムへと変化している。また、外国人観光客の増加等も踏まえ、「本物」「多様化」の要求へ対応していくため、地域主導による集客、着地型観光によるまちづくりが必須となっている。

このような旅行形態や環境等の変化を踏まえた見直しを図るため、国や富山県の観光への取り組みとの整合性をはかりつつ、目標とその達成に向けて以下の視点から観光振興の基本方針を定める。

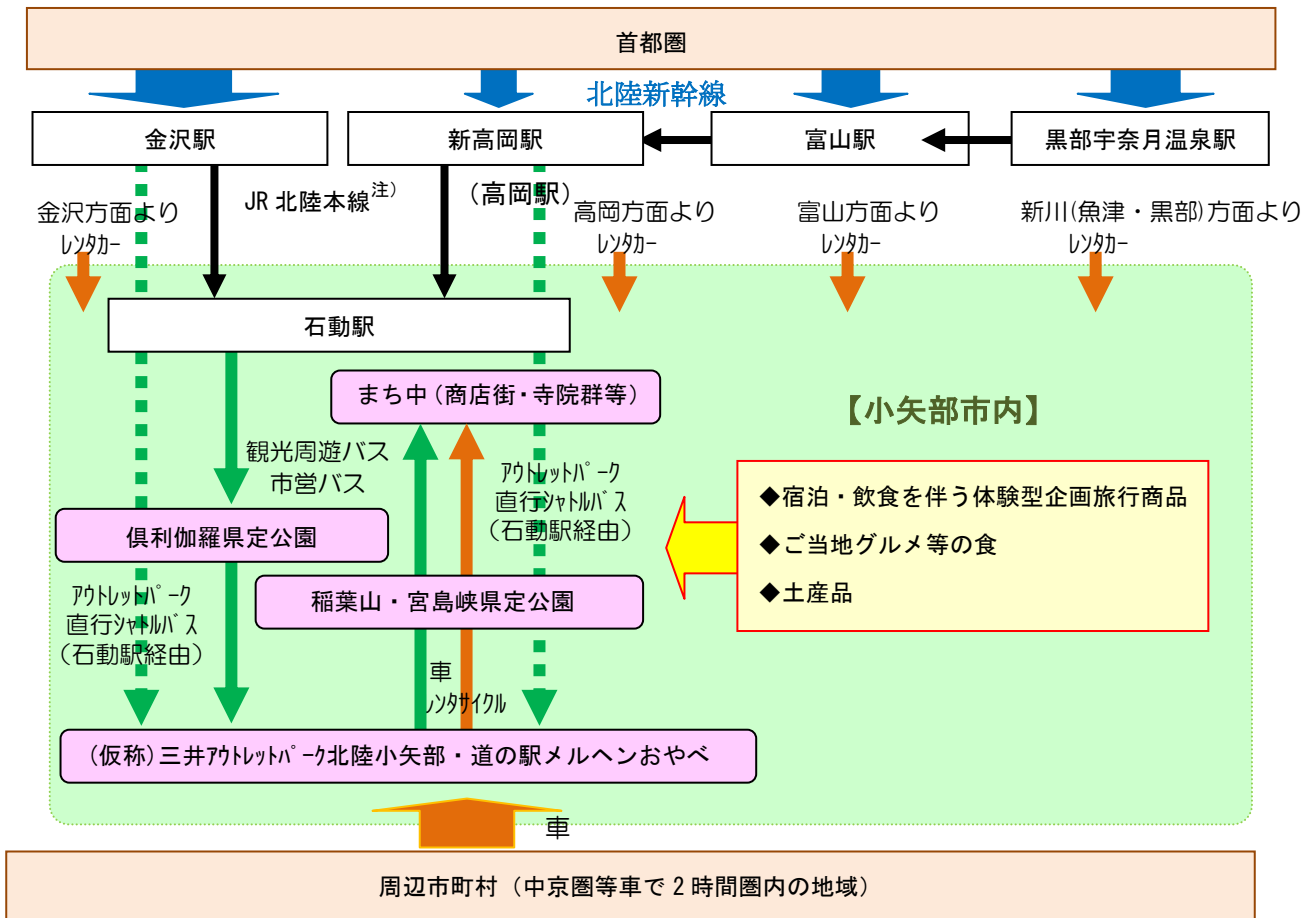
- ①広域観光のなかで小矢部市を位置づけ、小矢部市の強みや特徴を活かした観光ルートの提案や誘導をおこなう。
- ②北陸新幹線の開業に伴い、首都圏からの集客につなげる。
- ③(仮称)三井アウトレットパーク北陸小矢部の開業に伴い、近隣市町村はもとより県内外からの集客につなげる。
- ④他地域から見た非日常的な物語を小矢部市の観光資源に見出すことによって、個人旅行者のニーズにもこたえる。
- ⑤単なる物見遊山の観光ではなく、観光客が小矢部市内で消費行動を行い、小矢部市の観光関連事業を含めた地域経済、地域社会の活性化につなげる。
- ⑥今後の観光振興の伸び代となる訪日外国人観光客の対応につなげる。

#### 目標：平成30年度の観光客入込総数180万人

1. 広域観光の中で選ばれる小矢部市の価値創造	<ul style="list-style-type: none"> <li>(1) (仮称)三井アウトレットパーク北陸小矢部の集客を活かした賑わい創出</li> <li>(2) 「稲葉山・宮島峡県定公園」「倶利伽羅県定公園」のキラコンテンツ化</li> <li>(3) 個別資源の魅力ブラッシュアップ</li> <li>(4) 広域連携による観光客の誘導</li> <li>(5) 戦略的なプロモーション</li> </ul>
2. 観光客の消費を獲得する小矢部市観光事業の強化	<ul style="list-style-type: none"> <li>(1) 体験型企画旅行の商品化</li> <li>(2) まち中の回遊性向上</li> <li>(3) 食文化の価値創造</li> <li>(4) 選ばれる土産品の開発</li> </ul>
3. おもてなしの向上による交流・ふれあいの推進	<ul style="list-style-type: none"> <li>(1) おもてなしの気運醸成</li> <li>(2) 観光客の利便性向上</li> <li>(3) 情報ツールを活用した交流</li> </ul>
4. 外国人観光客への対応	<ul style="list-style-type: none"> <li>(1) 受け入れ環境構築の準備</li> <li>(2) 国際感覚の醸成</li> </ul>

目標値の設定理由：「北陸新幹線の開業」「(仮称)三井アウトレットパーク北陸小矢部の開業」「小矢部市美術活動拠点施設等全天候型観光施設の整備」等の環境変化や今後の観光施策の集中的な推進による観光客数の増加に今後の人口減少を踏まえ、「150万人/年(平成30年)」より30万人上積みし、「180万人/年(平成30年)」とした。なお、アウトレットパークの集客数は観光客数とせず、アウトレットパークから小矢部市内の観光施設を巡る人数の推計値を観光客数として目標値に加味した。今後、アンケート調査等により、値を精査する必要がある。

■観光振興プランの基本戦略と施策の展開イメージ



注) 平成 27 年春の北陸新幹線の開業時に並行在来線として JR 西日本から経営分離される区間は、県単独の第三セクター方式による鉄道会社が経営する予定である。

金沢駅～富山県境間：「IR いしかわ鉄道株式会社」

富山県内区間：「あいの風とやま鉄道株式会社」

## 1. 広域観光の中で選ばれる小矢部市の価値創造

東海北陸自動車道の全線開通による平成 21 年度以降の小矢部東 I C や福岡 I C の利用台数の影響は大きく、平成 27 年春の北陸新幹線開業に向け、中京圏のみならず首都圏を中心とした地域からの観光客を取り込む必要がある。平成 25 年 8 月の小矢部市の観光に関する首都圏在住者インターネット調査によると、北陸新幹線を利用した北陸地域の観光について、「北陸地域に着いた時の降車駅」と「北陸地域から帰る時の乗車駅」が異なるケースが多い結果となっており、首都圏からの観光客は北陸地域を広く回遊すると予測している。

小矢部市は、金沢市から 30 分圏内にあり、「稲葉山・宮島峡県定公園」や「倶利伽羅県定公園」といった自然や眺望に恵まれ、源平合戦の舞台、加賀藩前田家が越中を領有した際の寺院群、桜町遺跡等、歴史の息づく資源がある。また、平成 27 年度にアウトレットパークが開業することにより、大きな集客施設を抱えることになる。

小矢部市は、小矢部砺波ジャンクションによる東西南北の近隣地域と自動車による交通の要衝である一方、隣接する高岡市はバスや電車によって南砺市や氷見市、富山市の主要玄関口や金沢・白川郷とも接続しており、公共交通機関による交通の要衝と言える。

小矢部市固有の観光資源が広域観光の中で選ばれるため、地域資源の魅力をブラッシュアップし、連携による観光客の誘導を図るとともに、認知度を向上させるための戦略的なプロモーションも行っていく。



▲稲葉山



▲宮島峡



▲倶利伽羅

(1) (仮称)三井アウトレットパーク北陸小矢部の集客を活かした賑わい創出

NO	事業名	内容	主体
1	地域連携協定の締結	三井不動産（株）の他のアウトレットパークでは、地域との連携の取り組みを行っていることから、大型店に対する具体的な連携・協力の取り組みを検討し、地域連携協定を締結する。	市、事業者
2	アウトレットパーク内での小矢部市観光PR及び特産品販売の推進	アウトレットパーク施設内に小矢部市のパンフレットの設置や観光PRイベントの実施等ができるよう三井不動産（株）に働きかけるとともに、共同出店及び市内事業者等の出店についても調整し、市内特産品販売の推進を図る。	市、事業者
3	アウトレットパークからまち中への集客促進	アウトレットパークの集客を小矢部市のまち中へ誘導するため、まち中スペースの活用や歩行者天国化により、小矢部市全体の事業者や特産品生産者、農業生産者、市民等が協働で出店できる共同イベント等の仕掛けを検討し、PRをすすめる。	市、事業者
4	アウトレットパークの顧客に向けた道の駅メルヘンおやべの活用促進	アウトレットパーク開業による「道の駅メルヘンおやべ」への来訪者の増加に対応できるよう、物販・飲食・直売施設等の機能強化を図るとともに、アウトレットパークの客層も意識した交流広場を活用したイベント内容を検討し、PRをすすめる。	市、事業者
5	★重点★ アウトレットパーク行きシャトル便の運行支援	アウトレットパークの進出に備え、金沢駅発、高岡駅発、石動駅経由のシャトル便の運行を支援するとともに、既存の公共バスの運行ダイヤの見直しも図る。	市、事業者
6	国道8号の4車線化の要請	アウトレットパークの進出等による金沢～高岡間の交通量の増加が見込まれる国道8号の渋滞緩和のため、早期の4車線化を国に働きかける。	市、事業者

(2)「稲葉山・宮島峡県定公園」「倶利伽羅県定公園」のキラコンテンツ化

NO	事業名	内容	主体
1	<p>★重点★ 稲葉山・宮島峡モデルコース整備事業</p>	<p>森林や川、滝、動物との触れ合い等、金沢から30分の天然の癒しの立地を活かした稲葉山・宮島峡のモデルコース化を図るため、道幅の拡張も含め、宮島峡から稲葉山への一方通行のバス路線等による回遊性向上を検討し、稲葉山牧野の赤い屋根と風車の景観を小矢部市のランドマークと位置付けたPRをすすめる。</p>	<p>市、市民、事業者</p>
2	<p>★重点★ 稲葉山・宮島峡の食や温泉を活かした集客施設整備事業</p>	<p>稲葉山からの眺望を活かした親子の触れ合いが図れる集客施設(遊具や既存施設のブラッシュアップ等)の整備や、宮島峡の自然の中で季節の山菜とりや観光栗園での栗拾いの体験、収穫した山菜や栗を食べることができるスペースの設置を検討する。首都圏の20歳代女性を対象に、宮島峡や稲葉山等を巡り、宮島温泉や食を楽しむ「宮島温泉メルヘン女子モニターツアー(仮称)」を実施、若い女性の感受性をもとにした稲葉山・宮島峡の魅力を創出する。</p>	<p>市、市民、事業者</p>
3	<p>★重点★ 倶利伽羅ウォーキングモデルコース整備事業</p>	<p>木曾義仲の進軍ルートや、旧北陸道の歴史をたどるコースストーリーを作成、ウォーキングイベント等による活用の充実を図るとともに、モデルコース化もすすめる。国道8号を金沢から高岡に向かった場合のトンネル入口となる「兜の景観」を倶利伽羅県定公園だけでなく、小矢部市のランドマークと位置付けたPRをすすめる。</p>	<p>市、市民、事業者</p>
4	<p>★重点★ 「現代を駆ける義仲・巴の魅力」展開事業(P57に再掲)</p>	<p>倶利伽羅峠で平家の大軍を破った「義仲・巴」の進軍ルートと北陸新幹線のルートが一致していることを活用し、NHK大河ドラマの放映を目標の一つに掲げた地域振興を図るため、全国を巻き込んだPRや現地での感動づくり、継続的な受け入れ環境の整備をすすめる。</p>	<p>市、市民、事業者</p>
5	<p>環境保全事業</p>	<p>稲葉山・宮島峡県定公園や倶利伽羅県定公園の景観を保つため、観光客によるごみや、乱開発によって景観を損なわないための方法を検討、環境保全を図る。</p>	<p>市、市民</p>

### (3) 個別資源の魅力ブラッシュアップ

NO	事業名	内容	主体
1	★重点★ クロスランドタワー 眺望活用事業	全天候型の観光施設であるクロスランドおやべについて、散居景観の中にそびえるクロスランドタワーの眺望を活かした都心のタワーからの眺望とは異なる魅力的なイベント（灯りによる地上絵、田んぼアート等）を検討し、車で移動する際の小矢部市街地へのランドマークと位置付けたPRをすすめる。	市、市民、事業者
2	桜町遺跡の活用	桜町遺跡の「国指定文化財」の指定をにらみ、平成23年にリニューアルオープンした桜町JOMONパークにおける見学や体験を含む活用をすすめる。	市、市民、事業者
3	メルヘン建築の活用	老朽化施設の補修により観光資源としての魅力の維持活用を図り、遊休施設や利用実態と合わなくなったメルヘン建築については、民間と連携した活用をすすめる。	市、市民、事業者
4	ミニSLの活用	全国的に珍しい常設のミニSL用線路を活用し、愛好家や家族連れの広域からの集客をすすめる。	市、市民、事業者
5	★重点★ 道の駅メルヘンおやべの活用	道路利用者が快適に休憩できる場所を提供するとともに、雨や雪の小矢部を楽しむイベントの企画・開催も検討、全天候型集客施設としての活用をすすめる。	市、市民、事業者
6	★重点★ 伝統行事と各種イベントの保存・育成	小矢部三大祭（津沢夜高あんどん祭・石動曳山祭・おやべの獅子舞祭）の継続のための企業・団体等への働きかけ行う等、伝統行事や各種イベントの保存・育成を図るとともに、観光客の誘致を促進するための観光資源としてのPRもすすめる。	市、市民、事業者
7	歴史的・文化的資源を活かしたコンベンション誘致	小矢部市でコンベンションを開催する際の助成補助金制度のメリットをPRし、「桜町遺跡」「源平合戦」「メルヘン建築」といった歴史的・文化的資源を活かしたコンベンションの誘致を図る。	市、事業者
8	ホッケーによるスポーツイベント誘致	ホッケーをはじめとするスポーツイベントの誘致を図り、「ホッケーのまち おやべ」のイメージを発信する。	市、事業者
9	★重点★ 難読駅によるサミットの誘致	小矢部市の駅名が「石動（いするぎ）駅」であることを広くPRするため、難読駅サミットの誘致を図り、JR各駅の協力のもと広告を打ち出す。	市、事業者



■伝統行事や各種イベント

つざわ桜まつり	4月上旬	津沢
城山お花見祭り	4月上旬～中旬	城山公園
願念坊踊り	4月7日・9月第1土曜日	綾子 太田神社
酒とり祭り	4月11日	下後巫神明宮
石動曳山祭	4月29日	石動 愛宕神社
俱利伽羅さん八重桜祭り	4月28日～5月5日	俱利伽羅県定公園
おやべの獅子舞祭	5月第4土・日曜日	石動 観音寺
津沢夜高あんどん祭	6月第1金・土曜日	津沢
花菖蒲祭り	6月中旬	小矢部河川公園
源平火牛まつり	7月下旬	石動市街地
小矢部盆踊り&花火大会	8月第1土曜日	クロスランドおやべ
つざわ川まつり	8月15日	津沢
ヘリコプター防犯&防災フェスティバル	8月第4土・日曜日	クロスランドおやべ
源氏太鼓	9月10日	下後巫神明宮
ミニSLフェスタ in おやべ	9月中旬	クロスランドおやべ
宮めぐり神事	9月中旬	埴生護国八幡宮
慈光院の火渡り	10月17日	石動 慈光院



▲石動曳山祭



▲津沢夜高あんどん祭



▲源平火牛まつり



▲おやべの獅子舞祭

#### (4) 広域連携による観光客の誘導

NO	事業名	内容	主体
1	金沢駅構内の観光案内所等との連携	金沢駅構内の観光案内所等に小矢部市の魅力が伝わるパンフレットを設置してもらえるよう、津幡町を含む近隣市町村と連携して働きかけ、定期的にキャンペーンを実施する。	市
2	北陸自動車道経由の企画旅行による市内インターチェンジの活用促進	金沢駅発、新高岡駅発の企画旅行バスの運行の際、小矢部市内のインターチェンジの活用を図るため、能越自動車道の活用について県と調整を進めるとともに、旅行会社等にも働きかける。	市、事業者
3	公共バスの運行ダイヤ見直し	平日の「市営バス」や土・日・祝日の「観光周遊バス」、民間路線バス等の公共バスの運行ダイヤについて、金沢駅や高岡駅からのJRとの乗り継ぎを含め、観光客のニーズに合わせた運行体制の見直しを図る。	市、事業者
4	レンタカー会社との連携強化	金沢駅・高岡駅・富山駅周辺に事業所を持つレンタカー会社への補助制度等、連携の強化を図るとともに、小矢部市へのレンタカー会社の誘致も図る。	市、事業者
5	バス会社との連携強化	大阪・名古屋・金沢・高岡に停留所を持つバス会社について、関西圏・中京圏からの観光客に対し、県や高岡市を含む近隣市町村と連携した活用を図る。	市、事業者
6	★重点★ インターネットのキーワード対策事業	インターネットの情報検索の際、「金沢」と入力すると「宮島温泉」等小矢部市の内容にもヒットするよう、検索されやすいキーワードとインターネット上での連携したホームページを制作する。	市、事業者

## (5) 戦略的なプロモーション

NO	事業名	内容	主体
1	首都圏や北陸新幹線沿線都市での宣伝強化	北陸新幹線金沢開業を見据えた首都圏での出向宣伝について、規模拡大や開催回数増による宣伝の強化を図るとともに、沿線都市での出向宣伝も行う。	市、事業者
2	★重点★ 首都圏キラコンテンツ重点プロモーション	首都圏在住者アンケートで人気の高かった「稲葉山・宮島峡」「倶利伽羅」の重点プロモーションを実施し、新幹線開業に合わせてインセンティブキャンペーンを展開する。	市、事業者
3	★重点★ 関西圏・中京圏の在来線特急沿線での宣伝強化	北陸新幹線開業に伴う金沢～富山間の在来線特急の廃止による関西圏・中京圏からの観光客離れを防ぐため、県や高岡市を含む近隣市町村と財政的な協力のもと、共同ポスターを作成、関西圏・中京圏の在来線特急内や駅舎内への掲示について JR 等に働きかけるとともに、関西圏・中京圏の在来線特急沿線での出向宣伝も行う。	市、事業者
4	交通の要衝地点を活かした宣伝強化	金沢から能登へ向かうルートや白川郷経由で飛騨高山へ向かうルートでは必ず高速道路のクロスポイントが小矢部市にあることを打ち出し、バス会社等との連携により小矢部市内のインターチェンジで降りる仕組みを検討する。	市、事業者
5	★重点★ 大都市圏でのパネル写真展の開催	訪れた際に見てもらおう写真展ではなく、大都市圏（首都圏・中京圏・関西圏等）でのパネル写真展示会を行うことで魅力のイメージを伝え、パンフレット等による PR を行うことで興味を引き出し、パネル写真の「本物」のある現地への誘客を図る。	市、市民、事業者
6	★重点★ 大都市圏での食づくり体験会の開催	食べてもらう体験会ではなく、大都市圏（首都圏・中京圏・関西圏等）で小矢部市の食づくり体験を通じた試食会を開催し、小矢部市の「食」への興味を引き出し、試食した「食」の「本物」のある現地への誘客を図る。	市、事業者
7	認知度等の効果測定	小矢部市の認知度やイメージを定期的に調査分析し、プロモーションの効果を測定し、プロモーションの質の向上につなげる。	市

## 2. 観光客の消費を獲得する小矢部市観光事業の強化

旅行会社を中心とした大量集客・大量送客の限界と地域特性が喪失されつつある現在、観光客は「本物」「多様化」を要求している。着地型観光は国の成長戦略でもあり、地域資源を活用した地域主導による着地型旅行商品の開発と地域連携が求められる。

小矢部市が持つ観光資源の背景を浮き彫りにし、長時間市内に滞在するようなストーリーでつなげたルートを設定するとともに体験型企画旅行として商品化、旅行の全国的ニーズに欠かせない要素である「食」や、小矢部市のイメージをお持ち帰りできる「土産品」を組み合わせることで、観光客の消費を獲得する仕組みづくりに取り組んでいく。



▲おやべホワイトラーメン



▲にしんの糎漬

## (1) 体験型企画旅行の商品化

NO	事業名	内容	主体
1	★重点★ 多様なニーズに応えるテーマルート設定	「木曾義仲・巴ゆかりの地」「加賀藩前田家ゆかりの寺社」「自然の癒し」「食」等、多様なニーズに応えるテーマルートを設定、イベント等とのパッケージ化の検討やパンフレットやインターネット上で情報を発信し、誘客を図る。	市、事業者
2	★重点★ 宿泊体験メニュー開発事業	「稲葉山・宮島峡県定公園の自然による心身の癒しと宮島温泉、食」の体験メニューに「稲葉山からの夜景」の感動要素を加える等、宿泊を必要とするメニューを開発する。	市、事業者
3	★重点★ 四季を通じて訪れたい体験メニュー開発事業	桜や紅葉の山歩きと季節の食材の組み合わせ、祭り等、四季によって趣を変える地域資源を体験できるメニューを開発する。	市、事業者
4	小矢部ブランド等を活用した体験メニューの開発	(自称)〇〇づくり名人による小矢部のにしんの糍漬づくりやかぶら寿しづくり、バラの切花のプリザーブドフラワーづくり等、小矢部ブランド等を活用した体験メニューを開発する。	市、市民、事業者
5	地元市内小中学生による体験メニューの開発	地元市内小中学生により、小中学生が楽しく学べる小矢部市歴史体験メニューを開発し、市外・県外からの修学旅行の誘致につなげる。	市、市民、事業者
6	首都圏住民を対象とした農作体験ツアーの企画	おやべ元気村づくり塾において関西方面の住民を対象にした農業体験ツアーの実施に続き、首都圏住民を対象にした農作業体験ツアーを企画・実施する。	市、事業者
7	小矢部三大祭体験メニューの企画	「小矢部三大祭を見て、体験して、思い出をお土産として持ち帰る仕組み」を(仮称)津沢夜高会館内につくり、モニターツアーを開催、見学・体験内容や所用時間、アクセス手段、予約方法等についてパンフレットやインターネットで情報を発信する。	市、事業者
8	産業観光体験メニューの企画	見学スペースの確保やものづくり体験コーナー等の整備を実施可能企業へ働きかけるとともに、モニターツアーも実施し、県との連携も図りながら産業観光コースの設定や観光ルートへの組み入れを検討する。	市、事業者
9	着地型旅行商品の販売組織育成	小矢部市が観光による経済的自立を図るため、市内の資源を活用した着地型旅行商品をワンストップで販売していく窓口としての機能を担う組織の育成を検討する。	市、事業者

## (2) まち中の回遊性向上

NO	事業名	内容	主体
1	★重点★ まち中の休憩・宿泊機能整備事業	商店街や石動の寺院群等の協力のもと、県との連携を図りながら石動駅周辺をはじめとするまち中に気軽に入れる食事処や喫茶店、土産品売場の充実をすすめるとともに、個人～団体等（修学旅行を含む）のまち中巡りの際の休憩場所（給水・飲食等）のマップを作成し、宿泊場所の整備を検討する。	市、事業者
2	★重点★ まち中資源連携イベント開催事業	商店街や石動の寺院群等の協力のもと、まち中資源の発掘と連携を図り、「加賀藩前田家ゆかりの寺社巡り」等テーマを決めたイベントを開催する等、まち中全体を活性化する。	市、事業者
3	まち中観光ルートPR事業	石動の寺院群等のまち中固有の魅力を発信し、アプリを活用したまち歩きイベントの継続を図る。	市、市民、事業者
4	観光客・地元客のニーズを捉えた飲食店づくり補助制度活用促進事業	まち中や宿泊場所の周辺に昼食や小矢部の名物を気軽に食べられる等、観光客・地元客のニーズを捉えた店づくりに取り組む飲食店の情報を発信するとともに、補助制度を活用した誘致も図る。	市、事業者

## (3) 食文化の価値創造

NO	事業名	内容	主体
1	★重点★ 「小矢部ブランド」活用促進事業	にしんの糍漬けや小矢部の米（my）たまご等、認定された小矢部ブランドを活用した朝食・夕食の定番（朝食には「玉子かけご飯」、夕食の締めには「にしんの糍漬け茶漬け」等）を開発し、開発したメニューを食べられる飲食店の情報を発信し、市民運動へと展開する。	市、市民、事業者
2	ご当地グルメプロモーション事業	おやべホワイトラーメンやメルギュー焼き、津沢あん・うどん等のご当地グルメを広く普及できるようグルメイベントを開催、使用素材のブラッシュアップやプロモーションを行い、提供している飲食店の情報をパンフレットやインターネット上でPRする。	市、市民、事業者
3	郷土料理伝承事業	小矢部市の郷土料理を調査し、作り方や食べられる飲食店の情報を発信する。	市、市民、事業者
4	地元農産物活用促進事業	地元農産物を使ったレシピ本を活用し、レシピ本を活用した料理教室の開催を検討する。	市、市民、事業者
5	★重点★ 小矢部の食材活用事業	地元農水産物を使った料理を提供している飲食店を調査・整理し小矢部の食材活用マップを作成するとともに、小矢部市の特産品を活かした朝食・夕食の提供のための協力をJAをはじめとする団体や事業者にも働きかけ、地元農水産物を使った新商品の開発をすすめる。	市、市民、事業者
6	「おやべグルメ大使」の認定	「おやべグルメ大使」の認定基準を制定、委嘱し、県外での活動の場の提供を図る。	市

#### (4) 選ばれる土産品の開発

NO	事業名	内容	主体
1	小矢部市をイメージさせる土産品の充実	稲葉メルヘン牛や宮島の栗等、稲葉山・宮島峡に関連した土産品開発や源平倶利伽羅合戦や木曾義仲・巴に関連した土産品（グルメ）の充実を図り、それらを購入・飲食できる場所（施設）を整備する。	市、市民
2	★重点★ 売れる土産品の開発とブラッシュアップ	近隣市町村の販売土産品の調査結果をもとに、市独自の「売れる土産品」を開発するとともに、既存土産品のブラッシュアップも図る。	市、事業者
3	稲葉山・宮島峡に関するグルメ（スイーツ）の充実	稲葉メルヘン牛や宮島の栗等、稲葉山・宮島峡に関連したグルメ（スイーツ）の開発をすすめ、それらを飲食・購入できる場所（施設）の整備を図るとともに、大手メーカーとの連携方法も検討する。	市、事業者
4	土産品紹介パンフレットの作成	小矢部市の土産品の商品説明（使い方・食べ方等）の充実を関係企業へ働きかけ、土産品を紹介したパンフレットを作成、インターネット等で情報を発信する。	市、市民



▲バラの切花（小矢部ブランド認定品）



▲稲葉メルヘン牛（商標登録）



▲小矢部の米(my)卵、縄文里芋、メルヘン米  
(特産品の例)

### 3. おもてなしの向上による交流・ふれあいの推進

「おもてなし」とは、観光客の立場に立ったサービスの提供であり、訪れた観光客が小矢部市民との触れ合いを通じて感動することで、小矢部ファンになり、リピートしてくれることが望まれる。

観光客に感動を与えるおもてなしをするため、「小矢部市の魅力」を市全体で共有し、小矢部市民自身が地域を誇りに思い、地域を愛する気持ちを大切にするとともに、交流の機会を創出し、訪れた観光客が安心して楽しめる環境整備を行っていく。



▲石動駅観光案内所



▲街かどサロンふれあい



## (1) おもてなしの気運醸成

NO	事業名	内容	主体
1	メルヘンおやべ観光うでだめしの継続的な開催	小矢部市内に在住する大人や子供を対象としたメルヘンおやべ観光うでだめしへの参加を促し、地元の人自身が、地元の魅力を学ぶ機会を創出し、メルヘンおやべ観光サポーターへの登録を促進する。	市、市民、事業者
2	観光市民講座や観光市民会議の実施	小矢部市内の歴史的資源に関する情報を共有するための市民講座を実施するとともに、ケーブルテレビを通じた収録・放送もを行い、小矢部市の観光への取り組みの「見える化」を図る。	市、市民、事業者
3	遠足や修学旅行を通じた地元の魅力再発見	小矢部市内や近隣市町村の幼稚園や保育所、小中学校の遠足や宿泊学習、修学旅行で小矢部市の自然や歴史等の地域資源に触れる機会を創出し、次代を担う児童・学生による魅力の再発見と地元に対する愛着を高める。	市、市民、事業者
4	★重点★ 「何もないちゃ」は禁句！作戦の実施	市外からの来訪者から「小矢部市のおススメは何ですか」と聞かれた時、「何もないちゃ」と答えなくてすむよう、地元向けモニターツアーを開催する等、県との連携も図りながら、地元の人が体験を通じて地元の魅力を実感する機会を創出する。	市、市民、事業者
5	観光ボランティアガイドの育成と常駐化	小矢部市内を周遊する「団体」への対応だけでなく、自転車を使った周遊や、不意の「個人」にも対応できるよう、観光ボランティアガイドの登録者の増加と常駐化をすすめる。	市、市民、事業者
6	市内観光タクシー実施会社への支援	小矢部市内の観光施設やスポットを案内する観光タクシーに取り組む会社に対し、研修・助成等の支援を行う。	市、事業者
7	明るい飲食店整備事業	観光客が市内でランチを楽しめるよう、入りやすい雰囲気や気持ちよく食事ができる店内環境の心掛けを促すとともに、食事処やカフェ等の情報が一目で分かるようなランチマップも作成する。	市、事業者
8	おもてなし教本の活用	小矢部版おもてなし教本を観光客と接する可能性のある事業者や市民に配布するとともに、個人客にリピーターになってもらえるような対応ができるよう研修会も実施する。	市、市民、事業者
9	★重点★ 笑顔で挨拶作戦の実施	家族や知り合いと交わす挨拶を、知らない人にも笑顔で交わせる明るい街を目指し、観光関連事業者はもちろん、大人・子供に関わらず、市民一人ひとりの心掛けの向上を図ることで、小矢部ファンの創出を図る。	市、市民、事業者

## (2) 観光客の利便性向上

NO	事業名	内容	主体
1	石動駅舎と石動駅南駐車場の整備	地元住民だけでなく、観光客にも利用しやすいように石動駅舎の機能の拡充と整備を図るとともに、パーク&ライド等による石動駅の利用を促進するため、石動駅南側の駅南駐車場の整備を進める。	市、事業者
2	★重点★ 観光周遊バスの利便性向上	市内観光施設等へのアクセス向上のため、観光周遊バスの運行ダイヤを見直し、小矢部市役所前等の停留所を追加する他、倶利伽羅方面や稲葉山・宮島峡方面への利便性の向上を図るとともに、「乗りたくなるバス」を目指したバスの外装やバス車内の観光地案内システムの検討も行う。	市、事業者
3	レンタサイクルの活用促進	電動アシスト付き自転車の貸出・返却拠点の見直しを図り、石動駅前への設置場所の増設や、レンタサイクル設置場所や借り方の説明をはじめ、周辺のおススメ観光ポイントを看板やパンフレットで紹介する等、活用を促進する。	市
4	観光タクシーによる観光周遊の仕組みづくり	公共交通を使った移動の待ち時間を解消するため、市内企業との連携を強化し、時間毎の観光周遊ルートを設定し、観光タクシーの手配サービスを実施する。	市、事業者
5	一人でも安心して楽しめる案内の仕組みづくり	観光客が一人でも安心して観光できるよう、観光案内所等の観光情報拠点の案内システムの現状を調査し、観光客の立ち寄りやすい雰囲気をつくるとともに、観光資源に行きつくまでの案内看板が必要とされる場所に設置してあるか等調査し、景観に配慮した適切な案内看板の設置と不要な看板の撤去も行う。	市、事業者

### (3) 情報ツールを活用した交流

NO	事業名	内容	主体
1	メディアへの積極的な情報発信	テレビや雑誌等のメディアへ、アウトレットパークやキラーコンテンツである「稲葉山・宮島峡県定公園」「倶利伽羅県定公園」等に関する積極的な話題提供を行い、取材にも積極的に協力し、全国放送に取り上げられるよう働きかける。	市、事業者
2	オーディオドラマ「猛将 木曾義仲」の演出を活用したイベントの開催	オーディオドラマ「猛将 木曾義仲」のキービジュアルや声の演出を活用したイベントを企画、若者や大学生との交流の場をつくる。	市、市民 事業者
3	★重点★ 小矢部市観光情報のモバイル対応化	小矢部市の観光スポットや食、祭り、ものづくり体験等の最新の魅力をモバイルでも確認できるよう、観光ホームページをモバイル対応するとともに、情報をメッセージとして確認しながら巡れるアプリを充実する。	市、事業者
4	SNSによる情報発信	小矢部市の観光の魅力を口コミで全国的に広げるよう、SNSを活用した「小矢部のここだけ情報」の魅力を発信するとともに、facebookに書き込みしたくなるような小矢部市の魅力の創出を図る。	市、市民、 事業者
5	★重点★ メルギューくん・メルモモちゃんの活用	小矢部市シンボルキャラクター「メルギューくん」と「メルモモちゃん」のイラストや着ぐるみの活用頻度を高めるとともに、「(仮称)メルギューカード」を作成、登録者に対してメルギューくん・メルモモちゃんからのメルマガ配信や登録者の名前入りメッセージカードを贈る等、小矢部市民はもちろん市外・県外での交流を深め、小矢部ファンを増やす。	市、事業者
6	「あなたにおススメの情報発信」事業	スマートフォンや携帯電話の端末を活用し、小矢部市に観光で訪れる人の了解のもと、端末番号を登録、市内での観光客の周遊状況をデータ管理し、観光客の行動にあわせたサービスを検討、登録者におススメの魅力発信を行う。	市、事業者



## 4. 外国人観光客への対応

隣接する金沢市や高岡市、南砺市等と連携のもと、外国人が一人でも安心して訪れることができる受入環境構築に備え、今後増加すると考えられる外国人観光客への受け入れ環境の準備をすすめるとともに、次代を担う小矢部市民の国際感覚の醸成を図っていく。

### (1) 受け入れ環境構築の準備

NO	事業名	内容	主体
1	まち中多言語対応整備事業	公共交通機関や市街地等の多言語（4カ国語）表記等の面的整備を促進し、今後訪日が見込まれる様々な国の言語に対応したガイド等の人材の確保やパンフレットの多言語化を図る。	市
2	★重点★ 観光施設受入整備促進事業	主要観光施設内の Wi-fi 整備をはじめ、外国語・ピクトグラム表記やカード決済（特に銀聯カード）の導入を促進する。	市、事業者
3	外国人観光客用お一人様マップの検討	初めて訪れた外国人観光客にも安心して食事ができる飲食店や宿泊サービス、医療機関等の情報をまとめた多言語マップの作成を検討する。	市、事業者
4	外国人観光客受入相談窓口の開設	外国人観光客を受け入れる環境を整備する際、観光施設や事業者等が相談できる窓口を開設する。	市
5	新規市場への効果的な魅力発信	近隣県に多く訪れている欧米や豪州、経済成長が期待できるロシア等の地域に対し、県との連携を図りながら富山空港や伏木港からの観光ルートに小矢部市を含むモデルルートを構築し、海外メディア・旅行エージェントへの PR を図る。	市、事業者

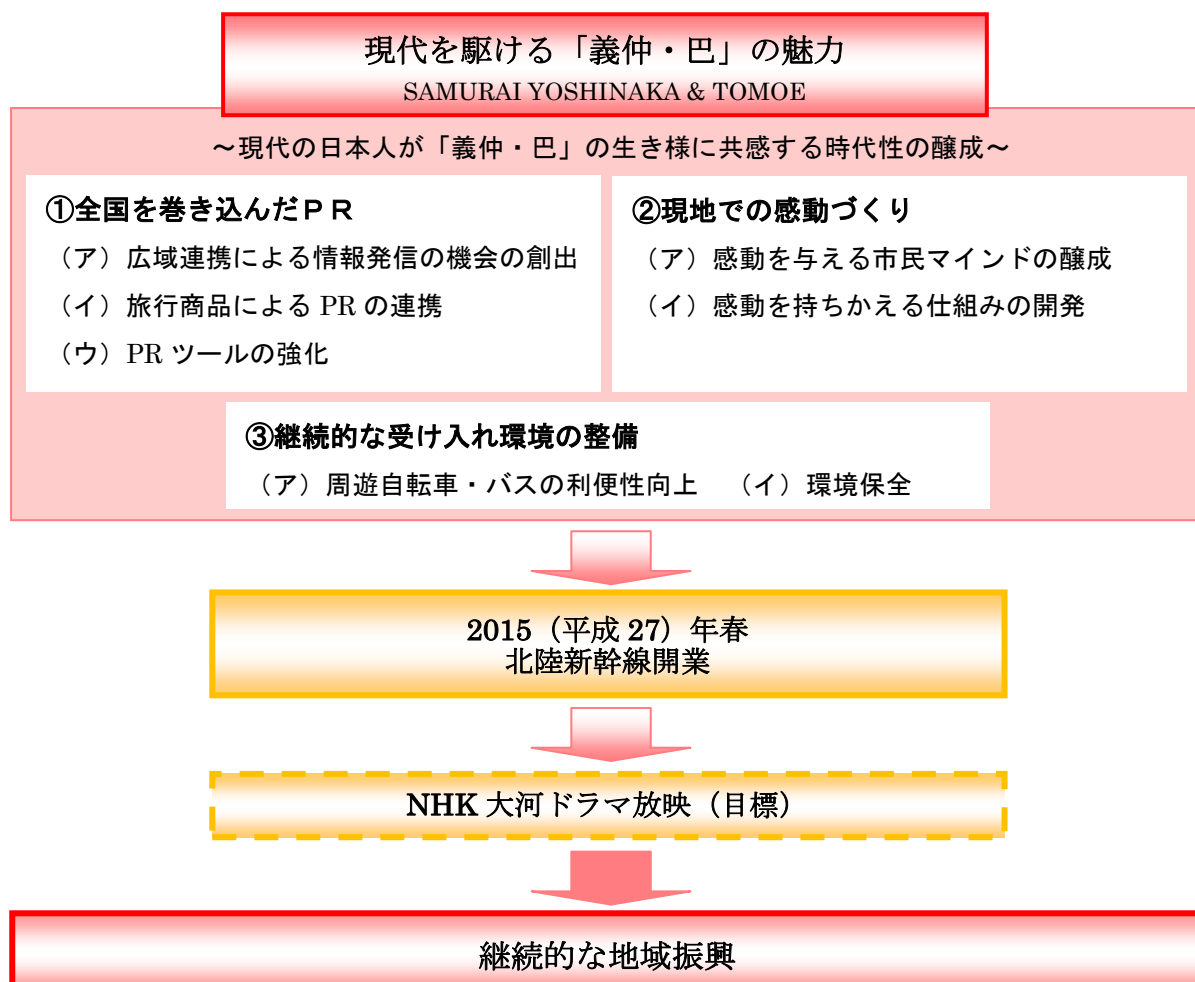
### (2) 国際感覚の醸成

NO	事業名	内容	主体
1	外国人観光客おもてなし研修の実施	各国の食事や宗教上のルール（台湾に冷たい料理はあり得ない、イスラム教徒に豚肉や豚の成分を含む食品はタブー等）や緊急時の対応等、観光事業者向けの研修を実施、実際の外国人観光客と接する際に慌てないための国際感覚の醸成を図る。	市、事業者
2	次世代を担う子供たちの国際感覚の醸成	子供たちが参加できる交流イベントや地域間交流を行い、小矢部市の次世代を担う子供たちの国際感覚の醸成をすすめるとともに、参加した在日外国人による祖国の知人・友人への口コミ効果も図る。	市、事業者、市民

## 再掲 1－(2)「稲葉山・宮島峡県定公園」「倶利伽羅県定公園」のキラーコンテンツ化

### ★重点★「現代を駆ける義仲・巴の魅力」展開事業

本事業では、NHK 大河ドラマの放映を目標の一つに掲げ、「義仲・巴」の魅力が全国から選好され、市民が木曾義仲・巴を誇り、愛する思いが地域を超えて伝わるような更に大きな目に見える動きを作り出していくため、「現代を駆ける義仲・巴の魅力」をテーマとした展開を図る。



## ①全国を巻き込んだ PR

小矢部市独自の取り組みより大きな目に見える動きを作り出すため、木曾義仲にゆかりの自治体を巻き込むことはもちろん、国内だけでなく国外にもその存在を PR していくことで、「義仲・巴」の魅力が現代に蘇るような動きを作り出すため、交流事業や交流イベントへの積極的な参加について、近隣の自治体と連携しながら「義仲・巴」ゆかりの地の「人々」が集まって魅力を PR する機会を創出するとともに、北陸新幹線のルートとともに木曾義仲進軍ルートが現代に蘇るような北陸新幹線沿線都市の連携によるルートの商品化を行い、現代の情報収集のニーズあわせた PR ツールの強化を図っていく。

### (ア) 広域連携による情報発信の機会の創出

NO	事業名	内容	主体
1	NHK 大河ドラマ誘致活動の推進	「義仲・巴」ゆかりの自治体をはじめとする「義仲・巴」に関心の強い団体と連携し、NHK 大河ドラマの誘致活動を推進する。	市、市民
2	北陸新幹線開業イベントでの合同展示会の開催	2015（平成 27）年秋に北陸デスティネーションキャンペーン等を活用し、木曾義仲の進軍ルートと北陸新幹線のルートが一致していることを PR、木曾義仲ゆかりの地と連携したブースを設置、首都圏等でのパネル展示会を行うことで魅力のイメージを伝えるとともに、パンフレットや電子紙芝居等による PR も行い、現地への興味を引き出す。	市、事業者
3	「義仲・巴」がゆく！ゆかりの地横断イベントの開催	富山県や長野県、石川県、埼玉県内の「義仲・巴」に関心の強い自治体をはじめとするゆかりの自治体と財政的な協力のもと、共同ポスターを作成、「義仲・巴」武士団による連続行脚等、共同 PR イベントを行う等連携を強化し、情報を発信する。	市、事業者
4	木曾義仲ゆかりの地のネットワーク拡充	木曾義仲の足跡をたどり、長野県や石川県、埼玉県等の連携・交流を強化するとともに、新潟県や福井県、滋賀県等にもネットワークの拡充を図る。	市
5	市民（団体）による国際交流を通じた魅力発信意識の高揚	市民や市民団体の主体的な交流活動の場における武将「義仲・巴」の魅力の PR をすすめ、参加した在日外国人による祖国の知人・友人への口コミ効果を図る。	市、市民、事業者

(イ) 旅行商品による PR の連携

NO	事業名	内容	主体
1	主人公別ルート商品化	木曾義仲や巴、其々の目線からルートを楽しめるよう、義仲を主人公にした「必勝祈願ルート」、巴を主人公にした「恋愛成就ルート」、松尾芭蕉を主人公にした「男が憧れる男の生き様ルート」等、木曾義仲ゆかりの地とも連携し、解説付きの商品化を図るとともに、モニターツアーも企画し、PR による観光客の誘致を図る。	市、市民
2	義仲・巴に由来する祭り等伝統行事の連携	開催期間の拡充と内容のブラッシュアップを行い、小矢部市・津幡町の連携による「歴史国道イベント」はもちろん、「源平火牛まつり」を北陸の奇祭として PR する等、木曾義仲戦勝祈願に由来する神事や祭りの広域による保存・育成を図る。	市、市民
3	小中学生による「義仲・巴」体験メニュー発表会	「義仲・巴」ゆかりの地の小中学生により、小中学生が楽しく学べる「義仲・巴」歴史体験メニューを開発し、「義仲・巴」サミット等で発表する機会を創出する。	市、市民
4	旅行会社と連携した観光客誘致促進	企画旅行商品を販売するにあたり、大都市圏を中心として旅行会社等を訪問、木曾義仲ゆかりの地とも連携し、幅広いルート回遊性の誘致促進を図る。	市、市民

(ウ) PR ツールの強化

NO	事業名	内容	主体
1	メディアへの積極的な話題提供	テレビや雑誌等のメディアへ「義仲・巴」の大河ドラマ誘致活動に関して、木曾義仲ゆかりの地と連携した積極的な話題提供を行い、取材にも積極的に協力し、全国放送に取り上げられるよう働きかける。	市
2	義仲・巴に関する映画の活用促進	義仲・巴、葵の見せ場にふさわしい場所を活用した映画の制作や史劇の開催の場を創出し、ケーブルテレビ等を活用して広く情報を発信する。	市、市民、事業者
3	オーディオドラマ「猛将 木曾義仲」による海外情報発信方法検討事業	日本の庶民文化である紙芝居と、海外で人気を集めている日本のアニメの融合である電子紙芝居「猛将 木曾義仲」を活用し、「SAMURAI YOSHINAKA & TOMOE」等魅力のPR方法を検討する。	市
4	ホームページの即時性向上	義仲・巴、葵等に関連する情報収集・発信の基地的ホームページ「義仲と巴」の内容について、まめな更新を行い、閲覧者が望む情報内容を強化するとともに、源平火牛まつり等の祭りやイベントのリアルタイム画像も配信する等、利便性・即時性のある観光ホームページの整備をすすめる。	市
5	「義仲・巴」応援メッセージキャンペーン	ホームページ「義仲と巴」を活用し、全国からの葵に関する情報の収集を図るとともに、全国からの「義仲・巴のNHK 大河ドラマ化応援メッセージ」の収集も図り、寄せられた応援メッセージへの返事を情報として発信する。	市
6	ホームページ「義仲・巴」のモバイル対応	パソコンのホームページの情報を携帯やスマートフォンでも確認できるよう、ホームページ「義仲と巴」をモバイル対応化する。	市
7	SNS 交流による情報ツールへのアクセス向上	歴史型・観光型の SNS と連携し、ホームページや facebook、ツイッターをはじめとする情報ツールの存在をPRし、URL の公表機会を増やし、検索されやすい仕組みを構築する。	市
8	「義仲の松」「巴の松」のクローズアップ	俱利伽羅源平の郷殖生口の高台に植えられた「義仲の松」の育成を「巴の松」の植樹に備えて管理し、木曾義仲ゆかりの地の思いの象徴の地と位置付け、広域連携の象徴的観光資源としてPRしていく。	市
9	松尾芭蕉が共感した木曾義仲の句碑活用促進	松尾芭蕉が木曾義仲の生涯に共感して詠んだ句碑について俱利伽羅源平の郷殖生口等の看板に案内を追加する等、「奥の細道」という視点から木曾義仲の新しい人物像のPRを図る。	市
10	義仲・巴の装束の活用促進	市民が自ら衣装をつくり、義仲・巴の装束で参加することで盛り上げるイベントの場を創出し、PRをすすめる。	市、市民
11	「義仲・巴」観光名刺の活用促進	義仲・巴、葵のキャラクター入り名刺を活用できる場を創出し、市民・事業者・行政が一体となって活用する。	市、市民、事業者



## ②現地での感動づくり

「義仲・巴」の大河ドラマ誘致活動、及びその後のイメージ展開の活動が、地域から醸し出されるおもてなしの雰囲気や感動を通じて、リピーターを確保し、観光による地域振興につながるための仕組みを構築する。

### (ア) 感動を与える市民マインドの醸成

NO	事業名	内容	主体
1	おもてなし補助メニューの活用促進	市民や事業者によるおもてなし促進に対する補助メニューについて、土産品開発やメニュー開発に対する補助制度による支援等を行うとともに、必要に応じた支援内容の検討も行う。	市、事業者
2	おもてなし教本の活用と市民研修の実施	おもてなし教本を観光客と接する可能性のある事業者や市民に配布し、おもてなし研修を実施するとともに、市民全体が「義仲・巴」を知るための体験型研修も実施する。	市、市民、事業者
3	学校教育を通じた「義仲・巴」の学習	幼稚園や保育所、小中学校の総合的な学習の時間を通じて、「義仲・巴」を中心とする歴史を学ぶ機会を創出し、「義仲・巴」に対する愛着と誇りを醸成する。	市、教育機関
4	オーディオドラマ「猛将 木曾義仲」の副読本化	オーディオドラマ「猛将 木曾義仲」のシナリオを活用し、市民はもとより、地域・世代ともに幅広く親んでもらえるよう、まんが副読本を作成する。	市、教育機関
5	義仲・巴・葵や倶利伽羅地域に関する学習・研究への協力	「義仲・巴」の歴史講話型の出前講座から、「義仲・巴」の甲冑製作体験型の出前講座まで、講座内容の充実を図るとともに、市民や団体、愛好者、研究者等が行う「新しい義仲・巴、葵」像に関する研究への協力も行う。	市

(イ) 感動を持ちかえる仕組みの開発

NO	事業名	内容	主体
1	義仲茶屋の活用	埴生護国八幡宮や俱利伽羅源平の郷埴生口への入込客数を調査し、俱利伽羅源平の郷埴生口を改修した義仲茶屋の俱利伽羅峠周辺散策の拠点としての飲食・物販施設機能の活用方法を検討する。	市、事業者
2	「義仲・巴」限定土産品開発事業	市内事業者の協力のもと、木曾義仲をはじめ、義仲と共に戦った巴や俱利伽羅合戦の吉兆を示した白鳩等、「義仲・巴」をイメージする選ばれる土産品の充実を図り、購入できる場所（施設）を整備する。	市、事業者
3	「義仲・巴」イメージワンショットハンドフード開発事業	「義仲・巴」のイメージを感じられ、思わず写真に撮りたくなるような別腹ワンハンドフードを検討し、提供できる飲食スペースを検討する。	市、事業者
4	「義仲・巴」イメージメニュー開発事業	木曾義仲が俱利伽羅山へ軍を進めていた際の命の水ともいえる名水「鳩清水」の活用や、「義仲・巴」のイメージを感じられるメニュー名と内容を検討し、飲食スペースでの活用を図る。	市、事業者
5	小矢部スイーツ(和洋菓子)タイアップ事業	「義仲・巴」広域連携推進会議 35 自治体の既存の土産品調査結果をもとに、女性に好まれる小矢部スイーツ（和洋菓子）を開発し、市内事業者の既存土産品のブラッシュアップを図るとともに、大手メーカーとの連携方法も検討する。	市、事業者
6	「義仲・巴」土産品紹介しおりの作成	小矢部市の義仲・巴の土産品だけでなく、ゆかりの地の土産品の情報も紹介したしおりを作成する。	市、事業者

### ③継続的な受け入れ環境の整備

「義仲・巴」のイメージに魅力を感じて訪れた観光客に、安全に安心して楽しんでもらうためには、現地での交通手段の利便性はもちろん、休憩場所の確保が必要であり、その一方で「義仲・巴」のイメージが感じられる環境の保全を図る。

#### (ア) 周遊自転車・バスの利便性向上

NO	事業名	内容	主体
1	観光周遊バス「義仲・巴号」の活用促進	「義仲・巴」の歴史をより感じられる「乗りたくなるバス」を目指し、バスの外装やバス車内の観光地案内システムの検討を行う。	市、事業者
2	源平ラインの整備	倶利伽羅県定公園としての森林機能を保持しつつ、道幅がわかるように草刈を行うとともに、観光バスも安全に通行できるよう、源平ラインの整備を継続して行う。	市、市民、事業者
3	レンタサイクルの活用促進	倶利伽羅源平の郷埴生口に設置しているレンタサイクルの活用を促進するため、レンタサイクルで巡れるルートの実線と主要時間をマップに記載する。	市
4	観光案内所の相互連携強化	「義仲・巴」にゆかりのスポットを周遊する際、石動駅の「義仲・巴ナビステーション」をはじめ、倶利伽羅源平の郷埴生口、埴生護国八幡宮、道の駅メルヘンおやべ、クロスランドおやべ、まちかどサロン、津沢コミュニティプラザに立ち寄りやすい雰囲気づくりの他、(仮称)津沢夜高会館にも観光案内所拠点としての機能を検討し、連携を図る。	市、市民、事業者
5	わかりやすい案内の表示促進	「義仲・巴」にゆかりのスポットを周遊する際、観光客が迷わないように「案内看板のルート毎の統一」や「必要箇所への設置と不要箇所の撤去」をすすめるとともに、案内看板の多言語表記による外国人観光客への対応も図る。	市、事業者

#### (イ) 環境保全

NO	事業名	内容	主体
1	気持ちよく滞在できる観光施設づくり	ルート周辺の休憩・物販施設におけるごみの分別・減量化や、分煙・禁煙、防犯対策等、気持ちよく滞在できる施設づくりをすすめる。	市、市民、事業者
2	次代につなぐ景観の保全	倶利伽羅県定公園の景観を次代につなぐため、乱開発を防ぐ手段を講じるほか、ブナ原生林等の環境保全を図る。	市、市民、事業者
3	倶利伽羅古道環境整備	倶利伽羅古道ウォーキングイベント等の活用を図るため、倒木等の危険箇所の確認や草刈を継続して行う。	市、市民、事業者

## 第4章 観光振興プランの推進について

### 1. 取り組み主体と役割

観光は「交通」「飲食」「宿泊」「土産品」等の様々な要素が絡み合って成り立っているため、市関係部署のみならず市民、民間企業・団体、県・市町村との連携の強化を図り、小矢部市全体でおもてなしをしていく体制を構築していく。

#### (1) 小矢部市・小矢部市観光協会

観光振興のコーディネーターとして、市の関係部署同士の連携を図り、観光関連団体や民間事業者、市民との協議及び調整を行うとともに、小矢部市の認知度の向上を図るため、県や関係市町村と広域的な連携を促進する。

また、観光産業や観光事業に主体性を持って対応できる若い人材等の育成を支援する。

#### (2) 市民

一人ひとりが小矢部市の営業マンとしての自覚を持ち、自然や歴史・文化等の「小矢部市の魅力」を知り、郷土に対する誇りや地域を愛する思いを醸成するとともに、地域の魅力を活かした観光によるまちづくりに積極的に参加する。

また、小矢部市の魅力を後世に受け継いでいけるよう、一人ひとりが意識して子どもや友人、知人に語りつないでいく。

#### (3) 観光関連事業者（観光関連団体を含む）

観光振興の主体的な立場として、行政や観光協会、市民との連携を図り、誘客のPR活動や観光事業を展開するとともに、観光マインド醸成やおもてなし力向上等受け入れ体制の整備に努める。

また、観光産業や観光事業に主体性を持って対応できる若い人材等の育成に努める。

## 2. 観光振興プランの事業の推進

小矢部市を活性化するためには、小矢部市内の地域資源を活用し、小矢部市内はもとより県内外と広域的な連携を図りながら事業を推進していく必要がある。

事業の推進においては、事業計画 (Plan)、実施 (Do)、評価 (Check)、改善 (Action) の「PDCA サイクル」により、行政評価制度とも連携しながら事業内容の効果的な実施と必要な財源の確保を図るとともに、小矢部市の認知度やイメージを定期的に調査分析し、プロモーションの効果を測定するとともに、プロモーションの質の向上を図っていく。

### ■ 「1. 広域観光の中で選ばれる小矢部市の価値創造」の事業スケジュール

	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度
「★」は重点事業					
<b>1-1 アウトレットモールの集客を活かした賑わい創出</b>					
1-1-1 地域連携協定の締結	協定締結				
1-1-2 アウトレットパーク内での小矢部市観光PR及び特産品販売の推進	三井不動産㈱との市内事業者出店等調整				
1-1-3 アウトレットパークからまち中への集客促進	まち中へ誘導の仕組み企画	PR(継続)			
1-1-4 アウトレットパークの顧客に向けた道の駅おやべの活用促進	アウトレットモールの顧客向けイベント企画 施設機能維持・強化・PR(継続)	イベント	イベント	イベント	イベント
★ 1-1-5 アウトレットパーク行きシャトル便の運行支援	協議	運行支援			
1-1-6 国道8号の4車線化の要請	協議・国への要請				
<b>1-2 「稲葉山宮島峡県定公園」「俱利伽羅県定公園」のキラコンテンツ化</b>					
★ 1-2-1 稲葉山宮島峡モデルコース整備事業	モデルコース設定 「牛舎の赤い屋根と風車の景観」のランドマーク化PR(継続)	道路幅拡張とバス路線化			
★ 1-2-2 稲葉山宮島峡の食や温泉を活かした集客施設整備事業	遊具や既存施設のフラッシュアップ等 稲葉山・宮島峡の味覚を手軽に食べられる場所の整備 モーターツアーの実施				
★ 1-2-3 俱利伽羅ウォーキングモデルコース整備事業	コースストーリー作成 イベント	イベント	イベント	イベント	イベント
★ 1-2-4 「現代を駆ける藝仲・巴の魅力」展開事業	<69頁より再掲>				
1-2-5 環境保全事業	環境保全(継続)				
<b>1-3 個別資源の魅力ブラッシュアップ</b>					
★ 1-3-1 クロスランドタワー眺望活用事業	眺望の魅力検討・イベント協議 「クロスランドタワー」のランドマーク化PR(継続)	イベント	イベント	イベント	イベント
1-3-2 桜町遺跡の活用	見学・体験を含む活用(継続)				
1-3-3 メルヘン建築の活用	魅力維持・活用(継続)				
1-3-4 ミニSLの活用	全国的なPRと活用(継続)				
★ 1-3-5 道の駅メルヘンおやべの活用	雨や雪を楽しむイベント企画 施設機能維持・強化・PR(継続)	イベント	イベント	イベント	イベント
★ 1-3-6 伝統祭事と各種イベントの保存・育成	保存・育成(継続)				
1-3-7 歴史的・文化的資源を活かしたコンベンション誘致	助成制度のPR、コンベンション誘致(継続)				
1-3-8 ホッケーによるスポーツイベント誘致	PR、スポーツイベント誘致(継続)				
★ 1-3-9 難読駅によるサミットの誘致	企画制作	サミット	(持ち回りによるサミットの継続的な開催) JR各駅の協力による広告等PR(継続)		

1. 広域観光の中で選ばれる小矢部市の価値創造のつづき

	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度
「★」は重点事業					
<b>1-4 広域連携による観光客の誘導</b>					
1-4-1 金沢駅構内の観光案内所等との連携	相互MOU協議	金沢駅構内等での小矢部市PRキャンペーン(継続)			
1-4-2 北陸自動車道経由の企画旅行による市内インターチェンジの活用促進	県と調整・協議、旅行会社へ旅行企画による協力の要請(継続)				
1-4-3 公共バスの運行ダイヤ見直し	観光客ニーズにあわせたダイヤと運行体制の見直し(継続)				
1-4-4 レンタカー会社との連携強化	連携方法協議	レンタカー会社の誘致			
1-4-5 バス会社との連携強化	連携方法協議	バス会社の活用			
★ 1-4-6 インターネットのキーワード対策事業	核となるHPへ対策実施	観光関連事業者へ対策拡充(継続)			
<b>1-5 戦略的なプロモーション</b>					
1-5-1 首都圏や北陸新幹線沿線県での宣伝強化	首都圏や北陸新幹線沿線都市での出向宣伝(継続)				
★ 1-5-2 首都圏キラコンテンツ重点プロモーション	プロモーション企画	キャンペーン			
★ 1-5-3 関西圏・中部圏の在来線特急沿線での宣伝強化	財源的協力とホスター作成・掲示、出向宣伝(継続)				
1-5-4 交通の要衝地点を活かした宣伝強化	情報発信(継続)				
★ 1-5-5 大都市圏でのパネル写真展の開催	パネル写真展企画	写真展	写真展	写真展	写真展
★ 1-5-6 大都市圏での食づくり体験会の開催	食づくり体験会企画	体験会	体験会	体験会	体験会
1-5-7 認知度等の効果測定		効果測定	効果測定	効果測定	効果測定

■ 「2. 観光客の消費を獲得する小矢部市観光事業の強化」の事業スケジュール

	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度
「★」は重点事業					
<b>2-1 体験型企画旅行の商品化</b>					
★ 2-1-1 多様なニーズに応えるテーマルート設定	ニーズやターゲット想定 ルート企画	マップデータ 作成	情報発信(継続)	(各種イベントと連動)	
★ 2-1-2 宿泊体験メニュー開発事業	体験メニューの企画・商品発表・活用(継続)				
★ 2-1-3 四季を通じて訪れたい体験メニュー開発事業	体験メニューの企画・商品発表・活用(継続)				
2-1-4 小矢部ブランド等を活用した体験メニューの開発	自称名人の発掘と体験メニューの企画・検討・商品発表・活用(継続)				
2-1-5 地元市内小中学生による体験メニューの開発	体験メニューの企画・商品発表・活用(継続)				
2-1-6 首都圏住民を対象とした農作体験ツアーの企画	農作体験ツアー	農作体験ツアー	農作体験ツアー	農作体験ツアー	農作体験ツアー
2-1-7 小矢部三大まつり体験メニューの企画	体験メニュー協議(継続)				
2-1-8 産業観光体験型メニューの企画	支援制度展開・企業への呼びかけ・県と連携した観光ルート化(継続)				
2-1-9 着地型旅行商品の販売組織育成	ワンストップ販売窓口機能の組織育成(継続)				
<b>2-2 まち中の回遊性向上</b>					
★ 2-2-1 まち中の休憩・宿泊機能整備事業	休憩協力場所調査・マップデータ作成	情報発信(継続)	宿泊協力体制検討・協議(継続)		
★ 2-2-2 まち中資源連携イベント開催事業	協力体制確立	イベント	イベント	イベント	
2-2-3 まち中観光ルートPR事業	アプリを活用したまち歩きイベント・情報発信(継続)				
2-2-4 観光客・地元客のニーズを捉えた飲食店づくり補助制度活用促進事業	飲食店情報の発信・補助制度を活用した誘致(継続)				

2. 観光客の消費を獲得する小矢部市観光事業の強化のつづき

	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度
<p>「★」は重点事業</p> <p><b>2-3 食文化の価値創造</b></p>					
★ 2-3-1 「小矢部ブランド」活用促進事業	開発・展開方法設定	朝食・夕食の定番商品開発	飲食店や市民運動へ展開(継続)		
2-3-2 ご当地グルメプロモーション事業	イベント	イベント	イベント	イベント	イベント
	グルメ素材のブラッシュアップとPR、提供店の情報発信(継続)				
2-3-3 郷土料理伝承事業	郷土料理調査	提供飲食店の情報発信(継続)			
2-3-4 地元農水産物活用促進事業	レシピ本活用と料理教室の開催検討(継続)				
★ 2-3-5 小矢部の食材活用事業	食材活用店調査・マップデータ作成	開発テーマ設定・試作品作成	商品化	販促	商品PR(継続)
2-3-6 「おやべグルメ大使」の認定	グルメ大使の認定・活動の場の提供(継続)				
<p><b>2-4 選ばれる土産品の開発</b></p>					
2-4-1 小矢部市をイメージさせる土産品の充実	既存商品と販売先の整理				
★ 2-4-2 売れる土産品の開発とブラッシュアップ	開発コンセプト設定・試作品作成	商品化	販促	商品PR(継続)	
	土産品開発補助金(平成25~27年度)				
2-4-3 稲葉山宮島峡に関するグルメ(スイーツ)の充実	開発コンセプト設定・試作品作成	商品化	販促	商品PR(継続)	
2-4-4 土産品紹介パンフレットの作成	土産品パンフレット作成			商品情報発信(継続)	

■ 「3. おもてなしの向上による交流・ふれあいの推進」の事業スケジュール

	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度
<p>「★」は重点事業</p> <p><b>3-1 おもてなしの気運醸成</b></p>					
3-1-1 メルヘンおやべ観光うでだめしの継続的な開催	「観光うでだめし」の継続開催によるサポーター登録促進(継続)				
3-1-2 観光市民講座や観光市民会議の実施	「市民講座・市民会議」の継続開催と収録・放送(継続)				
3-1-3 遠足や修学旅行を通じた地元の魅力再発見	宿泊学習や修学旅行での地元の魅力再発見(継続)				
★ 3-1-4 「何もないちゃ」は禁句！作戦の実施	市民意識醸成	地元体験	地元体験	地元体験	地元体験
3-1-5 観光ボランティアガイドの育成と常駐化	ガイドの育成と常駐化(継続)				
3-1-6 市内観光タクシー実施会社への支援	研修・助成等支援(継続)				
3-1-7 明るい飲食店整備事業	店内環境への心掛け醸成(継続)				
	屋敷場所調査・マップデータ作成	情報発信(継続)			
3-1-8 おもてなし教本の活用	地元研修会	活用(継続)			
★ 3-1-9 笑顔で挨拶作戦の実施	市民意識醸成・小矢部ファンの創出(継続)				
<p><b>3-2 観光客の利便性向上</b></p>					
3-2-1 石動駅舎と石動駅南駐車場の整備	区画整理	整備			供用開始
★ 3-2-2 観光周遊バスの利便性向上	ダイヤ見直し	ルート・バス停見直し	バス内・外装充実	運行(継続)	
3-2-3 レンタサイクルの活用促進	活用方法協議	活用(継続)			
3-2-4 観光タクシーによる観光周遊の仕組みづくり	周遊ルート設定	設定ルートの活用・観光タクシー手配サービスの実施(継続)			
3-2-5 一人でも安心して楽しめる案内の仕組みづくり	案内看板確認	臨店調査等	結果分析・協議・反映(継続)		
	設置・集約(継続)				

3. おもてなしの向上による交流・ふれあいの推進のつづき

「★」は重点事業		26年度	27年度	28年度	29年度	30年度
<b>3-3 情報ツールを活用した交流</b>						
3-3-1	メディアへの積極的な情報発信	情報発信(継続)				
3-3-2	オーディオドラマ「猛将 木曾義仲」の演出を活用したイベントの開催		イベント企画	イベント		
★	3-3-3 小矢部市観光情報のモバイル対応化	モバイル対応化 アプリ情報充実(継続)				
3-3-4	SNSによる情報発信	書き込みしなくなる魅力創出(継続)				
★	3-3-5 メルギューくん・メルモちゃんの活用	着ぐるみ活用(継続)		メルマガ配信システム化 メッセージカード作成	活用(継続)	
3-3-6	「あなたにおススメの情報発信」事業				データ管理システム化	活用(継続)

■ 「4. 外国人観光客への対応」の事業スケジュール

「★」は重点事業		26年度	27年度	28年度	29年度	30年度
<b>4-1 受け入れ環境構築の準備</b>						
4-1-1	まち中多言語対応整備事業	多言語表記等面的整備・ガイド等人材確保(継続)				
★	4-1-2 観光施設受入整備促進事業	Wi-fi整備補助(継続) 外国語やピクトグラム表記、カード決済等導入促進(継続)				
4-1-3	外国人観光客用お一人様マップの検討		マップデータ作成	活用(継続)		
4-1-4	外国人観光客受入相談窓口の開設		相談窓口開設	活用(継続)		
4-1-5	新規市場への効果的な魅力発信	県と連携したモデルルート構築・旅行会社へPR(継続)				
<b>4-2 国際感覚の醸成</b>						
4-2-1	外国人観光客おもてなし研修の実施		事業者向け研修会	一般向け研修会	研修会(継続)	
4-2-2	次世代を担う子供たちの国際感覚の醸成	交流の場の創出と支援(継続)				



■再掲 1-(2)「稲葉山・宮島峡県定公園」「俱利伽羅県定公園」のキラーコンテンツ化  
「現代を駆ける義仲・巴の魅力」展開事業のスケジュール

	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度
<b>①全国を巻き込んだPR</b>					
<b>①-ア 広域連携による情報発信の機会の創出</b>					
①-7-1 NHK大河ドラマ誘致活動の推進	NHK大河ドラマ誘致活動推進(継続)				
①-7-2 北陸新幹線開業イベントでの合同展示会の開催	進軍ルートPR・イベント実施				
①-7-3 「義仲・巴」がゆく!ゆかりの地横断イベントの開催	イベント企画	実施			
①-7-4 木曾義仲ゆかりの地のネットワーク拡充	ネットワーク拡充(継続)				
①-7-5 市民(団体)による国際交流を通じた魅力発信意識の高揚		発信方法協議	情報発信(継続)		
<b>①-イ 旅行商品によるPRの連携</b>					
①-イ-1 主人公別ルート商品化		主人公別ルート企画	マップデータ作成・HP掲載	情報発信(継続)	
①-イ-2 義仲・巴に由来する祭り等伝統行事の連携 ※「1-2-6 伝統祭事と各種イベントの保存・育成」と連動	保存・育成(継続)				
①-イ-3 小中学生による「義仲・巴」体験メニュー発表会 ※「2-1-5 地元市内小中学生による体験メニューの開発」と連動	体験メニューの企画・商品発表・活用(継続)				
①-イ-4 旅行会社と連携した観光客誘致促進 ※「2-1-9 着地型旅行商品の販売組織育成支援」と連動	観光客誘致促進(継続)				
<b>①-ウ PRツールの強化</b>					
①-ウ-1 メディアへの積極的な話題提供 ※「3-3-1 メディアへの積極的な情報発信」と連動	情報発信(継続)				
①-ウ-2 義仲・巴に関する映画の活用促進	映画の制作・発表の場の創出と収録・放送(継続)				
①-ウ-3 オーディオドラマ「猛将 木曾義仲」による海外情報発信方法検討事業 ※「4-1-4 外国人観光客受入相談窓口の開設」と連動		発信方法協議	情報発信(継続)		
①-ウ-4 ホームページの即時性向上	情報発信(継続)				
①-ウ-5 「義仲・巴」応援メッセージキャンペーン	情報収集・発信(継続)				
①-ウ-6 ホームページ「義仲・巴」のモバイル対応		モバイル対応化	情報充実(継続)		
①-ウ-7 SNS交流による情報ツールへのアクセス向上 ※「3-3-4 SNSによる情報発信の強化」と連動	発信できる魅力創出(継続)				
①-ウ-8 「義仲の松」「巴の松」のクローズアップ	管理・PR(継続)				
①-ウ-9 松尾芭蕉が共感した木曾義仲の句碑活用促進 ※「3-2-5 一人でも安心して楽しめる案内の仕組みづくり」と連動		活用方法協議	マップデータ作成	新しい人物像PR(継続)	
①-ウ-10 義仲・巴の装束の活用促進	装束活用場の創出とPR(継続)				
①-ウ-11 「義仲・巴」観光名刺の活用促進	名刺活用場の創出と活用(継続)				

「現代を駆ける義仲・巴の魅力」展開事業のスケジュールのつづき

	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度
<b>②現地での感動づくり</b>					
<b>②-ア 感動を与える市民マインドの醸成</b>					
②-7-1 おもてなし補助メニューの活用促進	支援内容協議	活用促進支援(継続)			
②-7-2 おもてなし教本の活用と市民研修の実施 ※「3-1-8 おもてなし教本の活用」と連動	地元向け研修会	活用(継続)			
②-7-3 学校教育を通じた「義仲・巴」の学習	学習支援(継続)				
②-7-4 オーディオドラマ「猛将 木曾義仲」の副読本化	副読本化	活用(継続)			
②-7-5 義仲・巴・葵や俱利伽羅地域に関する学習・研究への協力	講座内容の充実と研究への協力(継続)				
<b>②-イ 感動を持ちかえる仕組みの開発</b>					
②-イ-1 義仲茶屋の活用	運用(継続)				
②-イ-2 「義仲・巴」限定土産品開発事業 ※「2-4-2 売れる土産品の開発とブライアップ」と連動	開発コンセプト設定 ・試作品作成	商品化	販促	商品PR(継続)	
②-イ-3 「義仲・巴」イメージ・ワンショットハンドフード開発事業	開発コンセプト設定 ・試作品作成	商品化	販促	商品PR(継続)	
②-イ-4 「義仲・巴」イメージメニュー開発事業	開発コンセプト設定 ・試作品作成	商品化	販促	商品PR(継続)	
②-イ-5 小矢部スイーツ(和洋菓子)タイアップ事業	開発コンセプト設定 ・試作品作成	商品化	販促	商品PR(継続)	
②-イ-6 「義仲・巴」土産品紹介しおりの作成	土産品しおり作成		商品情報発信(継続)		
<b>③継続的な受け入れ環境の整備</b>					
<b>③-ア 周遊自転車・バスの利便性向上</b>					
③-7-1 観光周遊バス「義仲・巴号」の活用促進 ※「3-2-2 観光周遊バスの利便性向上」と連動	ダイヤ見直し	ルート・バス停見直し バス内・外装充実	運行(継続)		
③-7-2 源平ラインの整備	整備(継続)				
③-7-3 レンタサイクルの活用促進	現状調査	検討・協議・マップへの反映(継続)			
③-7-4 観光案内所の相互連携強化 ※「3-2-5 一人でも安心して楽しめる案内の仕組みづくり」と連動		臨店調査等	結果分析・協議・反映(継続)		
③-7-5 わかりやすい案内の表示促進 ※「4-1-1 まち中多言語対応整備事業」と連動	案内看板確認	設置・集約(継続)			
	案内看板の多言語表記対応(継続)				
<b>③-イ 環境保全</b>					
③-イ-1 気持ちよく滞在できる観光施設づくり	整備(継続)				
③-イ-2 次代につなぐ景観の保全	保全(継続)				
③-イ-3 俱利伽羅古道環境整備	整備(継続)				

■小矢部市関連の広域連携団体

2013年5月現在（順不同）

<p>越中・飛騨観光圏協議会 〈観光圏整備計画〉</p>	<p>キャッチフレーズを「海・山・人をつなぐ旅」とし、国際競争力の高い魅力ある観光地の形成に向け、2泊3日以上滞る滞在型観光を目指す観光圏の整備をすすめる。 事務局：高岡市観光交流課 【富山県】高岡市、氷見市、射水市、小矢部市、砺波市、南砺市 【岐阜県】白川村、飛騨市、高山市</p>
<p>飛越能経済観光都市懇談会</p>	<p>キャッチフレーズを「ほっこり飛騨 につこり越中 うっとり能登」とし、富山県西部と飛騨地域、能登地域の連携による誘客促進をすすめる。 事務局：高岡市観光交流課 【富山県】氷見市、高岡市、射水市、小矢部市、砺波市、南砺市 【石川県】珠洲市、輪島市、七尾市、羽咋市 【岐阜県】飛騨市、高山市、下呂市、白川村</p>
<p>富山県西部地区観光協議会</p>	<p>事務局：高岡市観光協会内 【富山県】氷見市、射水市、小矢部市、高岡市、南砺市、砺波市</p>
<p>高岡地区広域圏事務組合</p>	<p>ごみ施設建設事業の他、スタンプラリーやイベント等の広域観光ルートPR事業や、ふるさと名人認定事業を通じて技能や才能の伝承指導を通じた広域圏内の新たな人づくりに貢献している。 事務局：高岡市役所 【富山県】高岡市、氷見市、小矢部市</p>
<p>「義仲・巴」広域連携推進会議</p>	<p>事務局：小矢部市 【富山県】高岡市、射水市、魚津市、氷見市、砺波市、小矢部市、南砺市、上市町、朝日町 【長野県】長野市、上田市、塩尻市、佐久市、東御市、松本市、辰野町、上松町、木曾町、木祖村、麻積村、朝日村 【石川県】金沢市、小松市、加賀市、白山市、能美市、野々市市、津幡町 【埼玉県】熊谷市、深谷市、嵐山町</p>
<p>金沢・富山県西部広域観光推進協議会 〈観光圏整備支援型実践プラン〉</p>	<p>事務局：金沢市プロモーション推進課 【石川県】金沢市 【富山県】射水市、小矢部市、高岡市、砺波市、南砺市、氷見市</p>
<p>富山県西部産業開発協議会</p>	<p>事務局：高岡商工会議所内 【富山県】高岡市、射水市、氷見市、砺波市、小矢部市、南砺市</p>
<p>北陸・広域観光推進協議会</p>	<p>事務局：北陸・広域観光推進協議会 【富山県】高岡市、砺波市、南砺市、小矢部市 【石川県】津幡町、金沢市、能美市、白山市、小松市、加賀市 【福井県】勝山市、大野市 【岐阜県】郡上市</p>
<p>金沢・小矢部連絡会</p>	<p>木曾義仲のNHK大河ドラマ化実現や、両市にまたがる加越国境城郭群の国指定に向け、両市をつなぐ道路の整備や観光交流等により双方の発展を目指す。</p>
<p>小矢部市・津幡町交流推進協議会</p>	<p>源平火牛まつりや津幡町民レガッタ等を通じた交流や県境不法投棄防止のためのパトロールを合同で行う他、両市町に関連する事業について財政的に協力している。</p>
<p>飛越ニューツーリズム推進協議会</p>	<p>事務局：高岡商工会議所</p>



小 矢 部 市  
観 光 振 興 プ ラ ン  
改 訂 版

資 料 編

# 資料 1. 小矢部市の観光に関する首都圏在住者インターネット調査報告書

## I 調査概要

調査目的	平成 26 年度末予定の北陸新幹線開業に伴い、小矢部市が観光客から選ばれるための地域資源・観光資源を活用した施策の見直しが必要である。インターネットを通じて、首都圏に在住する人の北陸新幹線の開業に伴う北陸への観光の意向や小矢部市の観光資源の魅力、北陸エリア初のアウトレットモールへの興味等について意見を集約することにより、新幹線の開業効果を最大限に引き出すための新たな観光振興施策立案の基礎資料とする。
調査方法	登録されている会員に対するインターネット調査
調査対象	首都圏（東京都、埼玉県、神奈川県、千葉県）居住の 20 歳以上の男女 1,023 人
実施期間	平成 25 年 7 月 2 日～平成 25 年 7 月 4 日

### ■調査の見方

1. 調査結果は百分率で表示した。百分率は小数第 2 位を四捨五入し算出した。従って、合計値が 100%にならない場合がある。
2. 1つの質問に対して1つの回答を求めているものは「SA」(Single Answer)、2つ以上の回答を求めているものは「MA」(Multiple Answer)と表示している。
3. 複数回答が可能な質問では、百分率は回答数を、本調査の総回答数を除した数値である。従って、各項目の比率の合計値が100%とは限らない。
4. 表中に「N」と記してあるのは、分類別各層の対象者総数である。
5. 本調査結果の見出し及び文章中の回答選択肢は、本来の意味を損なわない程度に省略して掲載している場合がある。

## II 調査実施結果

### 1. 回答者の属性

#### (1) 性別・年齢

本調査回答者の性別は、「男性」が 50.6%、「女性」が 49.4%となっている。

年齢別にみると、「50～64 歳」(25.2%) が最も多く、次いで「30 歳代」(20.5%)、「65 歳以上」(19.9%) となっている。

図 2-1-1 回答者の性別・年齢

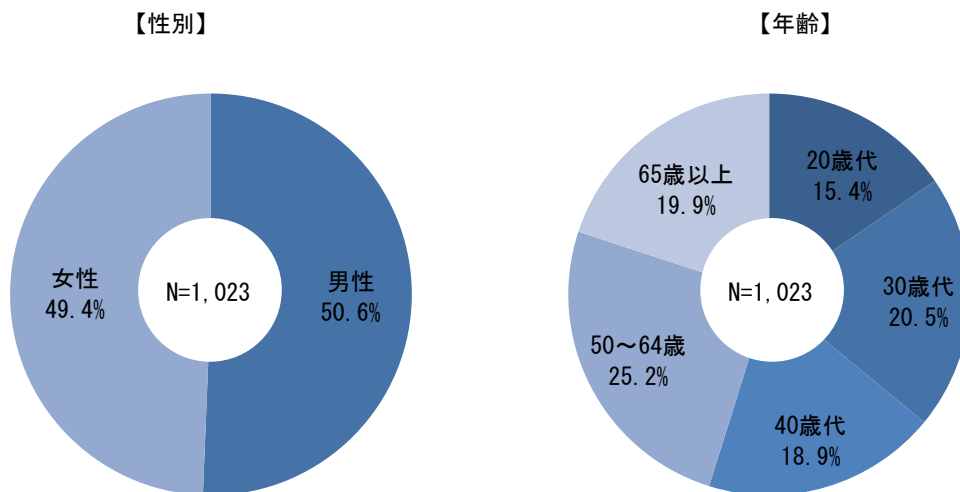


表 2-1-1 回答者の性別年齢

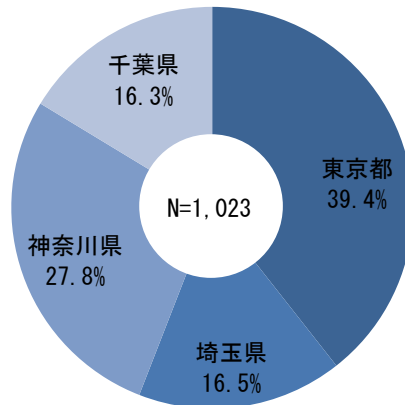
(上段：人数、下段：%)

	合計	20歳代	30歳代	40歳代	50～64歳	65歳以上
合計	1,023	152	230	197	163	258
	100.0	15.2	23.0	19.7	16.3	25.8
男性	518	82	107	101	131	97
	50.6	8.0	10.5	9.9	12.8	9.5
女性	505	76	103	92	127	107
	49.4	7.4	10.1	9.0	12.4	10.5

(2) 住所

本調査回答者の住所は、「東京都」(39.4%)が最も多く、次いで「神奈川県」(27.8%)、「埼玉県」(16.5%)、「千葉県」(16.3%)となっている。

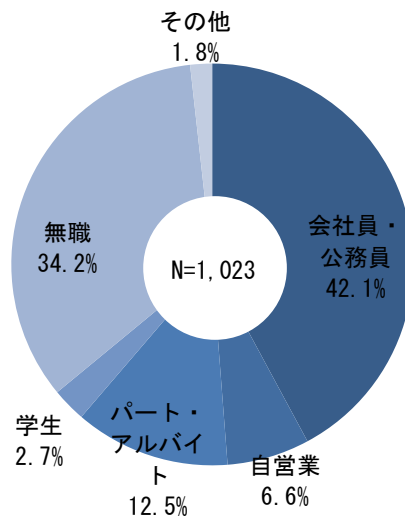
図 2-1-2 回答者の住所



(3) 職業

本調査回答者の職業は、「会社員・公務員」(42.1%)が最も多く、次いで「無職」(34.2%)、「パート・アルバイト」(12.5%)となっている。

図 2-1-3 回答者の職業



■ 「その他」の回答内容

- ・ 医療専門職（看護師等）
- ・ 保育補助
- ・ 在宅勤務
- ・ 個人事業主
- ・ 大学教員
- ・ 講師
- ・ 演奏家
- ・ 自由業
- ・ SOHO

## 2. 北陸地方（富山県・石川県とその周辺）を訪れた経験・地域

### (1) 訪れた経験

本調査回答者の北陸地方を訪れた経験は、「訪れたことはない」（59.5%）が最も多く、次いで「観光目的で訪れた」（32.0%）、「ビジネスや所用のついでに観光をした」（6.6%）となっている。

属性別にみると、「男性 65 歳以上」「女性 65 歳以上」は「観光目的で訪れた」が最も多くなっている。

図 2-2-1 北陸地方を訪れた経験

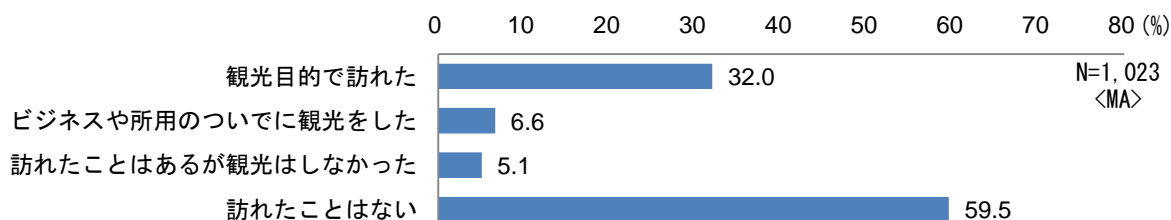


表 2-2-1 北陸地方を訪れた経験（属性別）

		観光目的で訪れた	ビジネスや所用のついでに観光をした	訪れたことはあるが観光はしなかった	訪れたことはない
合計 N=1023		32.0	6.6	5.1	59.5
性別年齢	男性20歳代 N=82	23.2	2.4	3.7	74.4
	男性30歳代 N=107	23.4	13.1	11.2	57.9
	男性40歳代 N=101	31.7	6.9	4.0	64.4
	男性50～64歳 N=131	30.5	14.5	11.5	50.4
	男性65歳以上 N=97	53.6	8.2	6.2	37.1
	女性20歳代 N=76	26.3	5.3	0.0	68.4
	女性30歳代 N=103	20.4	1.0	2.9	75.7
	女性40歳代 N=92	26.1	5.4	4.3	65.2
	女性50～64歳 N=127	26.0	5.5	2.4	67.7
	女性65歳以上 N=107	57.0	0.9	1.9	40.2
住所	東京都 N=403	33.5	8.9	6.5	55.1
	埼玉県 N=169	30.8	4.7	3.0	63.9
	神奈川県 N=284	32.4	4.9	3.9	62.0
	千葉県 N=167	28.7	6.0	6.0	61.7
職業	会社員・公務員 N=431	31.3	10.0	7.4	57.1
	自営業 N=68	38.2	11.8	8.8	47.1
	パート・アルバイト N=128	24.2	2.3	3.9	69.5
	学生 N=28	28.6	3.6	0.0	71.4
	無職 N=350	35.7	2.3	2.6	60.3
	その他 N=18	11.1	27.8	0.0	61.1



## (2) 観光地域

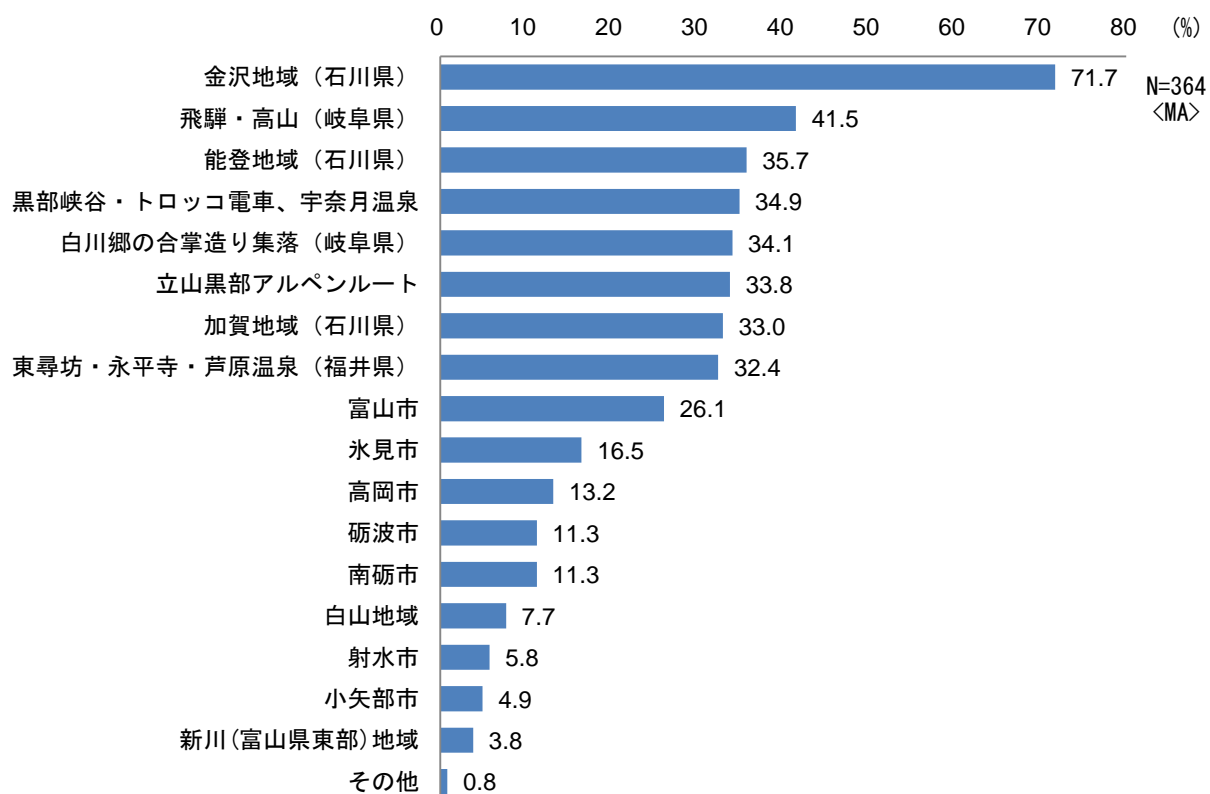
本調査回答者のうち、北陸地方を観光したことがある（「観光目的で訪れた」「ビジネスや所用のついでに観光した」の両方、もしくはいずれかに該当する）364人の北陸地方で観光した地域をみてる。

北陸地方で観光した上位5地域は、「金沢地域」（71.7%）が最も多く、次いで「飛騨・高山」（41.5%）、「能登地域」（35.7%）、「黒部峡谷・トロッコ電車、宇奈月温泉」（34.9%）、「白川郷の合掌造り集落」（34.1%）となっている。

属性別にみると、いずれの属性も「金沢地域」が最も多く、次いで、性別年齢別では「男性20歳代」は「富山市」と「飛騨・高山」、「男性30歳代」は「富山市」、「男性40歳代」は「加賀地域」、「男性50～64歳」は「黒部峡谷・トロッコ電車、宇奈月温泉」、「女性30歳代」は「立山黒部アルペンルート」となっている。住所では、「埼玉県」は「能登地域」、「神奈川県」は「能登地域」と「飛騨・高山」となっており、職業では、「自営業」は「富山市」、「パート・アルバイト」は「白川郷の合掌造り集落」と「飛騨・高山」、「学生」は「加賀地域」「白川郷の合掌造り集落」「飛騨・高山」となっている。

また、小矢部市に観光に来たことのある18人の属性をみると、性別年齢別では「男性20歳代」、住所では「埼玉県」、職業では「学生」の割合が各々高くなっている。

図2-2-2 北陸地方で観光した地域



### ■「その他」の回答内容

- ・ 石川県能美市
- ・ 福井県海鮮市場
- ・ 福井県福井市内（ソースかつ丼屋）

表 2-2-2 北陸地方で観光した地域（属性別）

(%)

		小矢部市	高岡市	砺波市	南砺市	射水市	氷見市	立山黒部アルペンルート	黒部峡谷・トロッコ電車・宇奈月温泉	富山市
合計	N=364	4.9	13.2	11.3	11.3	5.8	16.5	33.8	34.9	26.1
性別年齢	男性20歳代	26.3	26.3	15.8	10.5	5.3	15.8	21.1	26.3	31.6
	男性30歳代	15.2	21.2	21.2	9.1	15.2	15.2	15.2	15.2	39.4
	男性40歳代	3.1	18.8	15.6	6.3	6.3	25.0	37.5	28.1	25.0
	男性50～64歳	2.0	13.7	13.7	11.8	3.9	25.5	31.4	37.3	35.3
	男性65歳以上	1.8	9.1	9.1	14.5	7.3	12.7	40.0	36.4	29.1
	女性20歳代	4.2	4.2	8.3	0.0	0.0	4.2	16.7	25.0	25.0
	女性30歳代	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	9.1	27.3	13.6	4.5
	女性40歳代	7.1	10.7	14.3	17.9	3.6	7.1	39.3	35.7	7.1
	女性50～64歳	2.6	15.8	5.3	10.5	5.3	21.1	28.9	36.8	18.4
女性65歳以上	1.6	12.9	9.7	17.7	6.5	17.7	51.6	58.1	29.0	
住所	東京都	3.9	12.9	11.6	9.7	6.5	16.1	30.3	34.8	25.2
	埼玉県	10.7	25.0	8.9	10.7	8.9	23.2	35.7	32.1	30.4
	神奈川県	3.1	9.2	11.2	9.2	2.0	16.3	34.7	33.7	23.5
	千葉県	5.5	9.1	12.7	20.0	7.3	10.9	40.0	40.0	29.1
職業	会社員・公務員	7.8	16.2	14.9	9.7	6.5	22.7	29.9	28.6	24.7
	自営業	0.0	16.1	9.7	9.7	6.5	16.1	25.8	29.0	41.9
	パート・アルバイト	0.0	2.9	0.0	11.8	0.0	8.8	23.5	26.5	17.6
	学生	12.5	12.5	12.5	0.0	0.0	0.0	12.5	12.5	25.0
	無職	3.1	11.5	10.0	13.8	5.4	11.5	45.4	47.7	24.6
	その他	14.3	14.3	14.3	14.3	28.6	28.6	14.3	28.6	57.1

(%)

		新川(富山県東部)地域	金沢地域(石川県)	加賀地域(石川県)	能登地域(石川県)	白山地域(石川県)	白川郷の合掌造り集落(岐阜県)	飛騨・高山(岐阜県)	東尋坊・永平寺・芦原温泉(福井県)	その他
合計	N=364	3.8	71.7	33.0	35.7	7.7	34.1	41.5	32.4	0.8
性別年齢	男性20歳代	0.0	68.4	26.3	26.3	5.3	26.3	31.6	26.3	0.0
	男性30歳代	3.0	57.6	18.2	21.2	3.0	6.1	15.2	12.1	3.0
	男性40歳代	6.3	78.1	40.6	31.3	6.3	12.5	37.5	21.9	0.0
	男性50～64歳	3.9	62.7	27.5	31.4	3.9	33.3	35.3	27.5	0.0
	男性65歳以上	3.6	69.1	40.0	45.5	12.7	49.1	50.9	41.8	0.0
	女性20歳代	8.3	62.5	8.3	25.0	0.0	37.5	41.7	8.3	4.2
	女性30歳代	0.0	63.6	31.8	22.7	0.0	9.1	22.7	18.2	0.0
	女性40歳代	3.6	82.1	14.3	28.6	10.7	35.7	42.9	28.6	0.0
	女性50～64歳	5.3	81.6	39.5	44.7	10.5	39.5	44.7	36.8	0.0
女性65歳以上	3.2	82.3	51.6	50.0	12.9	53.2	61.3	59.7	1.6	
住所	東京都	3.2	70.3	32.3	36.1	7.1	34.2	42.6	31.0	0.0
	埼玉県	1.8	67.9	33.9	41.1	8.9	33.9	35.7	30.4	3.6
	神奈川県	4.1	72.4	31.6	37.8	7.1	27.6	37.8	32.7	0.0
	千葉県	7.3	78.2	36.4	25.5	9.1	45.5	50.9	38.2	1.8
職業	会社員・公務員	4.5	66.9	24.0	26.6	5.8	23.4	33.8	24.0	0.0
	自営業	0.0	67.7	32.3	29.0	3.2	32.3	38.7	25.8	0.0
	パート・アルバイト	2.9	67.6	32.4	41.2	0.0	47.1	47.1	29.4	2.9
	学生	0.0	62.5	37.5	25.0	0.0	37.5	37.5	25.0	0.0
	無職	4.6	80.8	43.8	46.2	13.8	43.1	49.2	46.2	1.5
	その他	0.0	57.1	28.6	57.1	0.0	42.9	57.1	14.3	0.0

### 3. 北陸新幹線を使った北陸地域への観光

#### (1) 観光意向

本調査回答者の北陸新幹線を利用した北陸地方への観光意向は、「是非、行ってみたい」(22.9%)と「行ってみたい」(23.9%)、「機会があれば行くかもしれない」(40.4%)を合わせると約9割となっており、北陸新幹線を利用して北陸地方を観光する可能性は高い傾向にある。

属性別にみると、「北陸地方に観光にいつてみたい」(「是非、行ってみたい」「行ってみたい」「機会があれば行くかもしれない」を含む)は、「男性40歳代」「男性50～64歳」「男性65歳以上」「女性65歳以上」が9割以上となっている。

図 2-3-1 北陸地方への観光意向

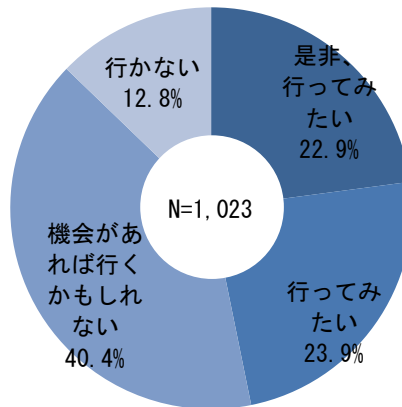


表 2-3-1 北陸地方への観光意向 (属性別)

(%)

		是非、行ってみたい	行ってみたい	機会があれば行くかもしれない	行かない	
合計		N=1,023	22.9	23.9	40.4	12.8
性別年齢	男性20歳代	N=82	20.7	20.7	34.1	24.4
	男性30歳代	N=107	27.1	15.9	43.9	13.1
	男性40歳代	N=101	25.7	22.8	42.6	8.9
	男性50～64歳	N=131	28.2	27.5	35.1	9.2
	男性65歳以上	N=97	23.7	29.9	38.1	8.2
	女性20歳代	N=76	25.0	19.7	39.5	15.8
	女性30歳代	N=103	15.5	24.3	38.8	21.4
	女性40歳代	N=92	17.4	29.3	39.1	14.1
	女性50～64歳	N=127	18.9	25.2	44.9	11.0
	女性65歳以上	N=107	25.2	22.4	45.8	6.5
住所	東京都	N=403	25.6	25.3	38.0	11.2
	埼玉県	N=169	21.9	26.6	36.1	15.4
	神奈川県	N=284	19.7	22.2	43.7	14.4
	千葉県	N=167	22.8	21.0	44.9	11.4
職業	会社員・公務員	N=431	27.6	22.7	38.1	11.6
	自営業	N=68	23.5	27.9	30.9	17.6
	パート・アルバイト	N=128	14.1	30.5	41.4	14.1
	学生	N=28	17.9	28.6	21.4	32.1
	無職	N=350	20.0	22.3	45.7	12.0
	その他	N=18	33.3	16.7	50.0	0.0

■以下（２）～（６）は北陸新幹線を利用して北陸地方の観光に「是非行ってみたい」「行ってみたい」「機会があれば行くかもしれない」と回答した 892 人を対象とし、北陸新幹線を利用した北陸地方の観光についてみる。

（２）利用する北陸新幹線の停車駅

利用する北陸新幹線の停車駅は、「自宅からの降車駅」「自宅への乗車駅」ともに、「金沢駅」（降車駅として利用 63.2%、乗車駅として利用 57.5%）が最も多く、次いで「黒部宇奈月温泉駅」（降車駅として利用 23.0%、乗車駅として利用 20.6%）、「富山駅」（降車駅として利用 11.1%、乗車駅として利用 19.6%）となっており、富山駅は「自宅からの降車駅」より「自宅への乗車駅」の割合が高くなっている。

属性別にみると、「学生」は「自宅からの降車駅」は「黒部宇奈月温泉駅」が最も多く、次いで「富山駅」となっており、「自宅への乗車駅」は「富山駅」が最も多く、次いで「黒部宇奈月温泉駅」となっている。

「自宅からの降車駅」別にみると、「自宅への乗車駅」に利用する割合が高く、「金沢駅」で降りた人が「自宅への乗車駅」に「金沢駅」を利用する割合や「富山駅」で降りた人が「自宅への乗車駅」に「富山駅」を利用する割合は約 7 割となっている。

傾向としては、「金沢駅」で降りた人は「黒部宇奈月温泉駅」と「富山駅」から乗車するケースや、「新高岡駅」で降りた人は「金沢駅」と「富山駅」から乗車するケース、「黒部宇奈月温泉駅」で降りた人は「金沢駅」から乗車するケースが多く、広く回遊すると予測される。

図 2-3-2 利用する北陸新幹線の停車駅

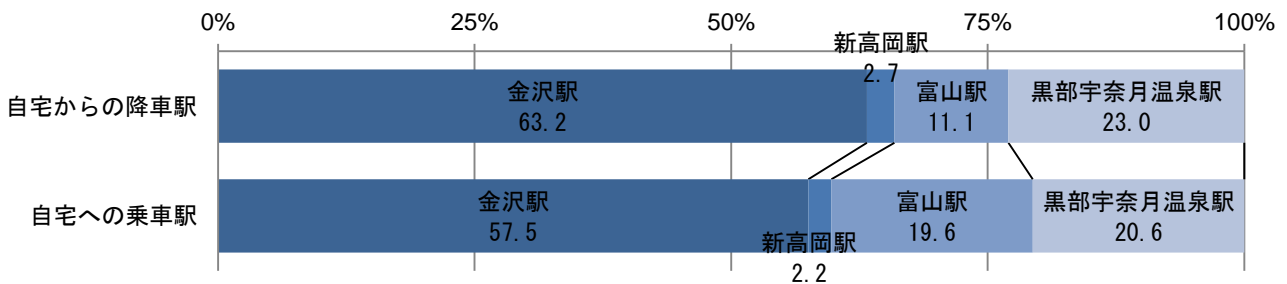


表 2-3-2 利用する北陸新幹線の停車駅（停車駅別）

		自宅への乗車駅 (%)			
		金沢駅	新高岡駅	富山駅	黒部宇奈月温泉駅
合計 N=892		57.5	2.2	19.6	20.6
自宅からの降車駅	金沢駅 N=564	71.3	1.1	13.3	14.4
	新高岡駅 N=24	20.8	54.2	20.8	4.2
	富山駅 N=99	23.2	1.0	70.7	5.1
	黒部宇奈月温泉駅 N=205	40.5	0.0	12.2	47.3

表 2-3-3 利用する北陸新幹線の停車駅（属性別）

(%)

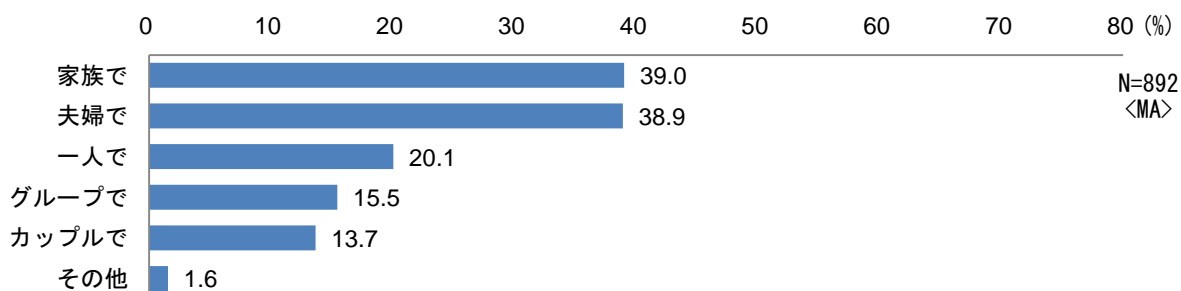
		自宅からの降車駅				自宅への乗車駅				
		金沢駅	新高岡駅	富山駅	黒部宇奈月温泉駅	金沢駅	新高岡駅	富山駅	黒部宇奈月温泉駅	
合計	N=892	63.2	2.7	11.1	23.0	57.5	2.2	19.6	20.6	
性別年齢	男性20歳代	N=62	58.1	4.8	16.1	21.0	46.8	4.8	25.8	22.6
	男性30歳代	N=93	55.9	8.6	17.2	18.3	52.7	7.5	26.9	12.9
	男性40歳代	N=92	70.7	3.3	8.7	17.4	58.7	0.0	19.6	21.7
	男性50～64歳	N=119	61.3	0.0	17.6	21.0	52.9	1.7	22.7	22.7
	男性65歳以上	N=89	60.7	2.2	6.7	30.3	65.2	2.2	14.6	18.0
	女性20歳代	N=64	68.8	0.0	7.8	23.4	65.6	1.6	14.1	18.8
	女性30歳代	N=81	72.8	0.0	9.9	17.3	63.0	0.0	17.3	19.8
	女性40歳代	N=79	64.6	1.3	8.9	25.3	63.3	1.3	17.7	17.7
	女性50～64歳	N=113	68.1	0.9	8.8	22.1	56.6	0.9	17.7	24.8
女性65歳以上	N=100	53.0	6.0	8.0	33.0	53.0	3.0	19.0	25.0	
住所	東京都	N=358	65.1	1.7	11.5	21.8	60.1	2.0	17.9	20.1
	埼玉県	N=143	57.3	4.2	14.0	24.5	56.6	1.4	21.7	20.3
	神奈川県	N=243	63.4	3.7	9.1	23.9	55.6	3.7	19.3	21.4
	千葉県	N=148	64.2	2.0	10.8	23.0	55.4	1.4	22.3	20.9
職業	会社員・公務員	N=381	66.4	3.1	11.8	18.6	59.8	2.1	22.0	16.0
	自営業	N=56	67.9	3.6	16.1	12.5	51.8	5.4	25.0	17.9
	パート・アルバイト	N=110	56.4	0.9	8.2	34.5	57.3	0.9	16.4	25.5
	学生	N=19	21.1	0.0	26.3	52.6	21.1	0.0	42.1	36.8
	無職	N=308	63.6	2.6	9.1	24.7	58.8	2.6	15.6	23.1
	その他	N=18	61.1	5.6	16.7	16.7	44.4	0.0	16.7	38.9

### (3) 同伴者

同伴者は、「家族で」(39.0%)が最も多く、次いで「夫婦で」(38.9%)、「一人で」(20.1%)となっている。

属性別にみると、男性は女性より「一人で」旅行する割合が高く、「男性 20 歳代」(62.9%)の「一人で」は最も多くなっている。男性・女性ともに 50 歳以上は「夫婦で」旅行する割合が最も高く、次いで「男性 50～64 歳」「男性 65 歳以上」「女性 50～64 歳」は「家族で」、「女性 65 歳以上」は「グループで」となっている。

図 2-3-3 同伴者



#### ■「その他」の回答内容

・友人と

・姉妹で

表 2-3-4 同伴者 (属性別)

(%)

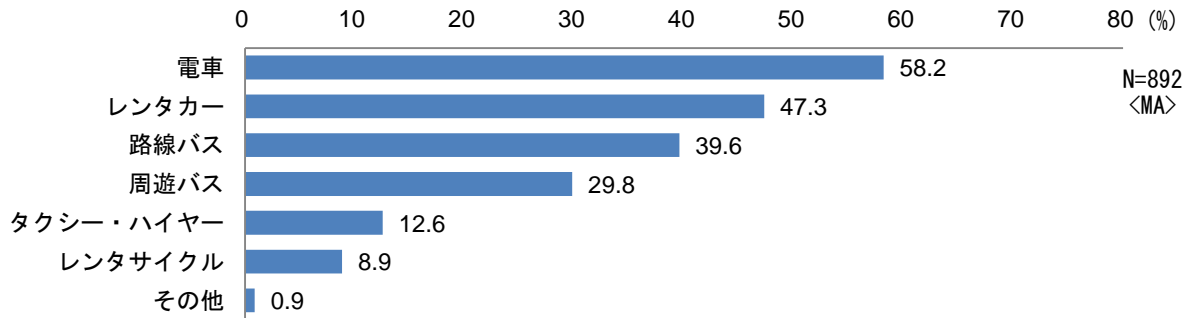
		一人で	カップルで	夫婦で	家族で	グループで	その他
合計 N=892		20.1	13.7	38.9	39.0	15.5	1.6
性別年齢	男性20歳代 N=62	62.9	35.5	12.9	22.6	27.4	0.0
	男性30歳代 N=93	31.2	28.0	23.7	45.2	7.5	0.0
	男性40歳代 N=92	27.2	13.0	27.2	45.7	16.3	0.0
	男性50～64歳 N=119	22.7	10.1	57.1	28.6	3.4	0.8
	男性65歳以上 N=89	10.1	10.1	69.7	12.4	5.6	0.0
	女性20歳代 N=64	15.6	31.3	20.3	53.1	23.4	1.6
	女性30歳代 N=81	8.6	14.8	28.4	59.3	8.6	0.0
	女性40歳代 N=79	15.2	6.3	26.6	65.8	16.5	1.3
	女性50～64歳 N=113	8.8	2.7	50.4	39.8	20.4	5.3
女性65歳以上 N=100	11.0	1.0	48.0	26.0	32.0	5.0	
住所	東京都 N=358	22.1	15.6	37.2	38.3	16.8	1.4
	埼玉県 N=143	17.5	15.4	37.8	37.1	12.6	2.8
	神奈川県 N=243	22.2	10.3	39.9	40.3	17.7	1.2
	千葉県 N=148	14.2	12.8	42.6	40.5	11.5	1.4
職業	会社員・公務員 N=381	24.1	21.5	36.0	38.8	11.5	0.0
	自営業 N=56	32.1	8.9	28.6	37.5	19.6	5.4
	パート・アルバイト N=110	16.4	13.6	38.2	38.2	18.2	5.5
	学生 N=19	57.9	31.6	5.3	36.8	57.9	0.0
	無職 N=308	11.4	3.9	45.5	40.9	15.6	1.6
	その他 N=18	27.8	11.1	61.1	22.2	22.2	0.0

#### (4) 北陸地方を移動する交通手段

北陸地方を移動する交通手段は、「電車」(58.2%)が最も多く、次いで「レンタカー」(47.3%)、「路線バス」(39.6%)となっている。

属性別にみると、男性は「50～64歳」「65歳以上」は「レンタカー」が最も多く、次いで「電車」となっている。女性は「電車」が最も多く、次いで「20歳代」は「路線バス」、「65歳以上」は「周遊バス」となっている。

図 2-3-4 北陸地方を巡る際の交通手段



#### ■ 「その他」の回答内容

・路面電車                      ・新幹線                      ・歩く                      ・親戚等の車

表 2-3-5 北陸地方を巡る際の交通手段（属性別）

		レンタカー	電車	路線バス	周遊バス	レンタサイクル	タクシー・ハイヤー	その他
合計 N=892		47.3	58.2	39.6	29.8	8.9	12.6	0.9
性別年齢	男性20歳代 N=62	48.4	71.0	37.1	14.5	17.7	9.7	1.6
	男性30歳代 N=93	55.9	69.9	47.3	20.4	9.7	9.7	0.0
	男性40歳代 N=92	53.3	66.3	45.7	25.0	12.0	12.0	2.2
	男性50～64歳 N=119	53.8	47.9	31.1	26.1	9.2	10.9	0.8
	男性65歳以上 N=89	48.3	36.0	27.0	42.7	3.4	19.1	1.1
	女性20歳代 N=64	43.8	68.8	54.7	31.3	12.5	9.4	0.0
	女性30歳代 N=81	58.0	61.7	40.7	16.0	6.2	6.2	1.2
	女性40歳代 N=79	46.8	63.3	45.6	35.4	8.9	12.7	0.0
	女性50～64歳 N=113	46.0	55.8	38.1	33.6	8.0	15.0	0.0
女性65歳以上 N=100	20.0	53.0	36.0	47.0	5.0	18.0	2.0	
住所	東京都 N=358	46.4	63.1	42.5	27.7	8.4	11.7	1.4
	埼玉県 N=143	48.3	49.7	35.7	31.5	7.7	11.2	0.7
	神奈川県 N=243	50.2	60.1	40.7	30.9	8.6	14.0	0.8
	千葉県 N=148	43.9	51.4	34.5	31.8	11.5	13.5	0.0
職業	会社員・公務員 N=381	54.1	62.5	40.2	22.0	9.2	10.8	0.5
	自営業 N=56	48.2	53.6	41.1	30.4	10.7	19.6	0.0
	パート・アルバイト N=110	42.7	53.6	47.3	38.2	12.7	10.9	0.0
	学生 N=19	36.8	78.9	63.2	31.6	21.1	15.8	5.3
	無職 N=308	40.3	54.5	33.8	36.0	5.5	12.7	1.3
	その他 N=18	61.1	50.0	50.0	33.3	16.7	33.3	5.6

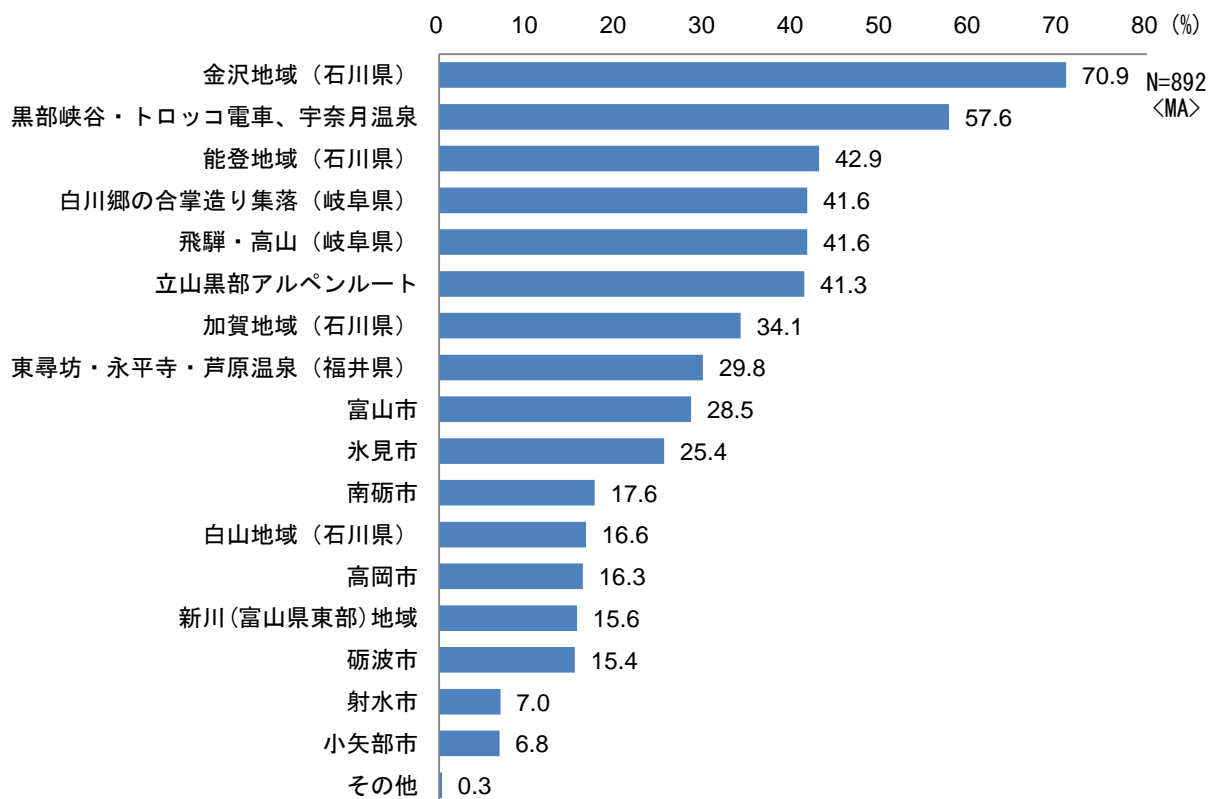
(5) 北陸地方で巡りたい地域

北陸地方で巡りたい地域は、「金沢地域（石川県）」（70.9%）が最も多く、次いで「黒部峡谷・トロッコ電車、宇奈月温泉」（57.6%）、「能登地域（石川県）」（42.9%）となっている。

属性別にみると、「学生」は「立山黒部アルペンルート」が最も多く、次いで「黒部峡谷・トロッコ電車、宇奈月温泉」、「金沢地域（石川県）」は3番目となっている。

また、小矢部市を巡りたい61人の属性をみると、性別年齢別では「男性20歳代」「男性50～64歳」「女性65歳以上」、職業では「学生」の割合が高くなっている。

図 2-3-5 北陸地方で巡りたい地域



■ 「その他」の回答内容

- ・ 剣岳、薬師岳、黒部五郎岳
- ・ 恐竜博物館（福井県）
- ・ 癒される場所（自然、料理、雰囲気）



図 2-3-6 北陸地方で巡りたい地域（地図）

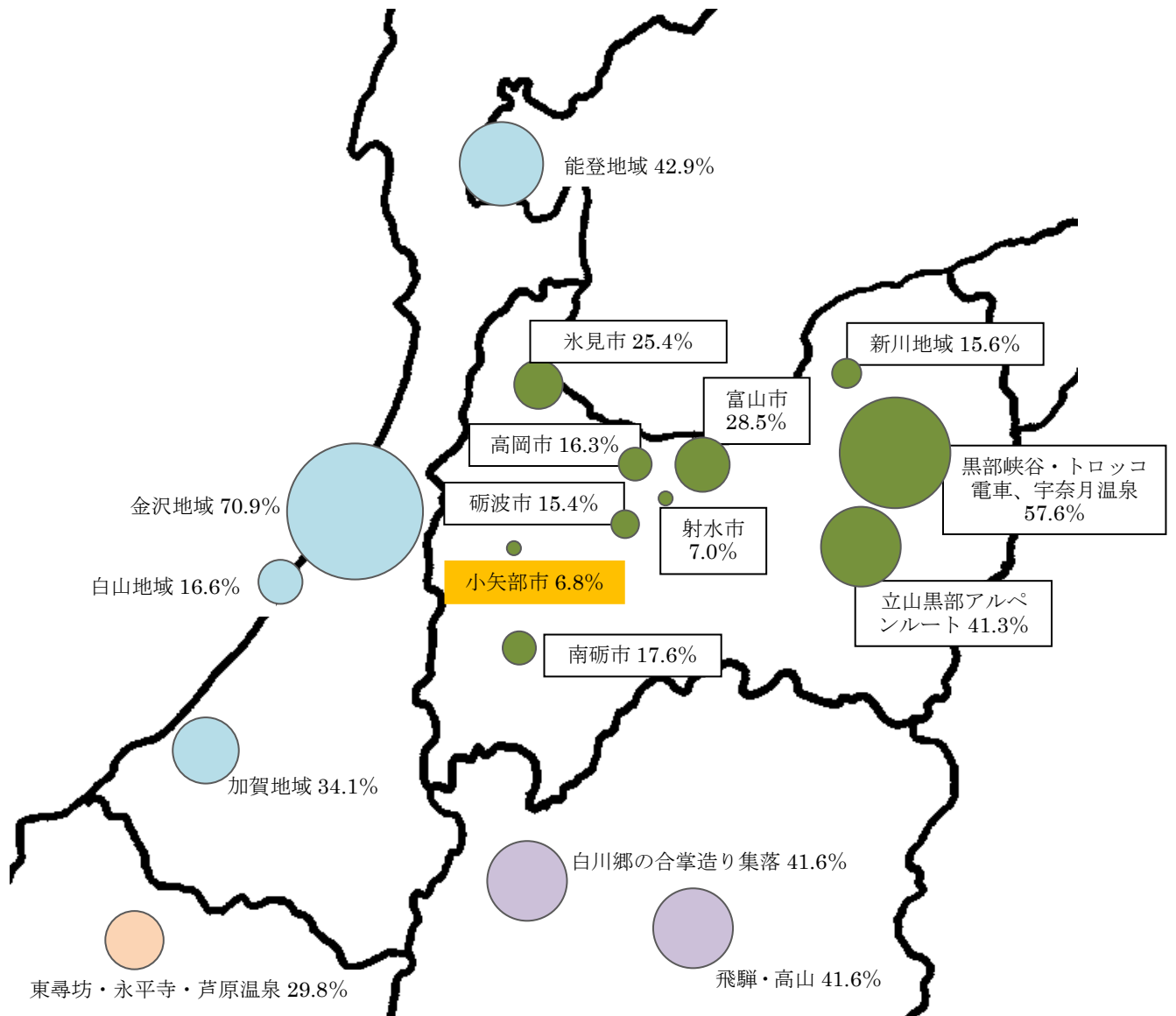


表 2-3-6 北陸地方で巡りたい地域（属性別）

(%)

		小矢部市	高岡市	砺波市	南砺市	射水市	氷見市	立山黒部アルペンルート	黒部峡谷・トロッコ電車、宇奈月温泉	富山市	
合計	N=892	6.8	16.3	15.4	17.6	7.0	25.4	41.3	57.6	28.5	
性別年齢	男性20歳代	N=62	12.9	19.4	16.1	17.7	11.3	17.7	35.5	43.5	29.0
	男性30歳代	N=93	9.7	22.6	12.9	10.8	8.6	29.0	40.9	50.5	22.6
	男性40歳代	N=92	5.4	16.3	9.8	6.5	10.9	26.1	54.3	64.1	28.3
	男性50～64歳	N=119	12.6	19.3	19.3	22.7	4.2	30.3	50.4	65.5	39.5
	男性65歳以上	N=89	2.2	9.0	11.2	23.6	3.4	27.0	37.1	53.9	36.0
	女性20歳代	N=64	4.7	18.8	17.2	12.5	7.8	25.0	34.4	51.6	17.2
	女性30歳代	N=81	2.5	11.1	6.2	2.5	4.9	14.8	35.8	48.1	17.3
	女性40歳代	N=79	3.8	13.9	22.8	16.5	13.9	25.3	44.3	65.8	24.1
	女性50～64歳	N=113	3.5	17.7	19.5	23.0	3.5	26.5	40.7	72.6	23.9
女性65歳以上	N=100	10.0	14.0	17.0	33.0	5.0	27.0	33.0	49.0	39.0	
住居	東京都	N=358	6.4	15.9	18.2	16.8	7.0	26.5	41.3	60.9	29.9
	埼玉県	N=143	7.0	21.0	16.8	18.9	11.2	28.0	38.5	51.7	25.9
	神奈川県	N=243	6.6	15.2	13.2	16.9	4.5	25.5	41.6	56.4	30.9
	千葉県	N=148	8.1	14.2	10.8	19.6	6.8	20.3	43.2	57.4	23.6
職業	会社員・公務員	N=381	9.4	17.1	13.6	10.5	8.1	27.6	46.2	58.0	28.6
	自営業	N=56	3.6	21.4	10.7	21.4	5.4	25.0	37.5	62.5	30.4
	パート・アルバイト	N=110	7.3	13.6	17.3	21.8	9.1	22.7	43.6	54.5	20.0
	学生	N=19	10.5	21.1	15.8	31.6	10.5	26.3	57.9	47.4	36.8
	無職	N=308	3.9	14.9	17.2	22.4	4.9	23.4	32.5	57.1	30.5
	その他	N=18	5.6	16.7	22.2	33.3	5.6	33.3	66.7	72.2	27.8

(%)

		新川(富山県東部)地域	金沢地域(石川県)	加賀地域(石川県)	能登地域(石川県)	白山地域(石川県)	白川郷の合掌造り集落(岐阜県)	飛騨・高山(岐阜県)	東尋坊・永平寺・芦原温泉(福井県)	その他	
合計	N=892	15.6	70.9	34.1	42.9	16.6	41.6	41.6	29.8	0.3	
性別年齢	男性20歳代	N=62	14.5	56.5	30.6	35.5	19.4	37.1	30.6	17.7	0.0
	男性30歳代	N=93	11.8	65.6	31.2	35.5	12.9	37.6	41.9	22.6	1.1
	男性40歳代	N=92	14.1	79.3	34.8	39.1	13.0	34.8	39.1	26.1	0.0
	男性50～64歳	N=119	21.0	73.1	39.5	49.6	16.8	43.7	37.0	37.0	0.8
	男性65歳以上	N=89	5.6	64.0	38.2	49.4	21.3	38.2	31.5	32.6	0.0
	女性20歳代	N=64	17.2	75.0	18.8	31.3	7.8	39.1	39.1	25.0	0.0
	女性30歳代	N=81	12.3	76.5	32.1	40.7	7.4	34.6	43.2	12.3	1.2
	女性40歳代	N=79	21.5	82.3	32.9	50.6	20.3	46.8	57.0	36.7	0.0
	女性50～64歳	N=113	16.8	77.9	40.7	45.1	16.8	57.5	55.8	44.2	0.0
女性65歳以上	N=100	19.0	56.0	33.0	45.0	27.0	40.0	37.0	32.0	0.0	
住居	東京都	N=358	15.9	70.7	36.3	43.3	15.6	39.4	41.6	26.3	0.3
	埼玉県	N=143	16.8	72.0	31.5	42.0	14.7	39.9	37.1	29.4	0.7
	神奈川県	N=243	14.0	71.2	33.7	44.0	19.8	43.6	46.9	32.9	0.4
	千葉県	N=148	16.2	69.6	31.8	41.2	15.5	45.3	37.2	33.8	0.0
職業	会社員・公務員	N=381	14.7	72.4	34.9	45.1	13.1	39.6	39.6	28.9	0.8
	自営業	N=56	17.9	73.2	39.3	30.4	10.7	37.5	48.2	30.4	0.0
	パート・アルバイト	N=110	14.5	80.0	22.7	35.5	15.5	46.4	50.9	33.6	0.0
	学生	N=19	26.3	42.1	31.6	36.8	21.1	36.8	26.3	5.3	0.0
	無職	N=308	15.9	65.9	36.0	44.8	20.8	42.5	40.6	30.5	0.0
	その他	N=18	16.7	88.9	38.9	55.6	38.9	55.6	38.9	38.9	0.0

(6) 北陸地方を観光する際に必要な宿泊数

宿泊数は、「2泊」(55.5%)が最も多く、次いで「1泊」(25.2%)、「3泊」(14.7%)となっている。

属性別にみると、「女性40歳代」「女性50～64歳」「女性65歳以上」は「2泊」が最も多く、次いで「3泊」となっている。

図 2-3-7 必要な宿泊数

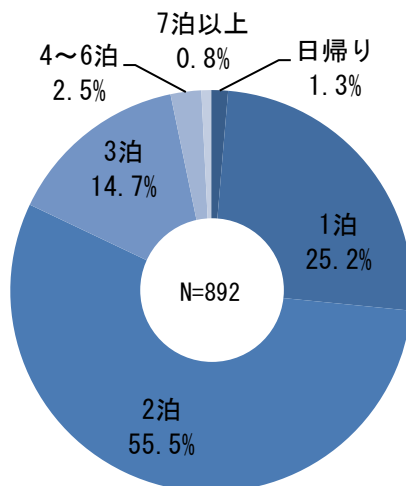


表 2-3-7 必要な宿泊数 (属性別)

		(%)						
		日帰り	1泊	2泊	3泊	4～6泊	7泊以上	
合計	N=892	1.3	25.2	55.5	14.7	2.5	0.8	
性別年齢	男性20歳代	N=62	11.3	33.9	38.7	11.3	1.6	3.2
	男性30歳代	N=93	2.2	36.6	50.5	9.7	1.1	0.0
	男性40歳代	N=92	2.2	35.9	46.7	12.0	3.3	0.0
	男性50～64歳	N=119	0.0	25.2	55.5	14.3	3.4	1.7
	男性65歳以上	N=89	1.1	18.0	59.6	14.6	5.6	1.1
	女性20歳代	N=64	0.0	37.5	50.0	12.5	0.0	0.0
	女性30歳代	N=81	0.0	30.9	56.8	11.1	0.0	1.2
	女性40歳代	N=79	0.0	16.5	58.2	21.5	2.5	1.3
	女性50～64歳	N=113	0.0	14.2	65.5	16.8	3.5	0.0
女性65歳以上	N=100	0.0	13.0	64.0	21.0	2.0	0.0	
住所	東京都	N=358	1.4	23.2	53.9	18.2	2.8	0.6
	埼玉県	N=143	2.8	28.7	55.2	10.5	2.8	0.0
	神奈川県	N=243	0.8	28.4	53.9	13.2	2.1	1.6
	千葉県	N=148	0.7	21.6	62.2	12.8	2.0	0.7
職業	会社員・公務員	N=381	1.0	31.8	53.5	11.5	1.3	0.8
	自営業	N=56	1.8	26.8	48.2	16.1	5.4	1.8
	パート・アルバイト	N=110	4.5	21.8	52.7	18.2	1.8	0.9
	学生	N=19	0.0	31.6	57.9	10.5	0.0	0.0
	無職	N=308	0.6	17.5	60.4	16.9	3.9	0.6
	その他	N=18	0.0	27.8	50.0	22.2	0.0	0.0

(7) 北陸地方を観光する際に宿泊したい地域

「日帰り」を除く 880 人の北陸地方で宿泊したい地域をみてる。

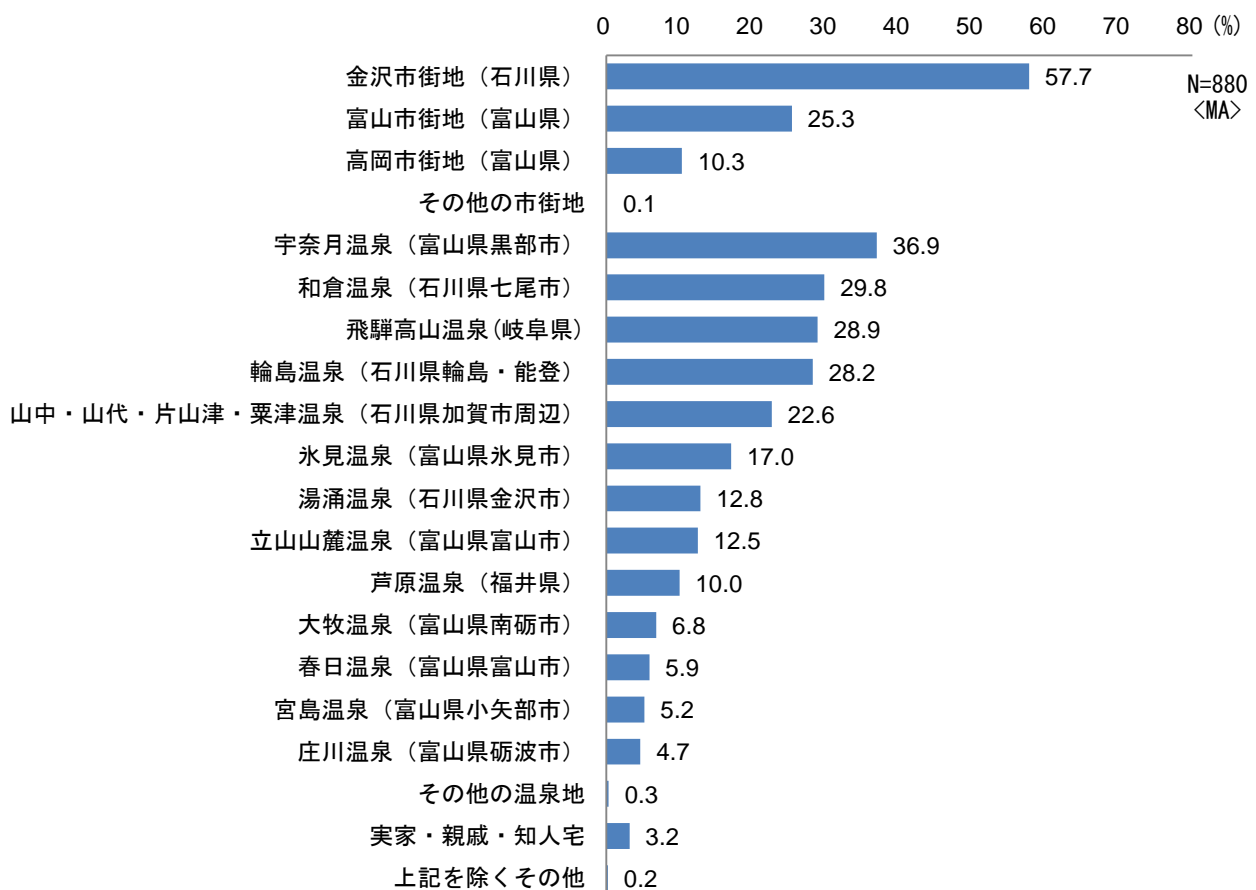
宿泊したい地域は、「金沢市街地（石川県）」（57.7%）が最も多く、次いで「宇奈月温泉（富山県黒部市）」（36.9%）となっている。

属性別にみると、「男性 20 歳代」「男性 30 歳代」「女性 20 歳代」「女性 30 歳代」「女性 40 歳代」は「金沢市街地（石川県）」が最も多く、次いで「男性 20 歳代」は「高岡市街地」と「富山市街地」、「男性 30 歳代」は「富山市街地」、「女性 20 歳代」「女性 30 歳代」は「飛騨高山温泉」、「女性 40 歳代」は「輪島温泉」となっている。

「自営業」は「金沢市街地（石川県）」が最も多く、次いで「富山市街地」となっており、「学生」は「和倉温泉」が最も高く、次いで「飛騨高山温泉」となっている。

また、宮島温泉（富山県小矢部市）に泊まりたい 46 人の属性をみると、性別年齢別では「女性 20 歳代」の割合が高くなっている。

図 2-3-8 宿泊したい地域



■ 「その他」の回答内容

- ・黒部市街地のホテル
- ・阿曾原温泉
- ・キレイで雰囲気の良い旅館のある温泉地
- ・わからない

図 2-3-9 北陸地方で宿泊したい地域（地図）

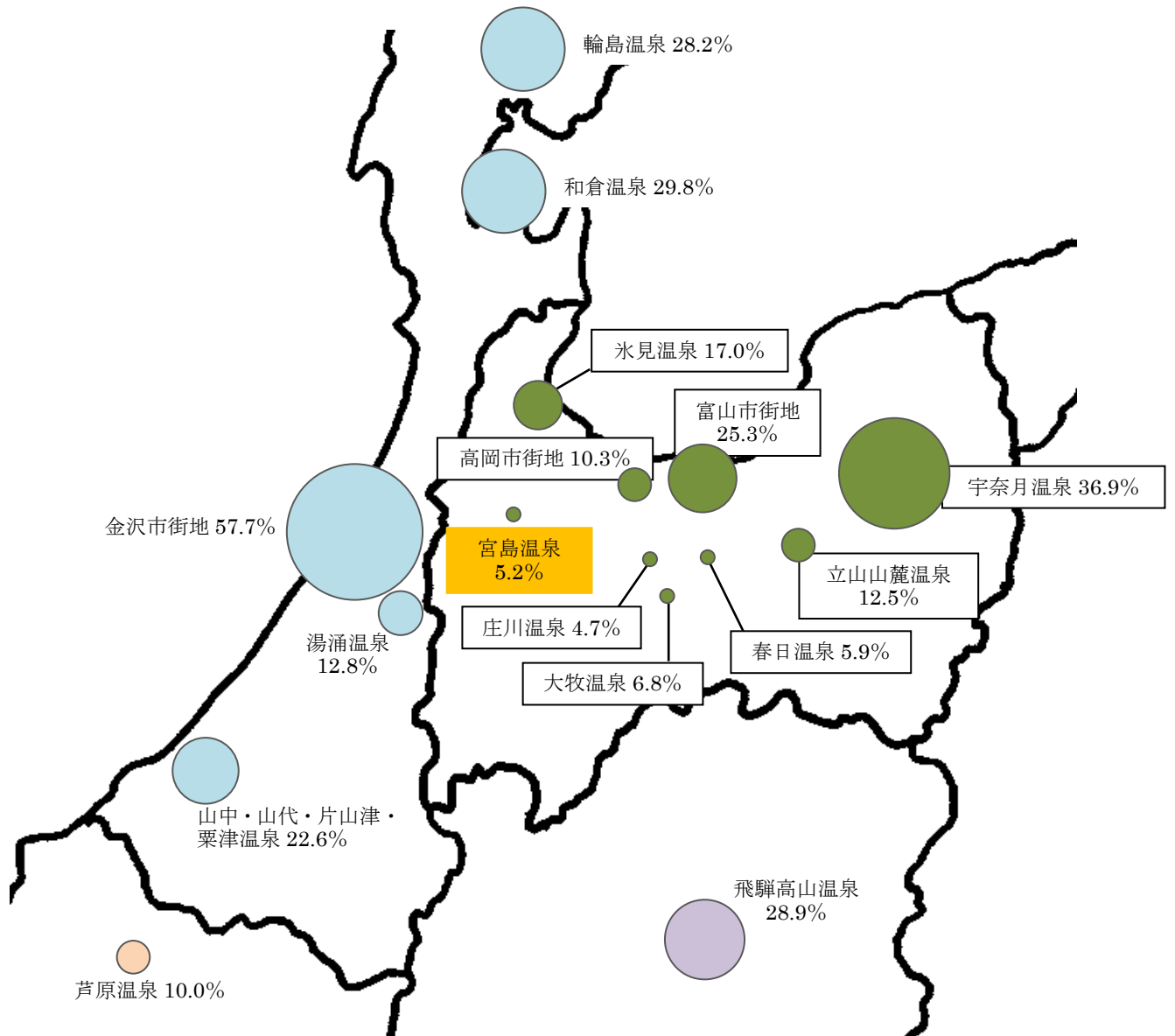


表 2-3-8 宿泊したい地域（属性別）

（%）

		高岡市街地(富山県)	富山市街地(富山県)	金沢市街地(石川県)	その他の市街地	宮島温泉(富山県小矢部市)	水見温泉(富山県水見市)	庄川温泉(富山県砺波市)	大牧温泉(富山県南砺市)	宇奈月温泉(富山県黒部市)	立山山麓温泉(富山県富山市)	
合計		N=880	10.3	25.3	57.7	0.1	5.2	17.0	4.7	6.8	36.9	12.5
性別年齢	男性20歳代	N=55	29.1	29.1	47.3	0.0	7.3	23.6	5.5	5.5	23.6	7.3
	男性30歳代	N=91	17.6	42.9	53.8	0.0	5.5	26.4	6.6	3.3	22.0	13.2
	男性40歳代	N=90	11.1	32.2	61.1	0.0	3.3	20.0	3.3	4.4	43.3	14.4
	男性50～64歳	N=119	12.6	30.3	62.2	0.0	7.6	16.8	5.0	7.6	54.6	16.8
	男性65歳以上	N=88	2.3	22.7	52.3	0.0	1.1	14.8	2.3	10.2	40.9	8.0
	女性20歳代	N=64	10.9	20.3	45.3	0.0	10.9	18.8	10.9	9.4	20.3	15.6
	女性30歳代	N=81	1.2	21.0	54.3	0.0	3.7	6.2	3.7	2.5	24.7	9.9
	女性40歳代	N=79	6.3	15.2	67.1	0.0	7.6	10.1	2.5	6.3	38.0	10.1
	女性50～64歳	N=113	6.2	18.6	68.1	0.0	3.5	15.9	2.7	10.6	46.9	12.4
女性65歳以上	N=100	12.0	20.0	55.0	1.0	4.0	19.0	6.0	7.0	36.0	14.0	
住所	東京都	N=353	11.3	22.1	58.1	0.3	4.8	16.7	5.9	6.2	38.2	15.3
	埼玉県	N=139	11.5	28.1	55.4	0.0	2.9	21.6	2.9	9.4	41.0	10.8
	神奈川県	N=241	10.8	29.9	58.5	0.0	7.5	14.9	4.1	6.6	33.6	11.2
	千葉県	N=147	6.1	23.1	57.8	0.0	4.8	17.0	4.1	6.1	35.4	9.5
職業	会社員・公務員	N=377	13.5	30.2	58.4	0.0	7.4	18.0	5.3	6.4	35.8	14.1
	自営業	N=55	21.8	36.4	61.8	0.0	7.3	21.8	5.5	9.1	32.7	16.4
	パート・アルバイト	N=105	7.6	22.9	61.9	0.0	2.9	17.1	6.7	10.5	44.8	15.2
	学生	N=19	21.1	26.3	26.3	0.0	5.3	21.1	5.3	0.0	26.3	5.3
	無職	N=306	4.9	18.3	55.6	0.3	3.3	14.1	3.3	6.5	35.9	9.2
	その他	N=18	5.6	22.2	77.8	0.0	0.0	27.8	0.0	0.0	55.6	16.7

（%）

		春日温泉(富山県富山市)	湯涌温泉(石川県金沢市)	山中・山代・片山津・粟津温泉(石川県加賀市周辺)	和倉温泉(石川県七尾市)	輪島温泉(石川県輪島・能登)	芦原温泉(福井県)	飛騨高山温泉(岐阜県)	その他の温泉地	実家・親戚・知人宅	上記を除くその他	
合計		N=880	5.9	12.8	22.6	29.8	28.2	10.0	28.9	0.3	3.2	0.2
性別年齢	男性20歳代	N=55	5.5	18.2	9.1	23.6	16.4	5.5	25.5	0.0	1.8	0.0
	男性30歳代	N=91	8.8	14.3	15.4	25.3	20.9	6.6	25.3	0.0	9.9	1.1
	男性40歳代	N=90	3.3	15.6	17.8	24.4	25.6	10.0	27.8	0.0	2.2	0.0
	男性50～64歳	N=119	6.7	11.8	29.4	37.8	31.1	13.4	26.1	0.8	0.0	0.0
	男性65歳以上	N=88	3.4	6.8	34.1	35.2	17.0	18.2	23.9	1.1	1.1	0.0
	女性20歳代	N=64	14.1	18.8	12.5	15.6	25.0	10.9	43.8	0.0	4.7	0.0
	女性30歳代	N=81	4.9	13.6	17.3	21.0	32.1	6.2	34.6	1.2	7.4	1.2
	女性40歳代	N=79	6.3	26.6	25.3	35.4	45.6	7.6	29.1	0.0	3.8	0.0
	女性50～64歳	N=113	5.3	7.1	29.2	33.6	35.4	8.0	37.2	0.0	1.8	0.0
女性65歳以上	N=100	3.0	4.0	24.0	35.0	27.0	11.0	19.0	0.0	1.0	0.0	
住所	東京都	N=353	6.5	11.6	23.5	34.3	30.9	12.2	29.2	0.0	3.4	0.3
	埼玉県	N=139	6.5	14.4	24.5	30.9	26.6	10.8	29.5	0.7	1.4	0.0
	神奈川県	N=241	6.2	13.3	19.9	24.9	29.5	7.1	28.6	0.8	4.6	0.0
	千葉県	N=147	3.4	13.6	23.1	25.9	21.1	8.8	27.9	0.0	2.0	0.7
職業	会社員・公務員	N=377	6.9	13.8	19.4	29.2	29.2	11.1	26.0	0.8	2.9	0.5
	自営業	N=55	7.3	12.7	30.9	32.7	29.1	9.1	34.5	0.0	5.5	0.0
	パート・アルバイト	N=105	5.7	15.2	24.8	26.7	29.5	8.6	38.1	0.0	3.8	0.0
	学生	N=19	5.3	5.3	5.3	36.8	5.3	5.3	31.6	0.0	10.5	0.0
	無職	N=306	4.9	11.1	25.5	30.7	26.5	10.1	27.5	0.0	2.0	0.0
	その他	N=18	0.0	16.7	22.2	27.8	50.0	0.0	38.9	0.0	11.1	0.0

### (8) 北陸地方を観光する際に体験したいこと

北陸地方の観光で体験したいことは、「グルメ（郷土料理）」（69.5%）が最も多く、次いで「自然や景勝地を見る」（66.9%）、「温泉」（62.2%）となっており、上位3項目は全国的な体験ニーズと同じ傾向にある。

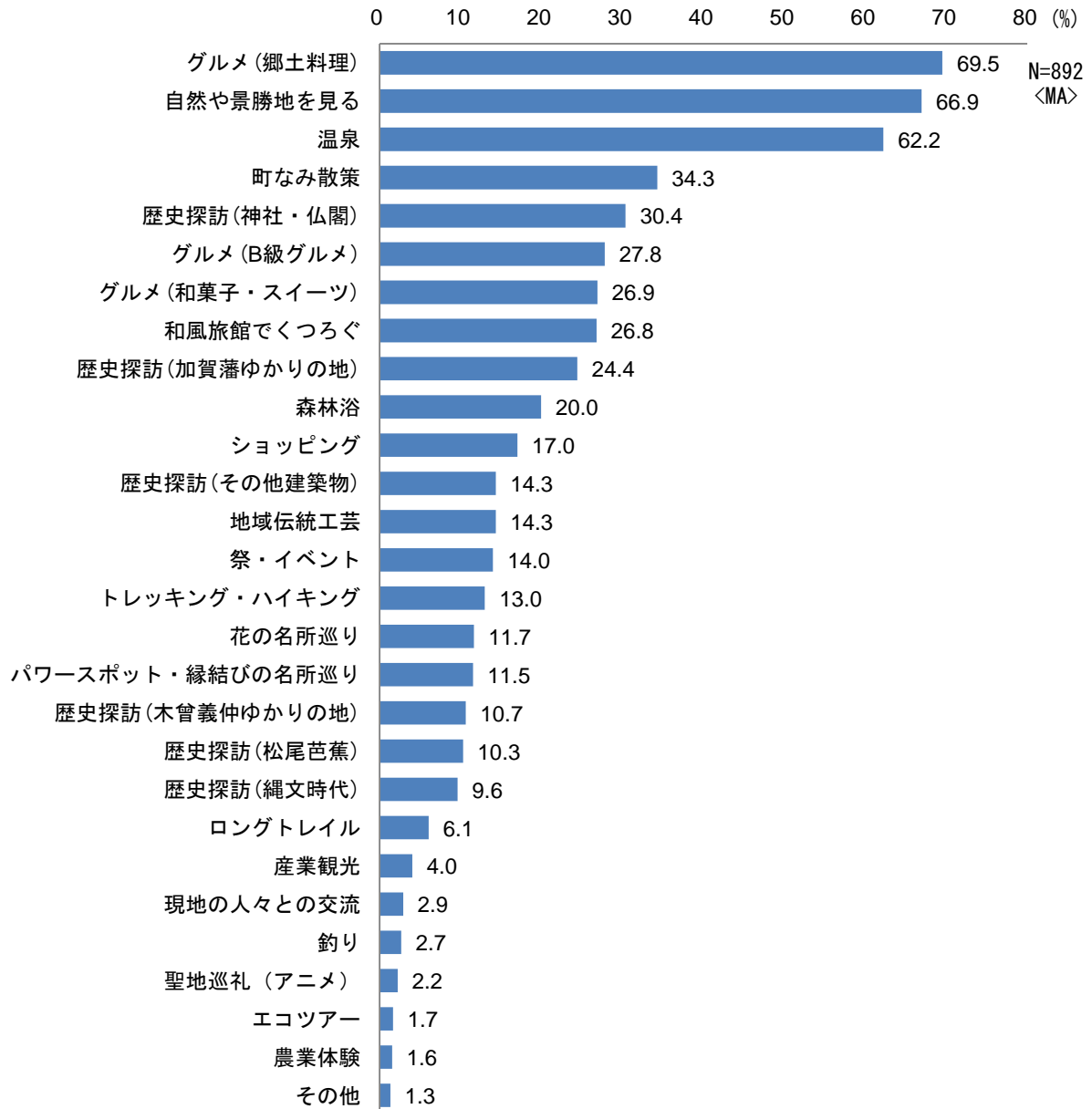
属性別にみると、全ての属性で上位3項目は「グルメ（郷土料理）」「自然や景勝地を見る」「温泉」となっており、違いは4位・5位の体験項目からみられる。

4位・5位の主な体験項目は、「グルメ（B級グルメ）」「グルメ（和菓子・スイーツ）」「町なみ散策」「歴史探訪（神社・仏閣）」となっており、性別年齢別では、若い年代にグルメ体験の希望があり、「男性20歳代」の4位・5位には「グルメ（B級グルメ）」「グルメ（和菓子・スイーツ）」、「男性30歳代」は「グルメ（B級グルメ）」、「女性20歳代」「女性30歳代」「女性40歳代」は「グルメ（和菓子・スイーツ）」「グルメ（B級グルメ）」、「女性50～64歳」は「グルメ（和菓子・スイーツ）」がみられる。住所別では、東京都の5位は「グルメ（和菓子・スイーツ）」となっている他、職業別では「自営業」の4位は「歴史探訪（加賀藩ゆかりの地）」、学生の5位は「ショッピング」となっている。

表 2-3-9 北陸地方の観光で体験したいこと（属性別の体験項目順位）

		1位	2位	3位	4位	5位
性別年齢	男性20歳代	グルメ(郷土料理)	温泉	自然や景勝地を見る	グルメ(B級グルメ)	グルメ(和菓子・スイーツ)
	男性30歳代	グルメ(郷土料理)	自然や景勝地を見る	温泉	グルメ(B級グルメ)	町なみ散策
	男性40歳代	グルメ(郷土料理)	温泉	自然や景勝地を見る	歴史探訪(神社・仏閣)／町なみ散策	
	男性50～64歳	グルメ(郷土料理)	自然や景勝地を見る	温泉	町なみ散策	歴史探訪(神社・仏閣)
	男性65歳以上	自然や景勝地を見る	温泉	グルメ(郷土料理)	町なみ散策	歴史探訪(神社・仏閣)
	女性20歳代	グルメ(郷土料理)	温泉	自然や景勝地を見る	グルメ(和菓子・スイーツ)	グルメ(B級グルメ)
	女性30歳代	グルメ(郷土料理)	自然や景勝地を見る	温泉	グルメ(和菓子・スイーツ)	グルメ(B級グルメ)
	女性40歳代	グルメ(郷土料理)	温泉	自然や景勝地を見る	グルメ(和菓子・スイーツ)	グルメ(B級グルメ) 町なみ散策
	女性50～64歳	グルメ(郷土料理)	自然や景勝地を見る	温泉	町なみ散策	グルメ(和菓子・スイーツ)
	女性65歳以上	自然や景勝地を見る	温泉	グルメ(郷土料理)	町なみ散策	歴史探訪(神社・仏閣)
住所	東京都	グルメ(郷土料理)	自然や景勝地を見る	温泉	町なみ散策	グルメ(和菓子・スイーツ)
	埼玉県	グルメ(郷土料理)	温泉	自然や景勝地を見る	町なみ散策	歴史探訪(神社・仏閣)
	神奈川県	自然や景勝地を見る	グルメ(郷土料理)	温泉	町なみ散策	歴史探訪(神社・仏閣)
	千葉県	自然や景勝地を見る	グルメ(郷土料理)	温泉	歴史探訪(神社・仏閣)	町なみ散策
職業	会社員・公務員	グルメ(郷土料理)	自然や景勝地を見る	温泉	町なみ散策	グルメ(B級グルメ)
	自営業	グルメ(郷土料理)	温泉	自然や景勝地を見る	歴史探訪(加賀藩ゆかりの地)	町なみ散策
	パート・アルバイト	温泉	自然や景勝地を見る	グルメ(郷土料理)	町なみ散策	グルメ(和菓子・スイーツ)
	学生	グルメ(郷土料理)／自然や景勝地を見る		グルメ(B級グルメ)／温泉		ショッピング
	無職	自然や景勝地を見る	グルメ(郷土料理)	温泉	町なみ散策	歴史探訪(神社・仏閣)

図 2-3-10 北陸地方の観光で体験したいこと



■「その他」の回答内容

- ・世界遺産
- ・近代産業遺産
- ・美術鑑賞(金沢 21 世紀美術館)や美術館巡り
- ・骨董品や美術工芸品
- ・登山
- ・一等三角点巡り
- ・居酒屋
- ・港
- ・その土地ならではのこと



表 2-3-10 北陸地方の観光で体験したいこと（属性別）

(%)

		グルメ(郷土料理)	グルメ(B級グルメ)	グルメ(和菓子・スイーツ)	自然や景勝地を見る	トレッキング・ハイキング	ロングトレイル	森林浴	花の名所巡り	パワースポット・縁結びの名所巡り	歴史探訪(縄文時代)
合計		N=892 69.5	27.8	26.9	66.9	13.0	6.1	20.0	11.7	11.5	9.6
性別年齢	男性20歳代	N=62 67.7	48.4	29.0	51.6	8.1	6.5	12.9	4.8	9.7	8.1
	男性30歳代	N=93 75.3	35.5	21.5	55.9	16.1	7.5	20.4	7.5	12.9	8.6
	男性40歳代	N=92 67.4	23.9	20.7	60.9	14.1	4.3	21.7	9.8	2.2	12.0
	男性50～64歳	N=119 71.4	21.0	13.4	70.6	15.1	2.5	16.0	5.0	7.6	11.8
	男性65歳以上	N=89 51.7	9.0	5.6	73.0	10.1	3.4	11.2	5.6	2.2	6.7
	女性20歳代	N=64 76.6	51.6	54.7	56.3	17.2	9.4	21.9	18.8	25.0	9.4
	女性30歳代	N=81 84.0	39.5	43.2	63.0	12.3	6.2	22.2	6.2	16.0	11.1
	女性40歳代	N=79 82.3	36.7	48.1	68.4	13.9	7.6	27.8	12.7	25.3	6.3
	女性50～64歳	N=113 73.5	23.9	37.2	75.2	11.5	8.8	22.1	18.6	15.0	7.1
女性65歳以上	N=100 50.0	9.0	12.0	82.0	11.0	6.0	23.0	26.0	6.0	14.0	
住所	東京都	N=358 74.9	29.3	32.1	69.6	12.0	5.9	21.2	15.1	14.2	9.2
	埼玉県	N=143 68.5	25.9	20.3	60.1	14.0	6.3	18.9	5.6	11.9	6.3
	神奈川県	N=243 65.0	26.7	24.3	67.5	11.5	4.9	21.8	11.5	9.9	12.8
	千葉県	N=148 64.9	27.7	25.0	66.2	16.9	8.1	14.9	9.5	7.4	8.8
職業	会社員・公務員	N=381 75.6	31.2	24.9	64.3	13.6	4.7	21.8	6.8	10.0	9.4
	自営業	N=56 71.4	21.4	17.9	58.9	16.1	7.1	17.9	16.1	5.4	12.5
	パート・アルバイト	N=110 66.4	28.2	33.6	68.2	19.1	8.2	19.1	9.1	17.3	7.3
	学生	N=19 52.6	31.6	15.8	52.6	10.5	10.5	10.5	10.5	10.5	15.8
	無職	N=308 63.3	24.7	28.2	71.8	9.7	5.5	17.5	15.9	12.0	9.7
	その他	N=18 77.8	22.2	44.4	72.2	11.1	22.2	44.4	44.4	22.2	11.1

(%)

		歴史探訪(木曾義仲ゆかりの地)	歴史探訪(加賀藩ゆかりの地)	歴史探訪(松尾芭蕉)	歴史探訪(神社・仏閣)	歴史探訪(その他建築物)	聖地巡礼(アニメ)	祭・イベント	地域伝統工芸	町なみ散策	ショッピング
合計		N=892 10.7	24.4	10.3	30.4	14.3	2.2	14.0	14.3	34.3	17.0
性別年齢	男性20歳代	N=62 11.3	17.7	8.1	17.7	12.9	9.7	16.1	12.9	22.6	27.4
	男性30歳代	N=93 8.6	19.4	5.4	24.7	9.7	2.2	8.6	9.7	26.9	10.8
	男性40歳代	N=92 18.5	19.6	12.0	26.1	19.6	1.1	12.0	8.7	26.1	13.0
	男性50～64歳	N=119 10.9	32.8	10.1	33.6	12.6	1.7	13.4	12.6	34.5	13.4
	男性65歳以上	N=89 10.1	33.7	9.0	34.8	15.7	0.0	12.4	10.1	37.1	3.4
	女性20歳代	N=64 12.5	14.1	7.8	31.3	9.4	6.3	23.4	12.5	39.1	25.0
	女性30歳代	N=81 4.9	13.6	4.9	24.7	6.2	1.2	16.0	12.3	37.0	22.2
	女性40歳代	N=79 8.9	22.8	12.7	35.4	21.5	3.8	19.0	19.0	36.7	29.1
	女性50～64歳	N=113 9.7	27.4	12.4	33.6	16.8	0.9	10.6	17.7	40.7	21.2
女性65歳以上	N=100 11.0	33.0	18.0	36.0	17.0	0.0	14.0	26.0	39.0	13.0	
住所	東京都	N=358 8.9	23.7	9.2	29.3	12.8	2.5	12.3	15.4	35.5	19.0
	埼玉県	N=143 8.4	23.1	9.8	28.7	14.7	2.1	17.5	9.8	30.8	14.7
	神奈川県	N=243 14.4	26.7	13.2	31.3	15.2	2.1	14.0	15.6	38.3	19.3
	千葉県	N=148 10.8	23.6	8.8	33.1	16.2	2.0	14.9	14.2	28.4	10.8
職業	会社員・公務員	N=381 11.0	22.6	9.2	26.8	11.8	1.6	12.6	12.3	31.5	16.5
	自営業	N=56 14.3	35.7	10.7	28.6	14.3	3.6	14.3	21.4	33.9	16.1
	パート・アルバイト	N=110 5.5	20.9	10.0	31.8	19.1	3.6	18.2	10.9	39.1	20.0
	学生	N=19 10.5	15.8	10.5	15.8	5.3	21.1	21.1	21.1	21.1	26.3
	無職	N=308 11.7	26.9	12.0	34.7	15.6	1.3	13.6	16.2	37.0	15.3
	その他	N=18 5.6	16.7	5.6	44.4	27.8	0.0	16.7	16.7	33.3	33.3

(%)

		温泉	和風旅館でくつろぐ	農業体験	産業観光	釣り	エコツアー	現地の人々との交流	その他
合計		N=892 62.2	26.8	1.6	4.0	2.7	1.7	2.9	1.3
性別年齢	男性20歳代	N=62 58.1	24.2	0.0	4.8	4.8	0.0	3.2	3.2
	男性30歳代	N=93 48.4	25.8	2.2	4.3	4.3	0.0	4.3	0.0
	男性40歳代	N=92 65.2	25.0	0.0	3.3	6.5	2.2	1.1	1.1
	男性50～64歳	N=119 66.4	26.1	0.0	4.2	5.0	0.8	1.7	1.7
	男性65歳以上	N=89 57.3	19.1	1.1	0.0	2.2	1.1	2.2	2.2
	女性20歳代	N=64 59.4	31.3	3.1	7.8	1.6	1.6	6.3	0.0
	女性30歳代	N=81 61.7	37.0	1.2	3.7	0.0	1.2	1.2	2.5
	女性40歳代	N=79 70.9	26.6	3.8	6.3	2.5	5.1	5.1	3.8
	女性50～64歳	N=113 66.4	32.7	2.7	6.2	0.0	2.7	3.5	0.0
女性65歳以上	N=100 65.0	21.0	2.0	1.0	0.0	2.0	2.0	0.0	
住所	東京都	N=358 66.2	29.1	2.0	6.4	3.9	2.0	3.1	1.4
	埼玉県	N=143 66.4	25.9	1.4	3.5	2.1	0.7	0.7	0.7
	神奈川県	N=243 58.4	26.3	0.8	2.5	2.5	1.2	2.1	2.5
	千葉県	N=148 54.7	23.0	2.0	1.4	0.7	2.7	6.1	0.0
職業	会社員・公務員	N=381 60.6	26.8	1.3	3.7	3.4	1.6	2.4	1.8
	自営業	N=56 62.5	30.4	5.4	1.8	1.8	3.6	5.4	1.8
	パート・アルバイト	N=110 71.8	28.2	1.8	5.5	1.8	3.6	7.3	1.8
	学生	N=19 31.6	21.1	0.0	5.3	5.3	5.3	0.0	0.0
	無職	N=308 61.7	24.4	0.6	4.2	2.3	0.3	1.6	0.6
	その他	N=18 77.8	55.6	11.1	5.6	0.0	5.6	5.6	0.0

#### 4. 北陸のアウトレットモールについて

##### (1) 来訪意向

本調査回答者の北陸のアウトレットモールへの来訪意向は、「是非、行ってみたい」(7.3%)と「行ってみたい」(20.7%)を合わせると約3割となっており、北陸のアウトレットモールによる小矢部市への誘客は高まる可能性がある。

属性別にみると、「北陸のアウトレットモールにいつてみたい」(「是非、行ってみたい」「行ってみたい」を含む)は、性別年齢別では「男性20歳代」「女性20歳代」「女性30歳代」「女性40歳代」、職業では「自営業」「学生」が3割以上となっている。

図2-4-1 北陸のアウトレットモールへの来訪意向

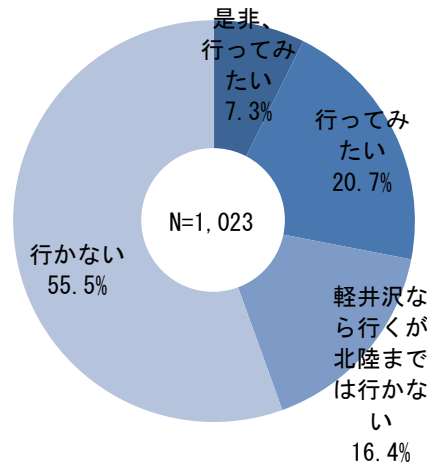


表2-4-1 北陸のアウトレットモールへの来訪意向 (属性別)

		是非、行ってみたい	行ってみたい	軽井沢なら行くが北陸までは行かない	行かない
合計 N=1023		7.3	20.7	16.4	55.5
性別年齢	男性20歳代 N=82	14.6	20.7	17.1	47.6
	男性30歳代 N=107	10.3	15.0	18.7	56.1
	男性40歳代 N=101	6.9	19.8	13.9	59.4
	男性50～64歳 N=131	5.3	19.1	11.5	64.1
	男性65歳以上 N=97	3.1	11.3	11.3	74.2
	女性20歳代 N=76	10.5	30.3	11.8	47.4
	女性30歳代 N=103	10.7	22.3	24.3	42.7
	女性40歳代 N=92	6.5	29.3	18.5	45.7
	女性50～64歳 N=127	6.3	21.3	21.3	51.2
女性65歳以上 N=107	1.9	21.5	15.0	61.7	
住所	東京都 N=403	7.4	22.1	16.6	53.8
	埼玉県 N=169	5.9	21.9	17.2	55.0
	神奈川県 N=284	7.7	20.4	14.8	57.0
	千葉県 N=167	7.8	16.8	18.0	57.5
職業	会社員・公務員 N=431	10.0	19.5	16.5	54.1
	自営業 N=68	4.4	27.9	13.2	54.4
	パート・アルバイト N=128	6.3	22.7	15.6	55.5
	学生 N=28	14.3	25.0	10.7	50.0
	無職 N=350	4.9	19.4	18.0	57.7
	その他 N=18	0.0	27.8	11.1	61.1

## (2) アウトレットモール施設周辺の観光意向

「是非、行ってみたい」「行ってみたい」と回答した 287 人を対象とし、アウトレットモールを訪れた際の施設周辺の観光意向をみている。

「是非、周辺も観光したい」(31.0%)、「周辺も観光したい」(43.9%)、「時間があれば周辺も観光したい」(24.7%) を合わせると、ほぼ 100% を占めており、アウトレットモールに来る人が周辺観光する可能性は非常に高い傾向にある。

図 2-4-2 アウトレットモール施設周辺の観光意向

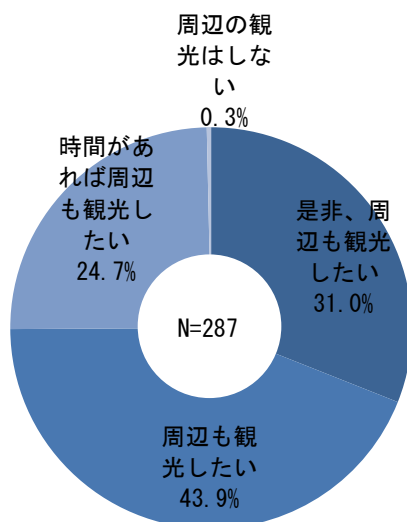


表 2-4-2 アウトレットモール施設周辺の観光意向 (属性別)

		是非、周辺も 観光したい	周辺も観光し たい	時間があれ ば周辺も観 光したい	周辺の観光 はしない	
合計		N=287	31.0	43.9	24.7	0.3
性別年齢	男性20歳代	N=29	27.6	55.2	17.2	0.0
	男性30歳代	N=27	40.7	29.6	29.6	0.0
	男性40歳代	N=27	40.7	37.0	22.2	0.0
	男性50～64歳	N=32	34.4	50.0	15.6	0.0
	男性65歳以上	N=14	7.1	50.0	42.9	0.0
	女性20歳代	N=31	38.7	35.5	25.8	0.0
	女性30歳代	N=34	35.3	47.1	17.6	0.0
	女性40歳代	N=33	27.3	39.4	33.3	0.0
	女性50～64歳	N=35	28.6	48.6	20.0	2.9
女性65歳以上	N=25	16.0	48.0	36.0	0.0	
住所	東京都	N=119	29.4	42.9	27.7	0.0
	埼玉県	N=47	36.2	46.8	17.0	0.0
	神奈川県	N=80	33.8	43.8	21.3	1.3
	千葉県	N=41	24.4	43.9	31.7	0.0
職業	会社員・公務員	N=127	37.8	38.6	23.6	0.0
	自営業	N=22	13.6	68.2	18.2	0.0
	パート・アルバイト	N=37	21.6	45.9	29.7	2.7
	学生	N=11	45.5	27.3	27.3	0.0
	無職	N=85	29.4	45.9	24.7	0.0
その他	N=5	0.0	60.0	40.0	0.0	

## 5. 小矢部市について

### (1) 小矢部市の認知度

本調査回答者の小矢部市の認知度は、「行ったことがある」(4.1%)と「行ったことはないが、知っている」(3.8%)、「行ったことはないが、名前は聞いたことがある」(20.5%)を合わせると約3割となっている。

属性別にみると、「小矢部市の認知度」(「行ったことがある」「行ったことはないが、知っている」「行ったことはないが、名前は聞いたことがある」を含む)は、性別年齢別では「男性 20 歳代」「男性 30 歳代」「男性 50～64 歳」「男性 65 歳以上」「女性 65 歳以上」、住所では「東京都」「埼玉県」、職業では「会社員・公務員」「自営業」が3割以上となっている。

図 2-5-1 小矢部市の認知度

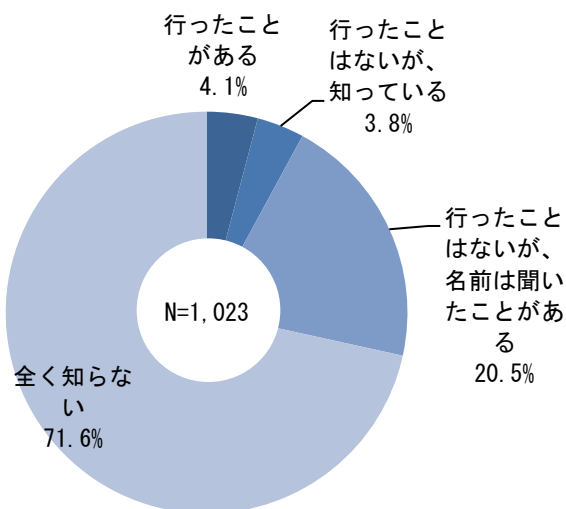


表 2-5-1 小矢部市の認知度 (属性別)

(%)

		行ったことがある	行ったことはないが、知っている	行ったことはないが、名前は聞いたことがある	全く知らない	
合計		N=1,023	4.1	3.8	20.5	71.6
性別年齢	男性20歳代	N=82	7.3	4.9	18.3	69.5
	男性30歳代	N=107	8.4	5.6	17.8	68.2
	男性40歳代	N=101	5.0	5.0	16.8	73.3
	男性50～64歳	N=131	3.8	6.1	26.0	64.1
	男性65歳以上	N=97	4.1	4.1	33.0	58.8
	女性20歳代	N=76	1.3	1.3	13.2	84.2
	女性30歳代	N=103	1.9	2.9	12.6	82.5
	女性40歳代	N=92	3.3	3.3	20.7	72.8
	女性50～64歳	N=127	2.4	0.8	20.5	76.4
女性65歳以上	N=107	3.7	3.7	23.4	69.2	
住所	東京都	N=403	3.5	4.5	22.3	69.7
	埼玉県	N=169	6.5	2.4	20.7	70.4
	神奈川県	N=284	3.5	3.9	18.7	73.9
	千葉県	N=167	4.2	3.6	19.2	73.1
職業	会社員・公務員	N=431	5.8	5.1	19.7	69.4
	自営業	N=68	2.9	7.4	23.5	66.2
	パート・アルバイト	N=128	0.8	3.9	24.2	71.1
	学生	N=28	3.6	0.0	21.4	75.0
	無職	N=350	3.4	2.0	19.1	75.4
	その他	N=18	5.6	0.0	27.8	66.7

(2) 木曾義仲と巴御前、葵御前にまつわる史跡の観光意向

本調査回答者の木曾義仲と巴御前、葵御前にまつわる史跡の観光意向は、「是非、巡ってみたい」(7.8%)と「巡ってみたい」(18.1%)、「時間があれば巡るかもしれない」(52.1%)を合わせると約8割となっており、木曾義仲と巴御前、葵御前にまつわる史跡を観光する可能性は高い傾向にある。

属性別にみると、「木曾義仲と巴御前、葵御前にまつわる史跡を巡ってみたい」(「是非、巡ってみたい」「巡ってみたい」「時間があれば巡るかもしれない」を含む)は、性別年齢別では「男性40歳代」「男性50～64歳」「男性65歳以上」「女性50～64歳」「女性65歳以上」、住所では「埼玉県」、職業では「自営業」「学生」が8割以上となっている。

図 2-5-2 木曾義仲と巴御前、葵御前にまつわる史跡の観光意向

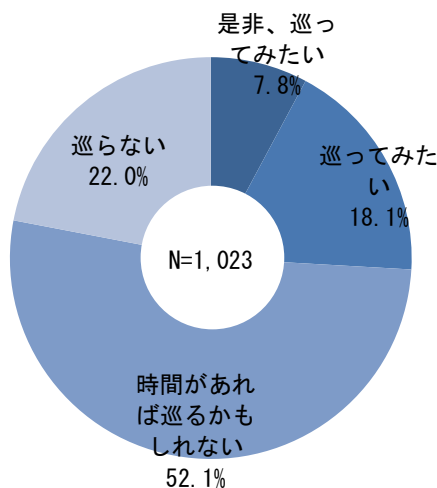


表 2-5-2 木曾義仲と巴御前、葵御前にまつわる史跡の観光意向 (属性別) (%)

		是非、巡って みたい	巡ってみたい	時間があ れば巡るか もしれない	巡らない	
合計		N=1,023	7.8	18.1	52.1	22.0
性別年齢	男性20歳代	N=82	12.2	17.1	41.5	29.3
	男性30歳代	N=107	12.1	15.9	45.8	26.2
	男性40歳代	N=101	10.9	24.8	44.6	19.8
	男性50～64歳	N=131	5.3	19.8	61.1	13.7
	男性65歳以上	N=97	1.0	22.7	58.8	17.5
	女性20歳代	N=76	9.2	14.5	52.6	23.7
	女性30歳代	N=103	7.8	9.7	47.6	35.0
	女性40歳代	N=92	5.4	16.3	53.3	25.0
	女性50～64歳	N=127	6.3	14.2	60.6	18.9
女性65歳以上	N=107	9.3	25.2	49.5	15.9	
住所	東京都	N=403	7.7	18.9	51.6	21.8
	埼玉県	N=169	8.3	18.3	53.8	19.5
	神奈川県	N=284	8.5	18.0	51.4	22.2
	千葉県	N=167	6.6	16.2	52.7	24.6
職業	会社員・公務員	N=431	9.5	17.6	50.8	22.0
	自営業	N=68	10.3	27.9	48.5	13.2
	パート・アルバイト	N=128	7.8	14.8	51.6	25.8
	学生	N=28	7.1	21.4	57.1	14.3
	無職	N=350	5.7	16.9	53.4	24.0
	その他	N=18	0.0	33.3	66.7	0.0

### (3) 魅力・関心を抱く小矢部市の地域資源

本調査回答者が魅力を感じたり関心を抱く小矢部市の地域資源は、「宮島峡」(26.1%)が最も多く、次いで「稲葉メルヘン牛」(23.7%)、「源平ライン・歴史国道ふるさと歩道」(21.1%)となっている。

分野別にみても。

自然・景観は、「宮島峡」(26.1%)が多く、次いで「浄教寺手鞠桜(じょうきょうじてまりざくら)」(18.4%)、「城山公園」(17.0%)となっている。

くりから源平合戦関連を含む歴史・文化は、「源平ライン・歴史国道ふるさと歩道」(21.1%)が多く、次いで「くりから古戦場」(20.8%)、「石動(いするぎ)の寺院群(前田家ゆかりの地)」(14.1%)となっている。

祭・イベントは、「津沢夜高あんどん祭(小矢部三大祭)」(9.5%)が多く、次いで「石動(いするぎ)曳山祭(小矢部三大祭)」(9.1%)、「俱利伽羅さん八重桜まつり」(9.0%)となっている。

食は、「稲葉メルヘン牛」(23.7%)が多く、次いで「おやべホワイトラーメン」(20.5%)、「津沢あん・うどん」(15.5%)となっている。

観光施設・産業観光他は、「道の駅メルヘンおやべ」(15.5%)が多く、次いで「クロスランドおやべ(タワー)」(7.2%)となっている。

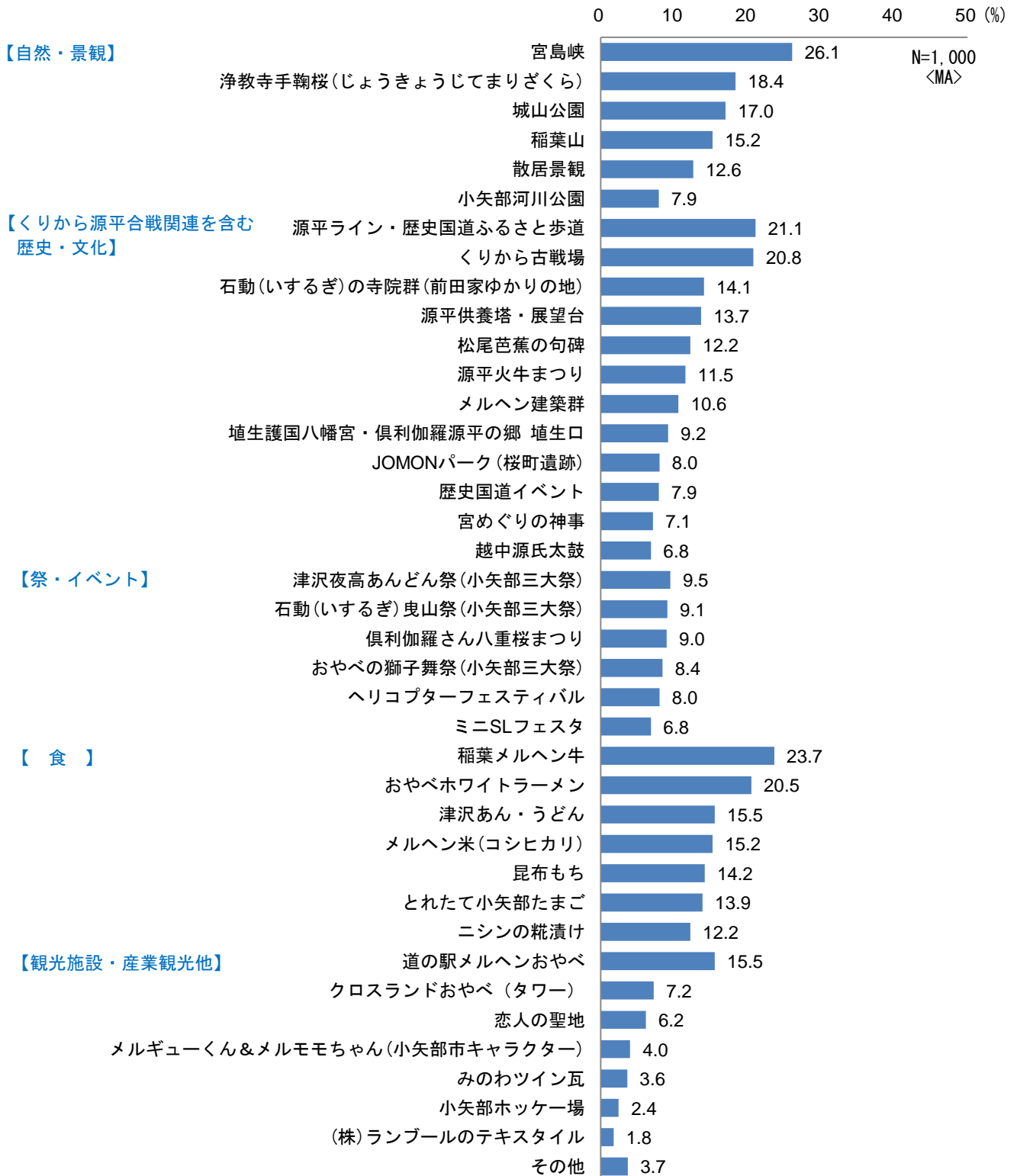
属性別に上位5資源をみると、性別年齢別では、若い年代は「食」の該当資源が多く、特に、「女性20歳代」は「稲葉メルヘン牛」「おやべホワイトラーメン」「メルヘン米(コシヒカリ)」「津沢あん・うどん」「昆布もち」の5資源、「女性30歳代」は「稲葉メルヘン牛」「おやべホワイトラーメン」「メルヘン米(コシヒカリ)」「とれたて小矢部たまご」「津沢あん・うどん」の5資源に魅力・関心を抱いている。中高年代は、「自然・景観」「くりから源平合戦関連を含む歴史・文化」の該当資源が多く、特に「男性50～64歳」「男性65歳以上」「女性65歳以上」の上位5位の資源は全て「自然・景観」「くりから源平合戦関連を含む歴史・文化」に魅力・関心を抱いている。

職業別では、「学生」は「食」の該当資源が多く、「稲葉メルヘン牛」「メルヘン米(コシヒカリ)」「とれたて小矢部たまご」「おやべホワイトラーメン」「津沢あん・うどん」の5資源に魅力・関心を抱いている。

表 2-5-3 魅力・関心のある小矢部市の地域資源(属性別の資源順位)

	1位	2位	3位	4位	5位
性別年齢	男性20歳代	くりから古戦場/稲葉メルヘン牛		おやべホワイトラーメン	浄教寺手鞠桜/津沢あん・うどん
	男性30歳代	稲葉メルヘン牛	おやべホワイトラーメン	宮島峡	源平ライン・歴史国道ふるさと歩道 メルヘン米(コシヒカリ)
	男性40歳代	宮島峡	くりから古戦場/稲葉メルヘン牛		源平ライン・歴史国道ふるさと歩道 源平供養塔・展望台 おやべホワイトラーメン
	男性50～64歳	源平ライン・歴史国道ふるさと歩道	宮島峡	くりから古戦場	石動の寺院群 城山公園
	男性65歳以上	くりから古戦場/石動の寺院群		宮島峡	源平ライン・歴史国道ふるさと歩道 城山公園
	女性20歳代	稲葉メルヘン牛	おやべホワイトラーメン	メルヘン米(コシヒカリ)	道の駅メルヘンおやべ 浄教寺手鞠桜 津沢あん・うどん/昆布もち
	女性30歳代	稲葉メルヘン牛	おやべホワイトラーメン	宮島峡	メルヘン米(コシヒカリ) とれたて小矢部たまご/津沢あん・うどん 道の駅メルヘンおやべ
	女性40歳代	稲葉メルヘン牛	宮島峡	おやべホワイトラーメン	道の駅メルヘンおやべ 浄教寺手鞠桜 源平ライン・歴史国道ふるさと歩道
	女性50～64歳	宮島峡	源平ライン・歴史国道ふるさと歩道	稲葉メルヘン牛	くりから古戦場 昆布もち
	女性65歳以上	宮島峡	浄教寺手鞠桜	源平ライン・歴史国道ふるさと歩道	石動の寺院群 くりから古戦場
住所	東京都	宮島峡	稲葉メルヘン牛	おやべホワイトラーメン	浄教寺手鞠桜/源平ライン・歴史国道ふるさと歩道
	埼玉県	源平ライン・歴史国道ふるさと歩道	宮島峡	城山公園/くりから古戦場	
	神奈川県	宮島峡	稲葉メルヘン牛	くりから古戦場	源平ライン・歴史国道ふるさと歩道 源平供養塔・展望台
	千葉県	稲葉メルヘン牛	宮島峡	おやべホワイトラーメン	くりから古戦場 浄教寺手鞠桜
職業	会社員・公務員	稲葉メルヘン牛	宮島峡	おやべホワイトラーメン	くりから古戦場/源平ライン・歴史国道ふるさと歩道
	自営業	浄教寺手鞠桜	宮島峡	津沢あん・うどん	源平ライン・歴史国道ふるさと歩道 散居景観 稲葉メルヘン牛/昆布もち
	パート・アルバイト	宮島峡	稲葉メルヘン牛	おやべホワイトラーメン	くりから古戦場 道の駅メルヘンおやべ
	学生	稲葉メルヘン牛/おやべホワイトラーメン		くりから古戦場/津沢あん・うどん	
	無職	宮島峡	源平ライン・歴史国道ふるさと歩道	くりから古戦場	稲葉メルヘン牛 城山公園/浄教寺手鞠桜 メルヘン建築/メルヘン米(コシヒカリ) とれたて小矢部たまご 浄教寺手鞠桜

図 2-5-3 魅力・関心のある小矢部市の地域資源



■「その他」の回答内容

・特にない                      ・わからない                      ・観光地っぽくない景観の良いセンスのいいところ

表 2-5-4 魅力・関心のある小矢部市の地域資源（属性別）

(%)

		自然・景観					くりから源平合戦関連					
		宮島峡	稲葉山	城山公園	浄教寺手鞠桜	散居景観	小矢部河川公園	くりから古戦場	源平ライン・歴史国道ふるさと歩道	源平供養塔・展望台	増生護国八幡宮・俱利伽羅源平の郷壇生口	
合計	N=1023	26.1	15.2	17.0	18.4	12.6	7.9	20.8	21.1	13.7	9.2	
性別年齢	男性20歳代	N=82	19.5	12.2	19.5	20.7	12.2	11.0	24.4	13.4	8.5	4.9
	男性30歳代	N=107	21.5	13.1	15.0	11.2	6.5	5.6	17.8	19.6	13.1	6.5
	男性40歳代	N=101	28.7	18.8	15.8	13.9	9.9	11.9	24.8	21.8	20.8	8.9
	男性50～64歳	N=131	22.9	12.2	19.8	17.6	11.5	5.3	21.4	23.7	13.0	13.0
	男性65歳以上	N=97	24.7	14.4	16.5	12.4	12.4	6.2	28.9	17.5	13.4	13.4
	女性20歳代	N=76	15.8	15.8	17.1	22.4	10.5	7.9	18.4	17.1	11.8	5.3
	女性30歳代	N=103	23.3	14.6	15.5	15.5	11.7	7.8	11.7	12.6	7.8	2.9
	女性40歳代	N=92	30.4	17.4	10.9	20.7	14.1	6.5	13.0	20.7	12.0	4.3
	女性50～64歳	N=127	30.7	12.6	19.7	18.9	18.1	6.3	21.3	28.3	15.7	8.7
女性65歳以上	N=107	39.3	22.4	18.7	31.8	17.8	12.1	26.2	30.8	18.7	20.6	
住所	東京都	N=403	28.8	13.6	16.6	19.6	14.6	8.7	19.1	19.6	10.4	8.2
	埼玉県	N=169	24.9	15.4	23.1	16.0	8.9	11.2	23.1	26.6	14.2	7.7
	神奈川県	N=284	23.9	16.9	17.6	17.6	13.4	6.3	22.5	21.1	19.4	10.6
	千葉県	N=167	24.6	16.2	10.8	19.2	10.2	5.4	19.8	19.2	11.4	10.8
職業	会社員・公務員	N=431	24.1	15.8	16.5	16.5	10.9	7.4	19.5	19.5	14.6	8.4
	自営業	N=68	27.9	17.6	13.2	30.9	19.1	10.3	17.6	22.1	10.3	8.8
	パート・アルバイト	N=128	31.3	14.8	18.0	15.6	15.6	8.6	21.9	20.3	12.5	7.8
	学生	N=28	17.9	7.1	21.4	21.4	14.3	10.7	25.0	10.7	3.6	3.6
	無職	N=350	27.4	14.9	16.6	19.1	11.7	7.7	22.0	24.0	14.6	10.9
	その他	N=18	16.7	16.7	38.9	16.7	22.2	5.6	27.8	22.2	11.1	16.7

(%)

		(くりから源平合戦関連つぎ)					歴史・文化関連			祭・イベント		
		宮めぐりの神事	越中源氏太鼓	歴史国道イベント	源平火牛まつり	松尾芭蕉の句碑	JOMONパーク(桜町遺跡)	石動の寺院群(前田家ゆかりの地)	メルヘン建築群	石動曳山祭(小矢部三大祭)	津沢夜高あんどん祭(小矢部三大祭)	
合計	N=1023	7.1	6.8	7.9	11.5	12.2	8.0	14.1	10.6	9.1	9.5	
性別年齢	男性20歳代	N=82	8.5	7.3	7.3	11.0	8.5	8.5	8.5	14.6	7.3	4.9
	男性30歳代	N=107	4.7	5.6	9.3	6.5	7.5	6.5	5.6	7.5	4.7	3.7
	男性40歳代	N=101	5.9	4.0	5.9	12.9	6.9	9.9	11.9	7.9	9.9	10.9
	男性50～64歳	N=131	6.9	7.6	7.6	11.5	13.0	9.9	20.6	5.3	13.7	13.0
	男性65歳以上	N=97	5.2	10.3	5.2	10.3	9.3	7.2	28.9	7.2	12.4	8.2
	女性20歳代	N=76	10.5	3.9	7.9	10.5	13.2	15.8	9.2	17.1	10.5	15.8
	女性30歳代	N=103	4.9	1.9	6.8	10.7	9.7	2.9	1.9	7.8	4.9	6.8
	女性40歳代	N=92	7.6	1.1	6.5	10.9	17.4	5.4	4.3	14.1	7.6	10.9
	女性50～64歳	N=127	7.1	8.7	9.4	15.7	16.5	7.1	15.7	15.7	11.8	11.0
女性65歳以上	N=107	11.2	15.9	12.1	14.0	18.7	8.4	29.0	11.2	6.5	9.3	
住所	東京都	N=403	7.2	6.7	6.9	11.2	10.7	7.7	12.2	9.4	8.4	8.9
	埼玉県	N=169	5.9	6.5	8.9	13.6	15.4	9.5	16.0	14.2	7.7	10.1
	神奈川県	N=284	7.7	7.4	8.5	10.6	9.5	8.8	15.1	10.9	12.7	9.9
	千葉県	N=167	7.2	6.6	8.4	12.0	17.4	6.0	15.0	9.0	6.0	9.6
職業	会社員・公務員	N=431	7.2	6.7	8.8	10.7	9.5	7.9	11.1	7.2	8.6	9.0
	自営業	N=68	8.8	10.3	8.8	13.2	16.2	5.9	14.7	5.9	8.8	11.8
	パート・アルバイト	N=128	8.6	3.9	7.8	14.1	14.1	8.6	17.2	11.7	14.1	8.6
	学生	N=28	7.1	10.7	7.1	7.1	17.9	7.1	10.7	21.4	10.7	7.1
	無職	N=350	6.3	7.1	7.1	12.0	13.7	8.6	17.4	14.3	8.0	9.7
	その他	N=18	5.6	5.6	0.0	5.6	11.1	5.6	0.0	11.1	5.6	16.7

(次のページへつづく)



(%)

		(祭・イベントつづき)				食						
		おやべの獅子舞祭(小矢部三大祭)	俱利伽羅さん八重桜まつり	ヘリコプターフェスティバル	ミニSLフェスタ	稲葉メルヘン牛	メルヘン米(コシヒカリ)	とれたたて小矢部たまご	おやべホワイトラーメン	津沢あん・うどん	ニシンの靴漬け	
合計	N=1023	8.4	9.0	8.0	6.8	23.7	15.2	13.9	20.5	15.5	12.2	
性別年齢	男性20歳代	N=82	4.9	6.1	13.4	12.2	24.4	18.3	15.9	22.0	20.7	9.8
	男性30歳代	N=107	5.6	2.8	9.3	7.5	27.1	18.7	16.8	26.2	17.8	13.1
	男性40歳代	N=101	7.9	5.9	8.9	7.9	24.8	10.9	9.9	20.8	12.9	15.8
	男性50～64歳	N=131	10.7	8.4	5.3	3.8	19.1	9.9	9.2	17.6	10.7	10.7
	男性65歳以上	N=97	8.2	8.2	6.2	4.1	8.2	7.2	5.2	11.3	9.3	13.4
	女性20歳代	N=76	13.2	15.8	9.2	7.9	38.2	28.9	19.7	31.6	22.4	6.6
	女性30歳代	N=103	6.8	4.9	9.7	9.7	32.0	22.3	16.5	29.1	16.5	7.8
	女性40歳代	N=92	4.3	13.0	7.6	8.7	31.5	16.3	19.6	28.3	19.6	8.7
住所	女性50～64歳	N=127	8.7	14.2	5.5	4.7	23.6	15.7	15.0	17.3	17.3	15.0
	女性65歳以上	N=107	13.1	11.2	7.5	4.7	13.1	9.3	14.0	6.5	12.1	18.7
	東京都	N=403	7.7	10.2	9.4	7.9	23.6	12.9	15.1	22.8	15.4	12.9
	埼玉県	N=169	8.9	8.3	7.1	10.1	21.3	16.0	11.8	17.8	10.7	10.7
職業	神奈川県	N=284	9.2	9.5	7.4	4.6	22.9	16.5	14.1	19.0	17.6	12.7
	千葉県	N=167	8.4	6.0	6.6	4.8	27.5	18.0	12.6	20.4	17.4	11.4
	会社員・公務員	N=431	8.6	6.5	7.9	5.8	24.6	14.6	13.7	21.3	14.6	11.4
	自営業	N=68	10.3	13.2	8.8	4.4	19.1	16.2	11.8	17.6	26.5	14.7
	パート・アルバイト	N=128	7.0	14.8	7.0	7.8	27.3	19.5	13.3	25.8	14.8	10.2
	学生	N=28	3.6	10.7	17.9	14.3	28.6	21.4	21.4	28.6	25.0	7.1
	無職	N=350	8.3	8.0	7.4	6.9	20.9	13.7	13.4	17.1	13.1	13.7
	その他	N=18	16.7	27.8	11.1	22.2	38.9	16.7	27.8	27.8	33.3	16.7

(%)

		(食つづき)	観光施設、産業観光他								
		昆布もち	クロスランドおやべ(タワー)	恋人の聖地	道の駅メルヘンおやべ	みのわツイン瓦	(株)ランブールのテキスタイル	小矢部ホッケー場	メルギューくん&メルモモちゃん	その他	
合計	N=1023	14.2	7.2	6.2	15.5	3.6	1.8	2.4	4.0	3.7	
性別年齢	男性20歳代	N=82	9.8	9.8	6.1	9.8	3.7	1.2	4.9	4.9	4.9
	男性30歳代	N=107	9.3	5.6	3.7	5.6	0.9	2.8	0.9	2.8	0.0
	男性40歳代	N=101	12.9	6.9	5.9	11.9	2.0	3.0	2.0	5.0	5.0
	男性50～64歳	N=131	13.0	9.2	4.6	12.2	6.9	2.3	3.8	2.3	7.6
	男性65歳以上	N=97	15.5	4.1	3.1	12.4	5.2	2.1	2.1	2.1	6.2
	女性20歳代	N=76	22.4	11.8	21.1	23.7	2.6	0.0	2.6	9.2	1.3
	女性30歳代	N=103	10.7	5.8	5.8	16.5	1.0	1.0	1.9	3.9	1.9
	女性40歳代	N=92	10.9	10.9	9.8	25.0	2.2	1.1	1.1	5.4	2.2
住所	女性50～64歳	N=127	20.5	7.1	2.4	19.7	4.7	3.9	1.6	3.9	0.8
	女性65歳以上	N=107	16.8	2.8	4.7	20.6	5.6	0.9	2.8	5.6	6.5
	東京都	N=403	14.4	5.2	5.5	16.6	4.0	2.0	1.2	3.2	2.5
	埼玉県	N=169	9.5	11.2	6.5	15.4	4.1	3.0	5.9	6.5	5.9
職業	神奈川県	N=284	17.3	7.7	4.9	14.4	2.1	1.4	1.8	3.5	4.2
	千葉県	N=167	13.2	7.2	9.6	15.0	4.8	0.6	3.0	4.2	3.6
	会社員・公務員	N=431	12.5	6.5	5.1	11.1	2.8	1.4	2.8	3.2	3.2
	自営業	N=68	19.1	2.9	4.4	16.2	4.4	0.0	1.5	1.5	1.5
	パート・アルバイト	N=128	14.1	8.6	14.1	21.1	3.1	3.9	3.1	7.8	2.3
	学生	N=28	10.7	10.7	14.3	14.3	7.1	3.6	7.1	3.6	0.0
	無職	N=350	15.7	8.6	4.0	18.6	4.6	1.7	1.7	4.0	5.7
	その他	N=18	11.1	0.0	11.1	22.2	0.0	0.0	0.0	5.6	0.0

## 資料2. 小矢部市観光振興プラン策定委員会 委員名簿

(順不同 敬称略)

	区分	氏名	役職・団体名等
委員長	学識経験者	長尾 治明	富山国際大学現代社会学部教授
副委員長	商工観光	中嶋 秀明	小矢部市観光協会会長
委員	〃	竹田 昭二	小矢部市旅行業協会会長
〃	〃	山室 秀寧	公益財団法人クロスランドおやべ事務局長
〃	〃	村田 博義	いなば農業協同組合開発課長
〃	〃	森谷 義一	小矢部市観光協会専務理事
〃	〃	浅野 由美子	観光関連企業代表
〃	経済団体	坂本 重夫	小矢部市商工会事務局長
〃	〃	駒津 効	小矢部市商工会青年部長
〃	市民団体	山本 譲	桜町縄文NET会長
〃		福岡 健	公益社団法人小矢部青年会議所理事長
〃	〃	大沼 康子	おやべメルヘンガイド代表
〃	〃	中谷 恵津子	小矢部市「義仲・巴」推進連絡会副会長
〃	〃	高木 奈々	フリーアナウンサー

## 資料3. 小矢部市観光振興プラン策定委員会 開催日程

	開催日時	会場
第 1 回	平成 25 年 6 月 12 日 (水)	小矢部市役所特別会議室
アイデア座談会	平成 25 年 8 月 26 日 (月)	宮島温泉 滝乃荘
第 2 回	平成 25 年 10 月 21 日 (月)	小矢部市役所特別会議室
第 3 回	平成 25 年 12 月 11 日 (水)	小矢部市役所特別会議室

**小矢部市観光振興プラン 改訂版**

平成 26 年 3 月

小矢部市観光振興課

〒932-8611 富山県小矢部市本町 1 番 1 号

TEL (0766) 67-1760